鉄人28号
原作完全版
横山光輝
22
出撃！
VL2号

横山光輝

鉄人28号
原作完全版

22

出撃！VL2号

KIBO COMICS スペシャル

鉄人28号 22

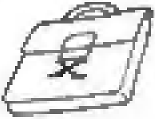
原作完全版

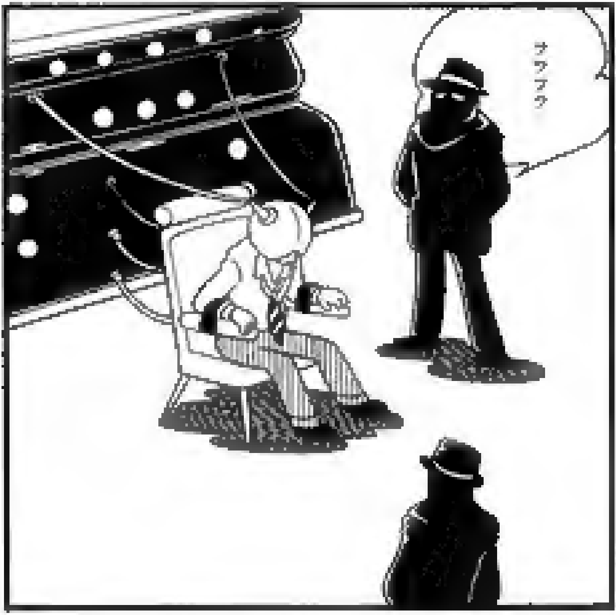
出撃！VL2号

カバンの秘密 5
あらわれた怪人 44
きえた自動車 57
VL2号 72
脱出 126
強行突破 193
VL2号 206
追跡 224
軌道 241

あやしい町工場

カバンの秘密



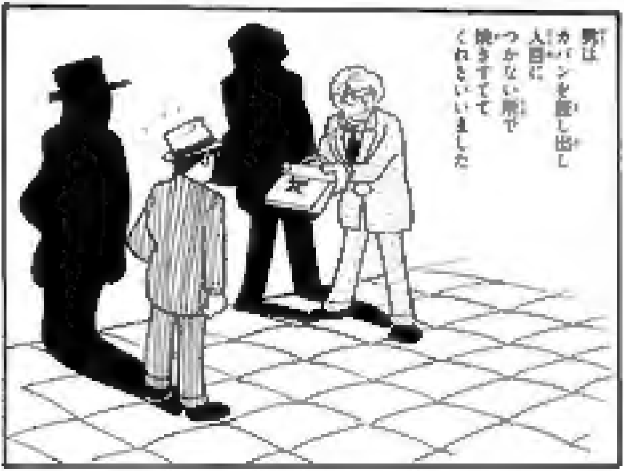


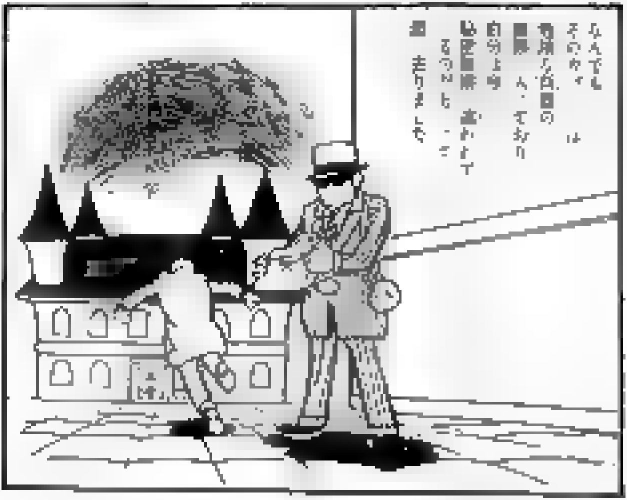
お前は すべてを 正直に 答えねば ならん
……
きみの 名前は
八木関 武夫
きみは 八月に スノーの 国に 旅行したな
はい
八月二十三日 きみは どうしてた

八月二十三日
私はスノー国サンダー六番街に
宿をとった

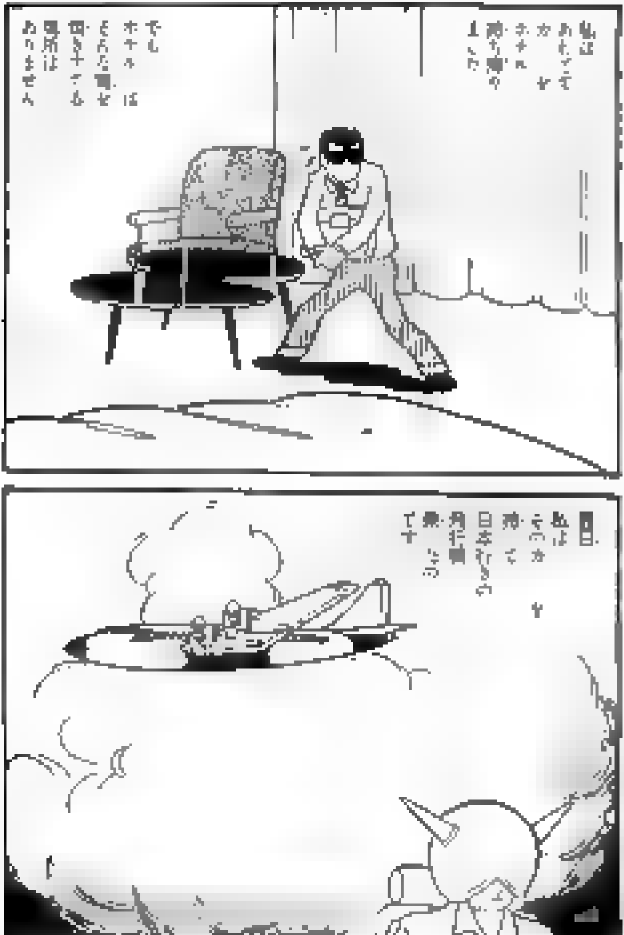
町の景色を
見ながら
ブラブラと
歩いていました

その時
物陰から
ひとりの男が
飛び出して
きました


男は
カバンを差し出し
人目に
つかない所で
焼きすてて
くれといいました

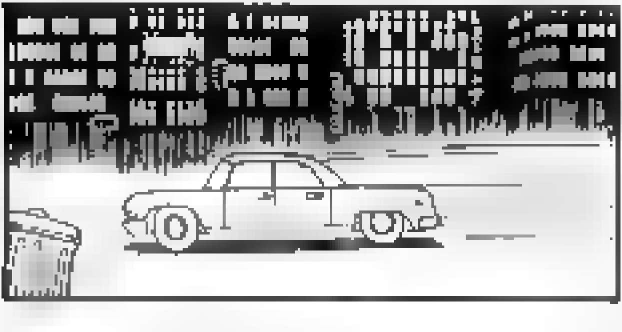

なんでも

みると

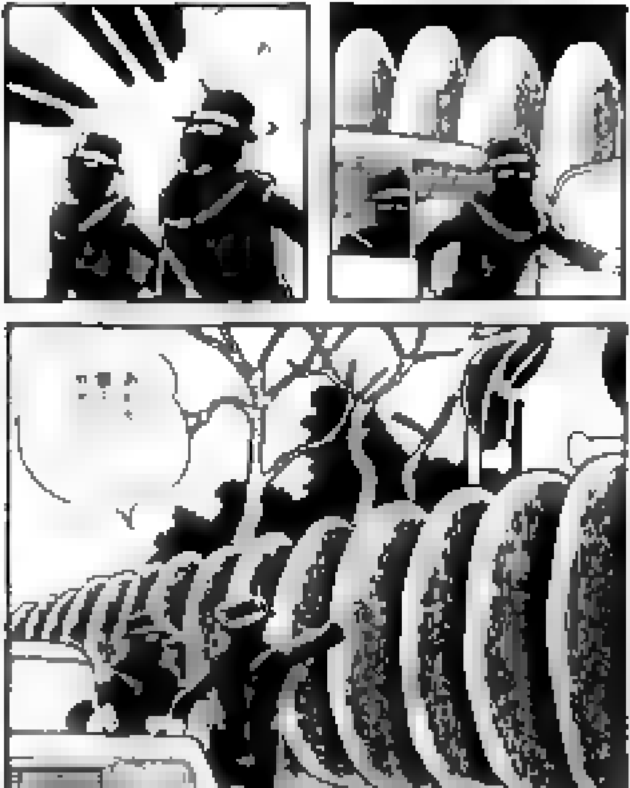

私は
あわてて
でも
ホテルは
場所は
ありません
私は
飛行機
です

それで
それが
なんだか

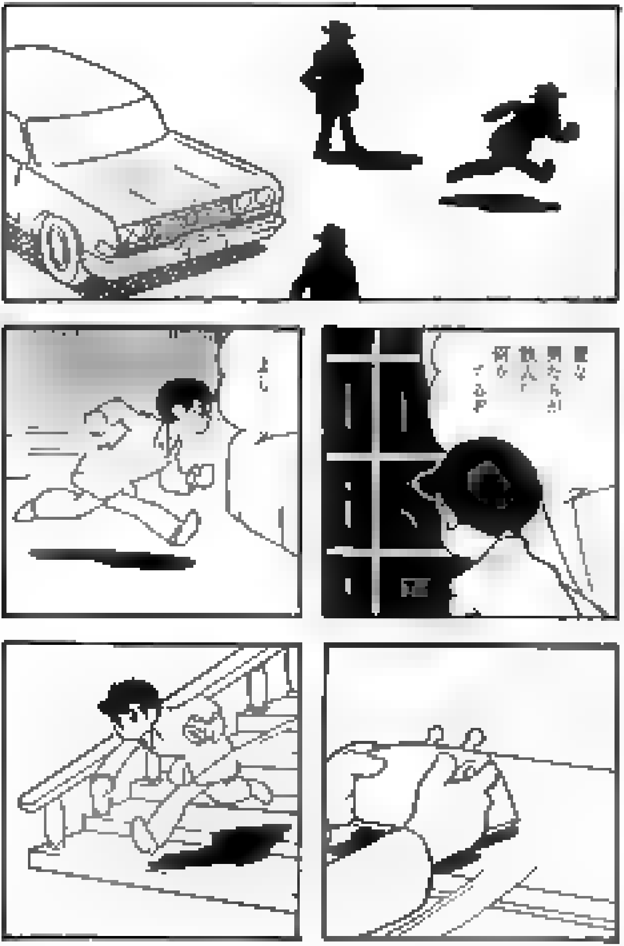
よし
ああ ロボットか
どうします

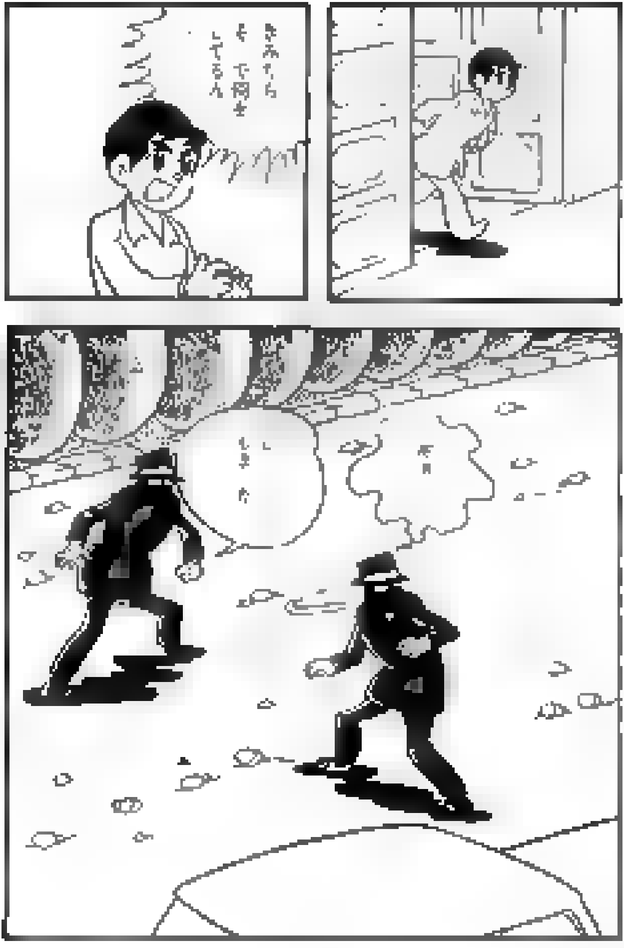


わかったな
いうのは
ここです

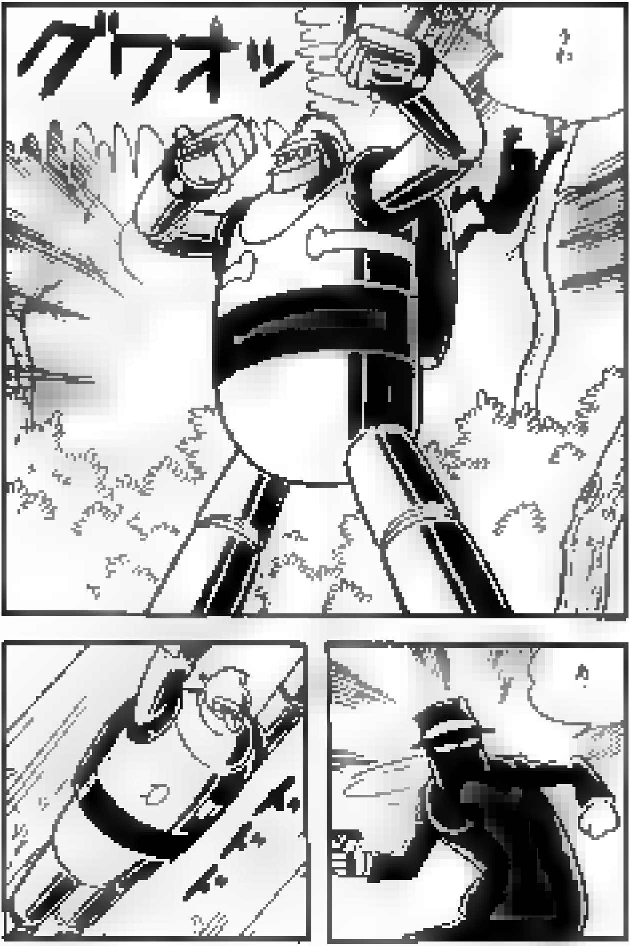


なんだか


よし
変な
男たちが
数人
何か


きみたち そこで何をしてるん
しまった

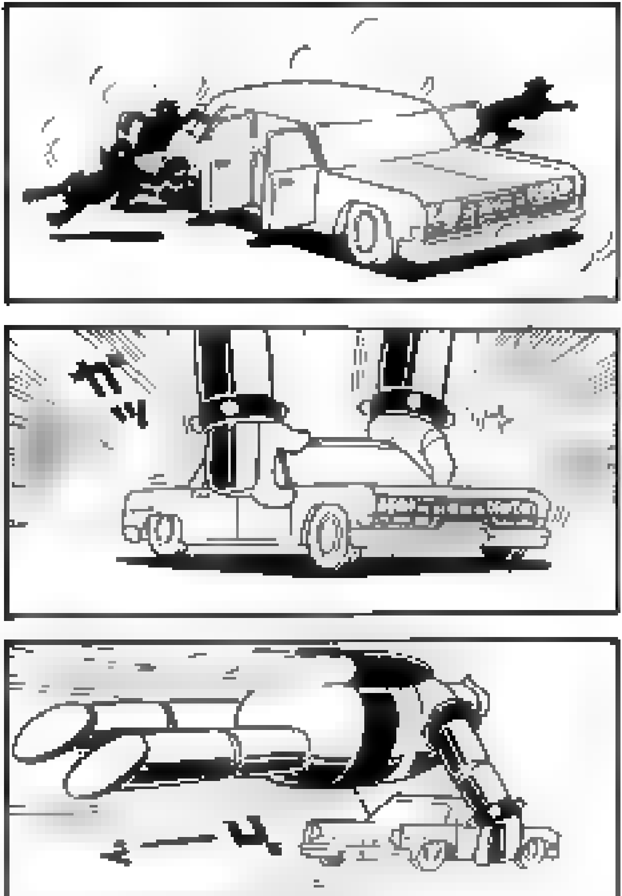
めんどうだ
ん
あっ
?


グワオッ
あ

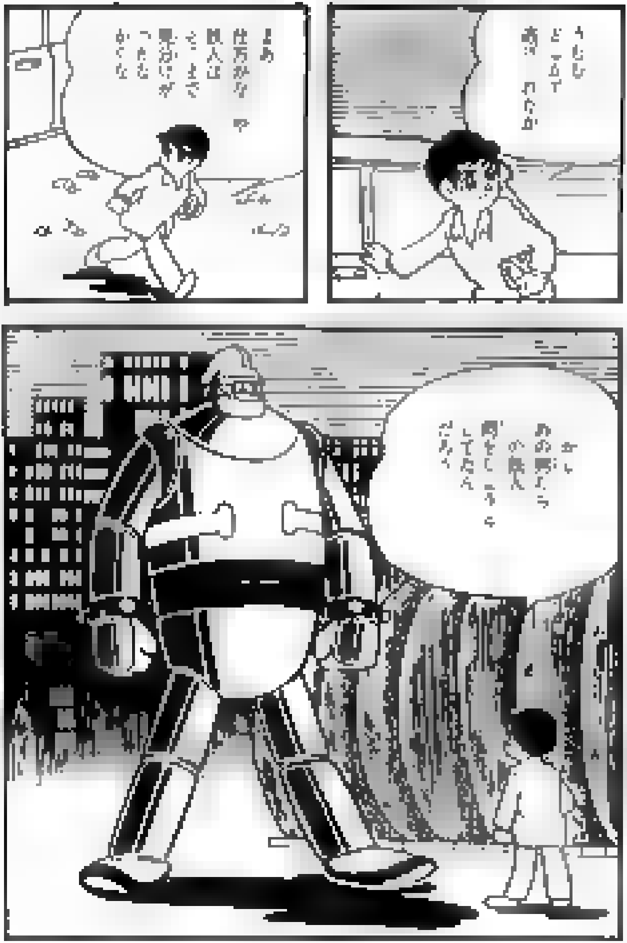
よし
鉄人

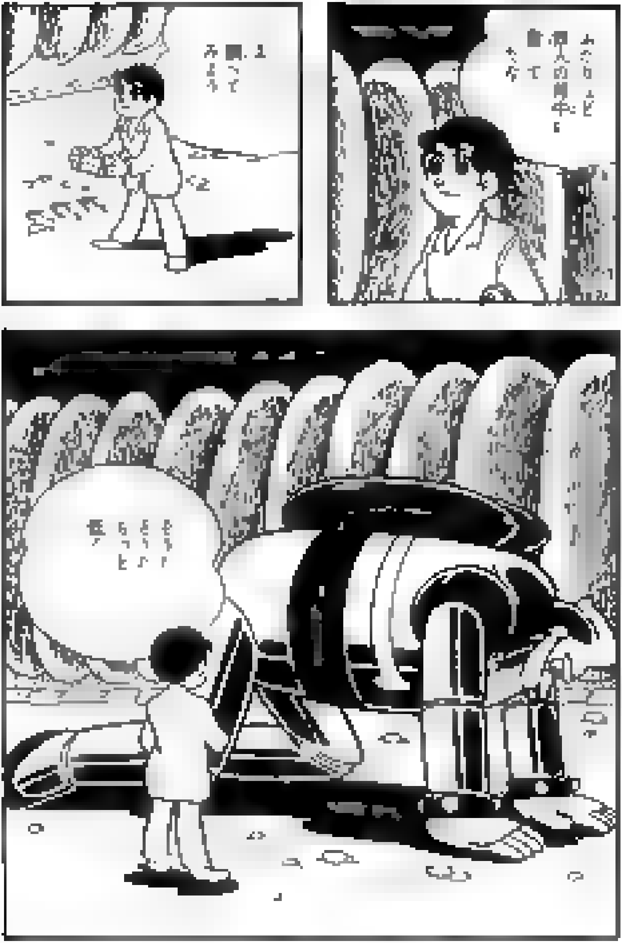
うわあ
ひーっ

うわっ
早く



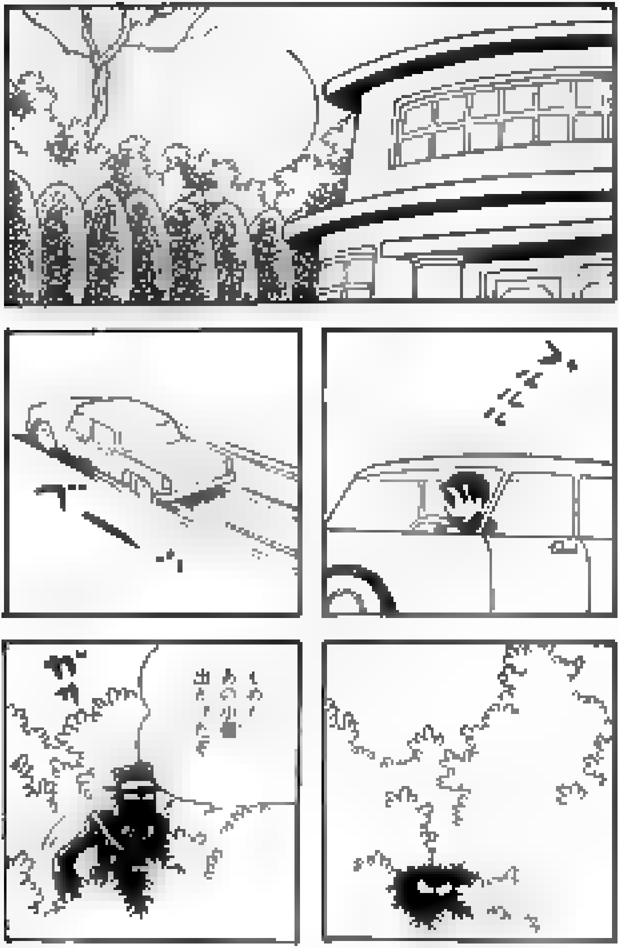
犯人を下ろすんだ
ドサッ
おや?
?

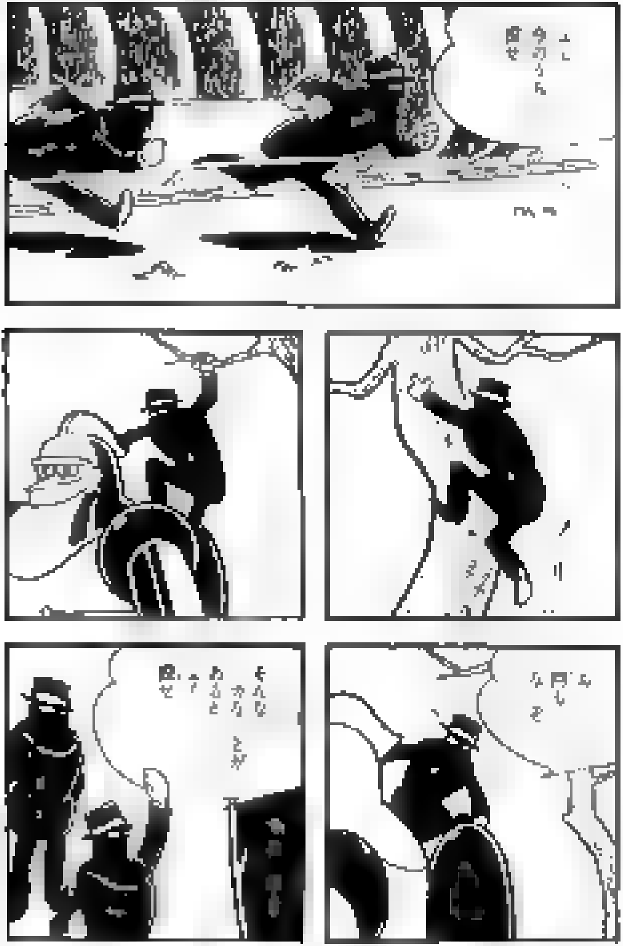

うむ
どうして
鉄人は
ここまで
見おくりが
しかし
あの男たち
の鉄人
何をしようと
してたん
だろう

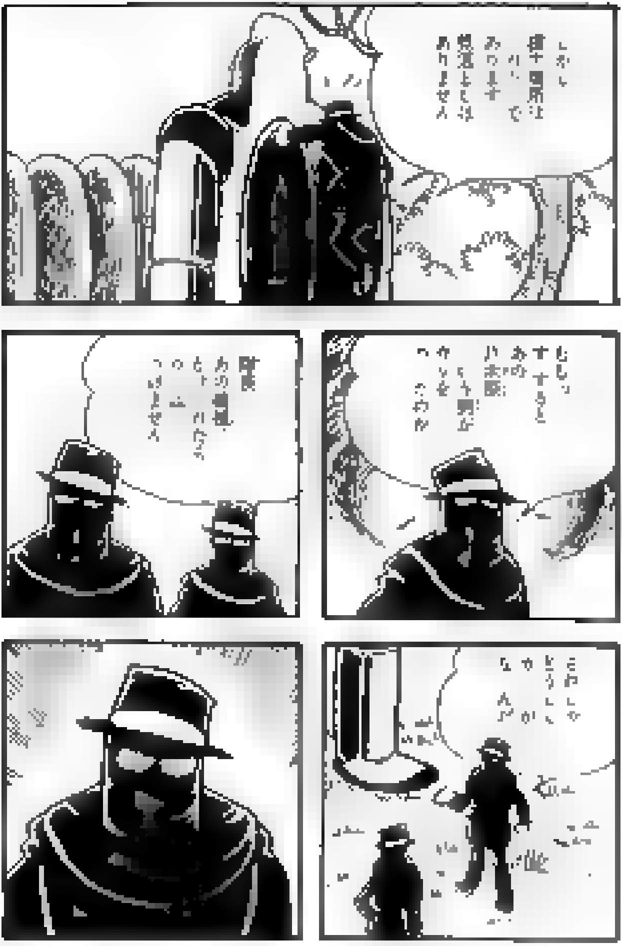


うん
ナイタキ
うわっ

ご苦労さん
それじゃ
おやすみ


もわ！


よし


しかし
ありません

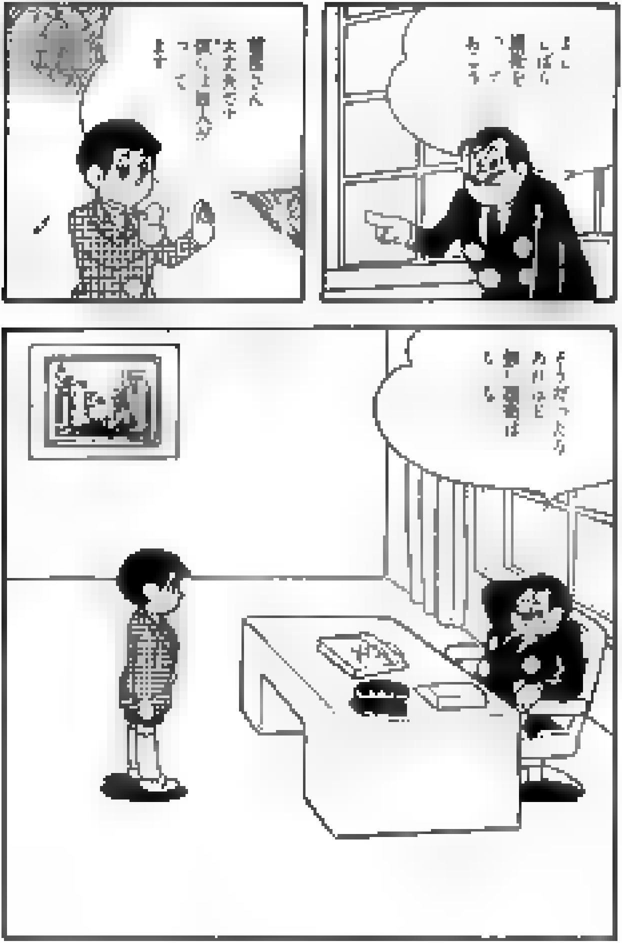
まてよ あの小僧 気づかれたのかな
せよ と いう命令 もうかも わりません
よ 今のうちに の家を 家捜し しろ

ダッ

やあ 正太郎くん よく 来たね
ええ 今日は 特別です
署長さん 昨日の夜 銀行が ギャングに 襲われ ましたよ
な なんだと

正太郎くん
うーん
?
正太郎くん
ええ
実は
すると

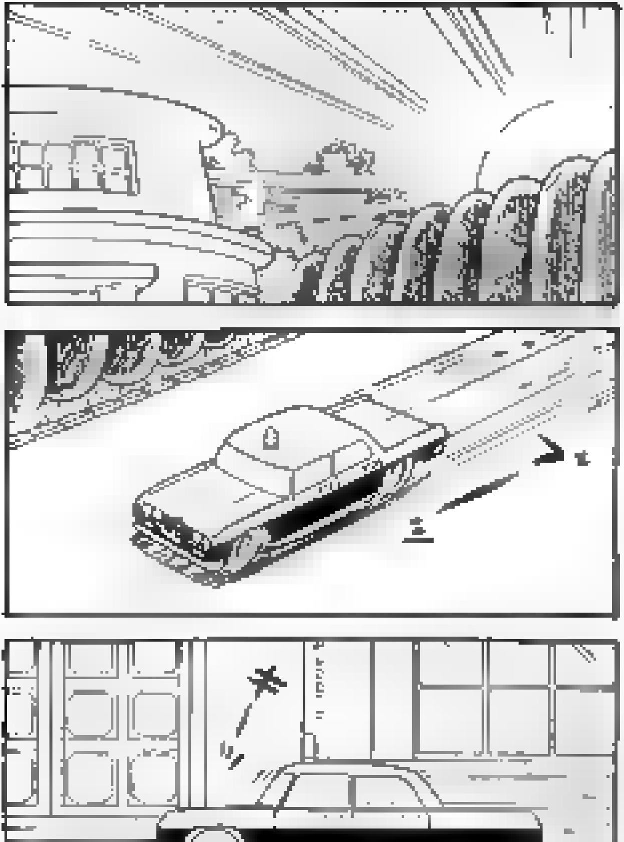
調べて きてくれ
わかり ました
ところで 正太郎くん
うん

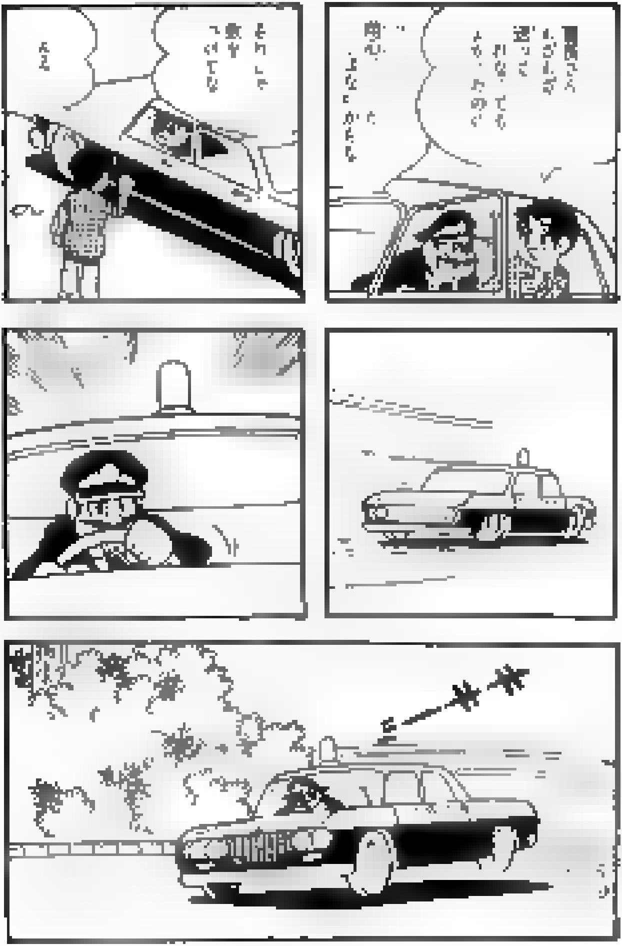


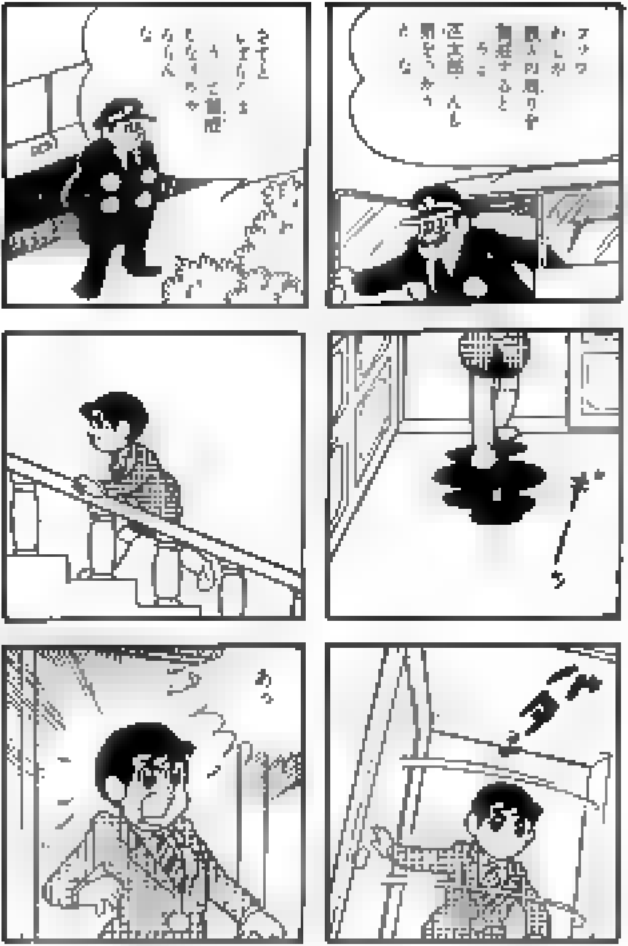
あらわれた怪人

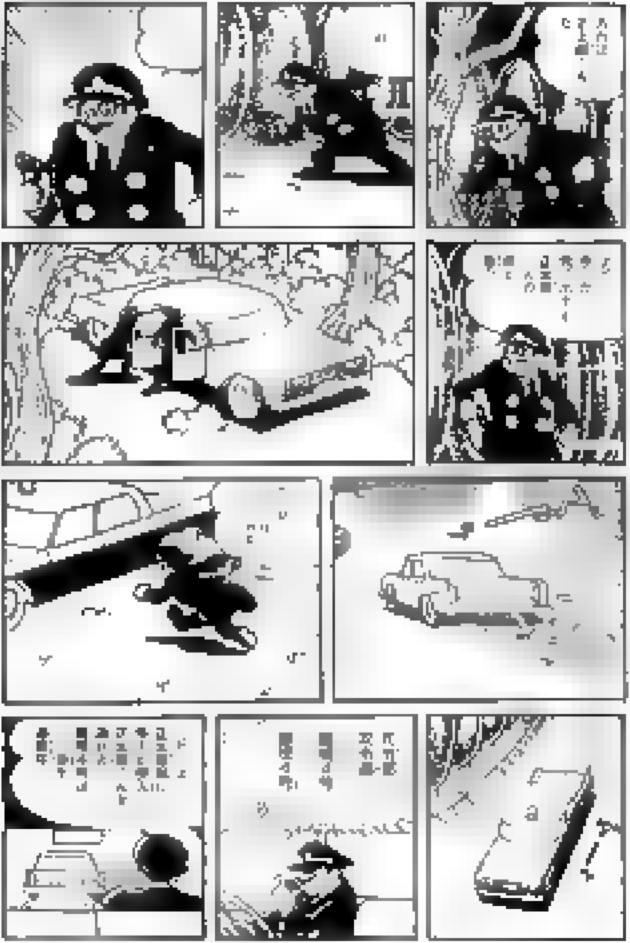
うむ

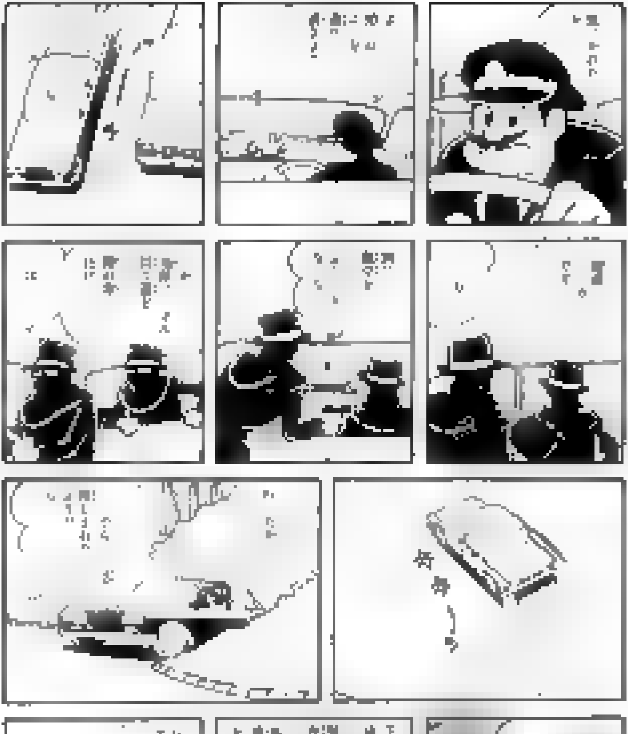
よし これから
全力をあげて
正太郎くん
きみも
わかり
ました



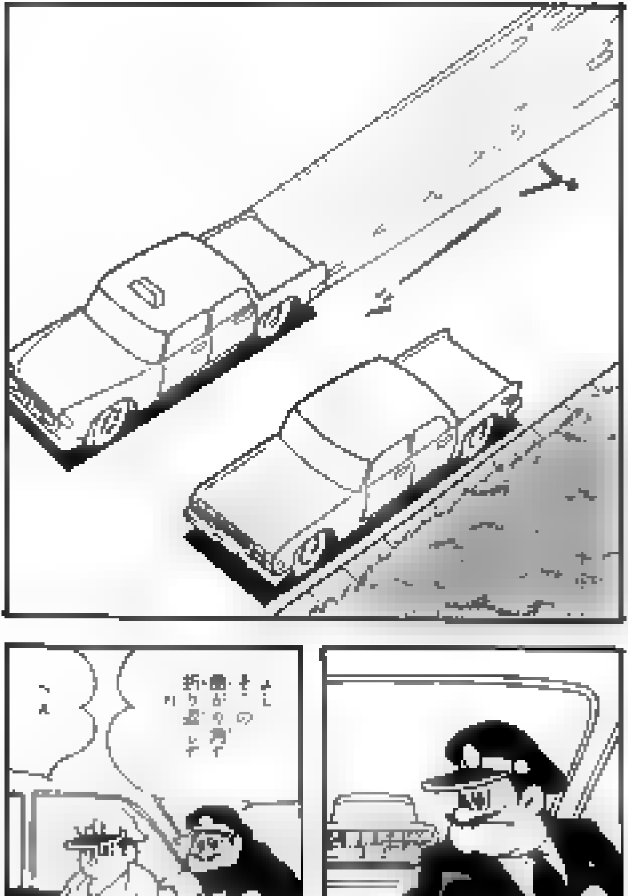

それじゃ気をつけてな
ええ


あっ





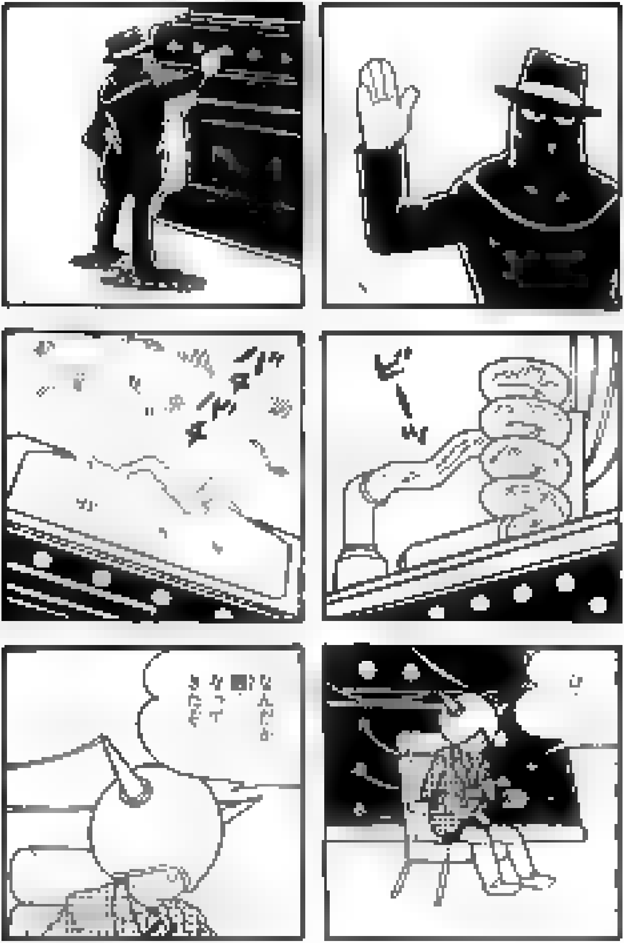
きえた自動車


よし
そこの

ほんとじゃ
車を止めろ

ほんとうや
影も形も
見当らん
わかりませんよ
でも

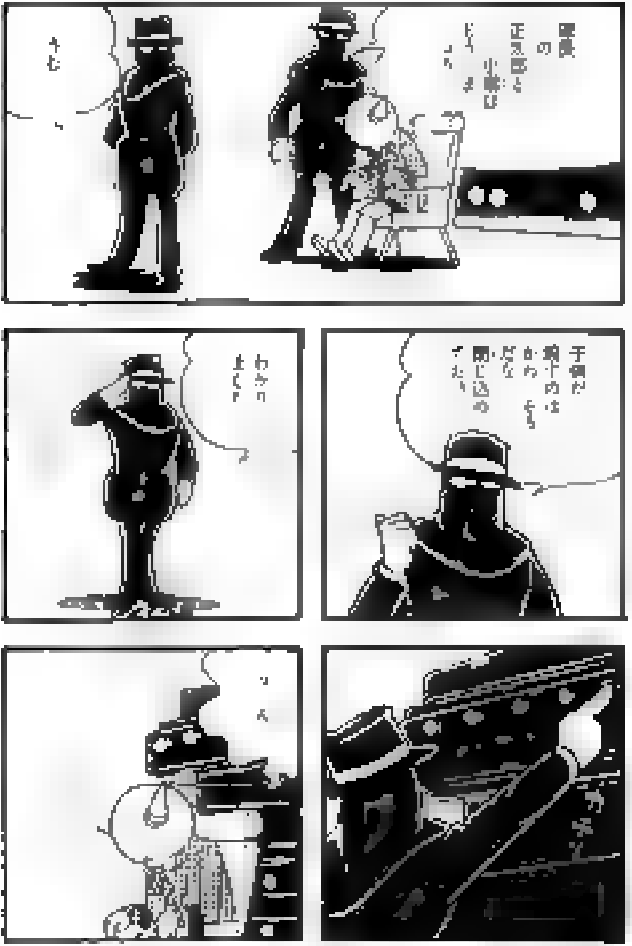
しん
あッ
やあ
星太郎くん
お目覚め
ですか



きみの
金田一 正太郎
鉄人で
鉄人を

それで
Xのアジトのカギを見つけました

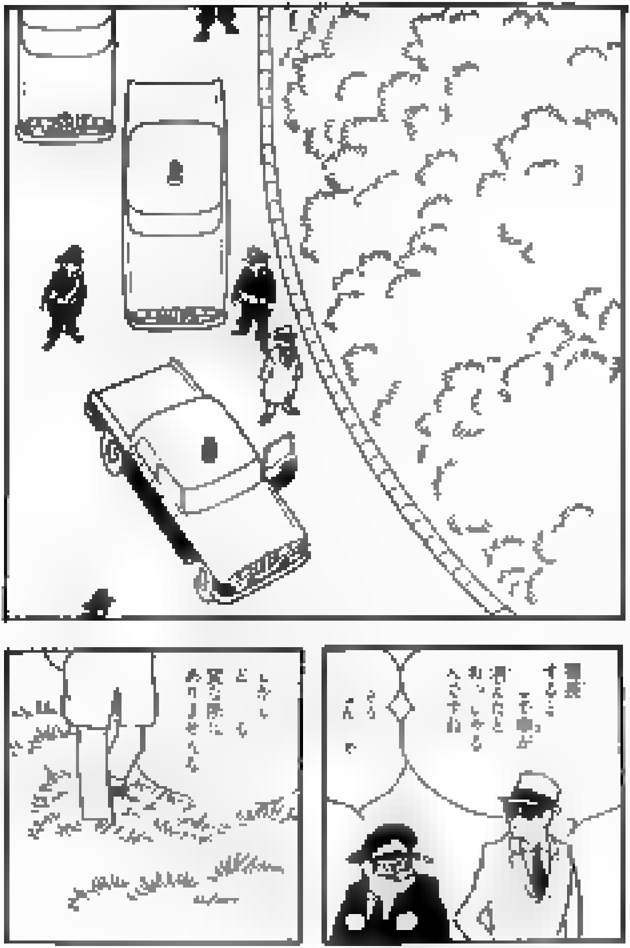
と
よし
本国の


正太郎と
どうぞ
うむ
手柄だ
閉じ込め
わかりました

あ
う
そのとおり

ガチャリ
それは

VL2号



警部 すると 王子が 消えたと おっしゃる んですね
そう
しかし ど も 王子の影に ありませんな

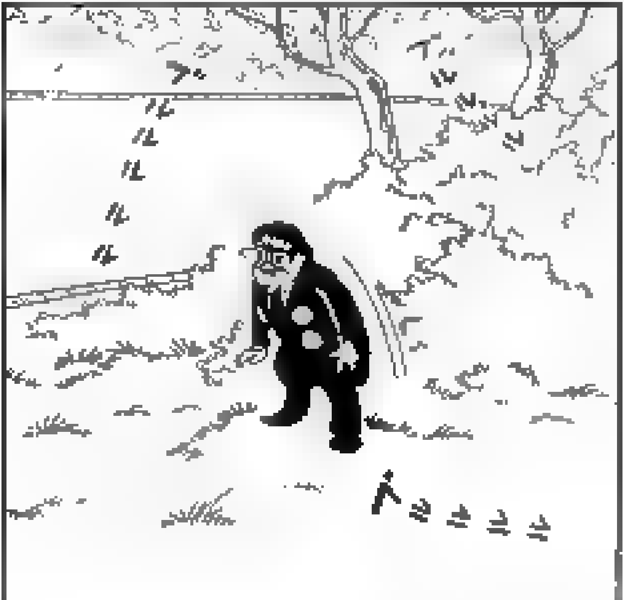
何かの間違いでは ありませんか
ばかっ わしは これでも 何十年も 警官を やっとるんだ 間違なんか するものか
しかし 間も ありません 彼らも 正太郎君が 引き返し そうさ 道案内を 買ってます

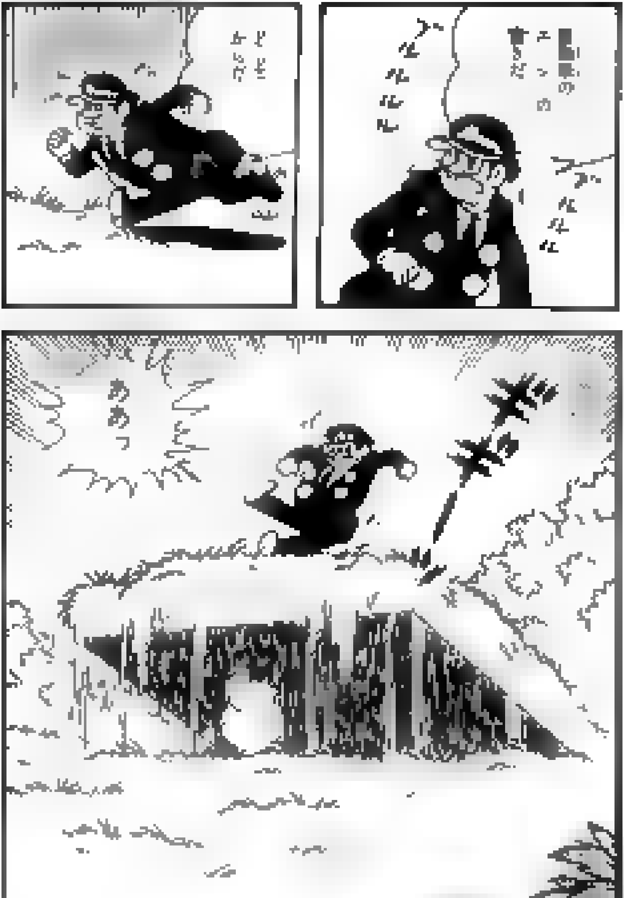
わしゃ もう少し 残って 調べて みるよ
心配でしょう
正太郎くんは

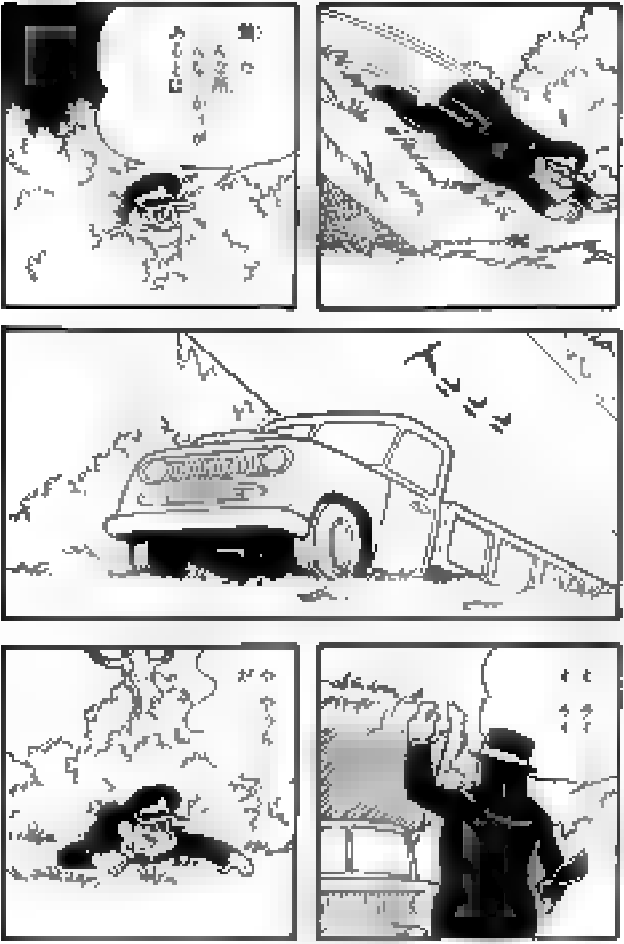
やつが
出てくるまで
一日でも
なかなか
お好きな
私の分

あなたまでが 何も そんなに しなくても
正太郎くん
博士も 変わって いるわ
変わってるわ

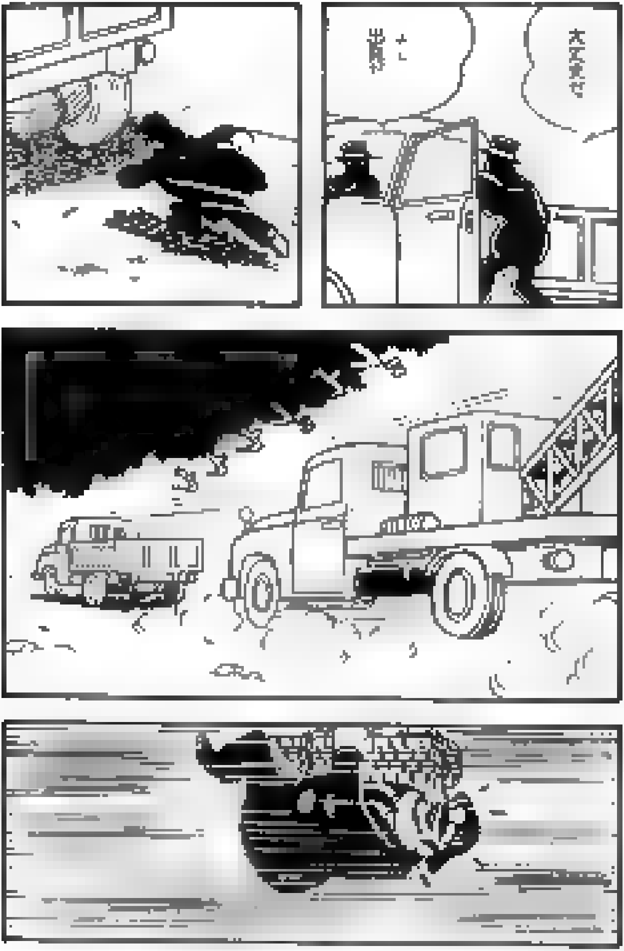
正太郎ノん
お前も
心配して



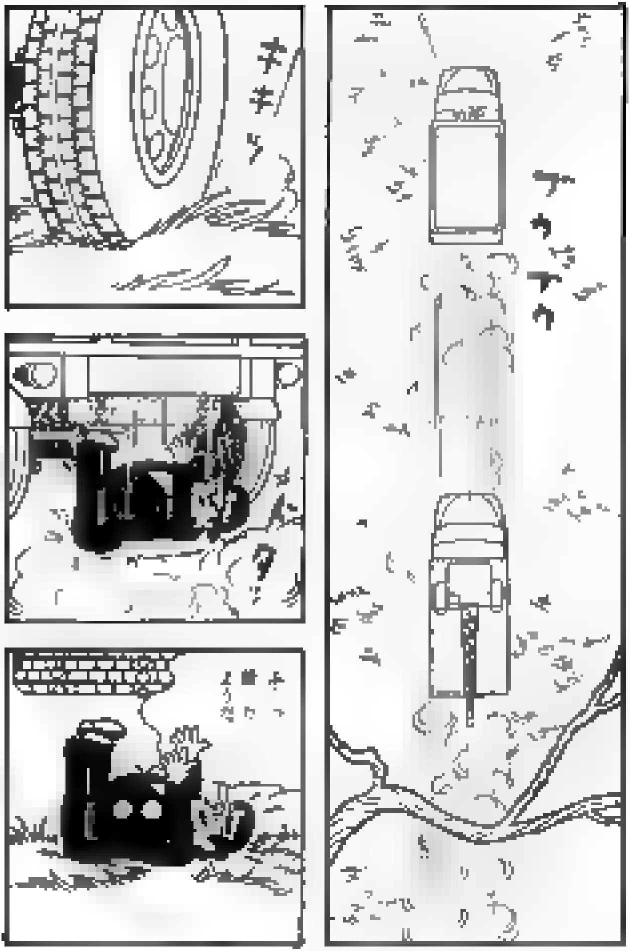

音だ
ああっ



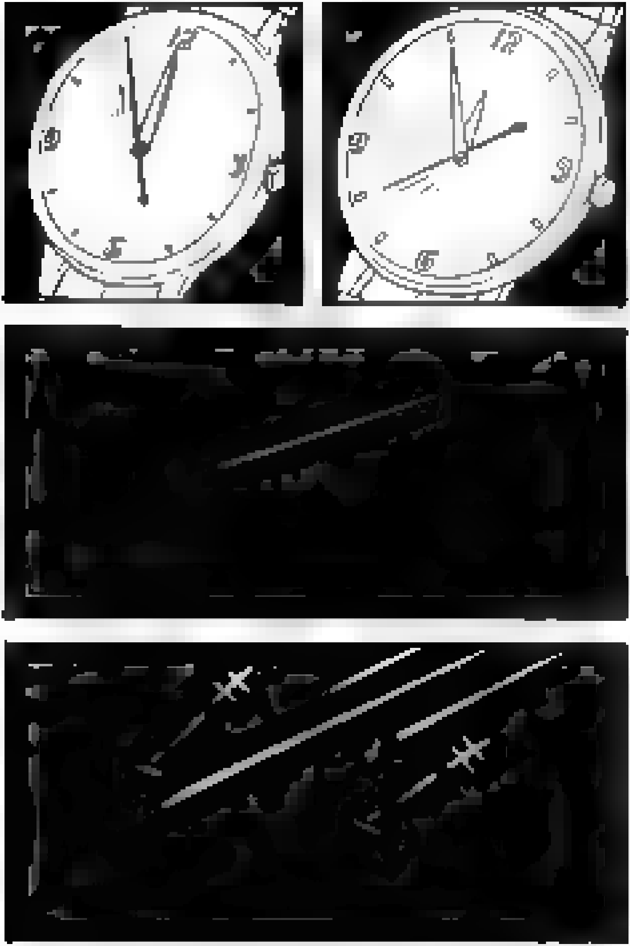
よし
ブルルル

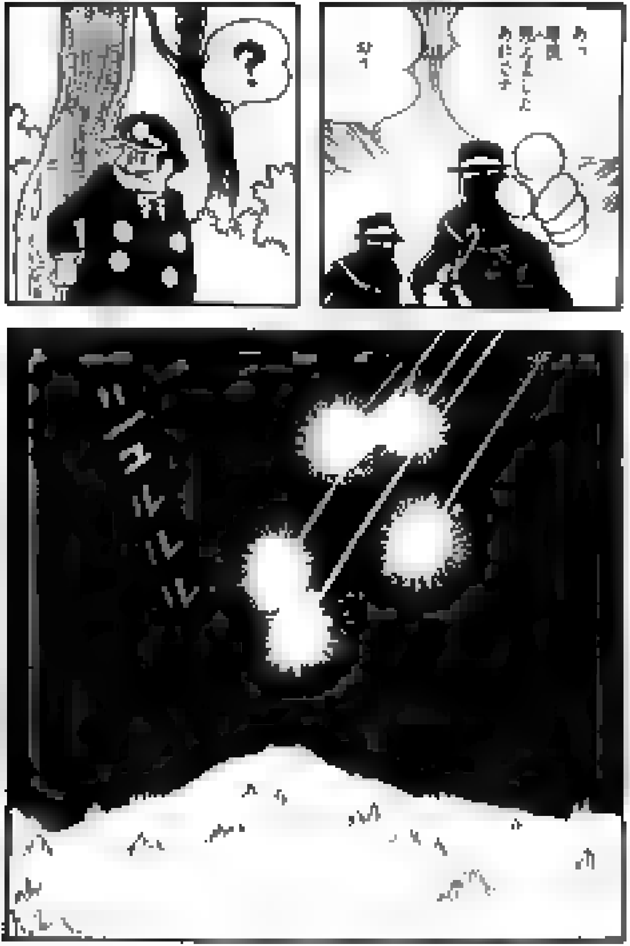

大丈夫せ
よし
出発

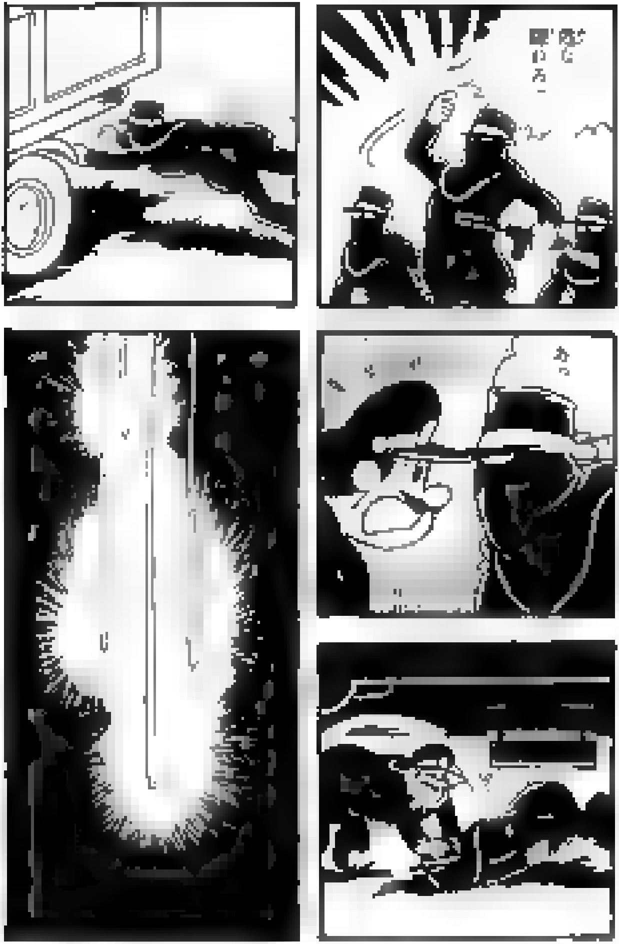
行くつもりか



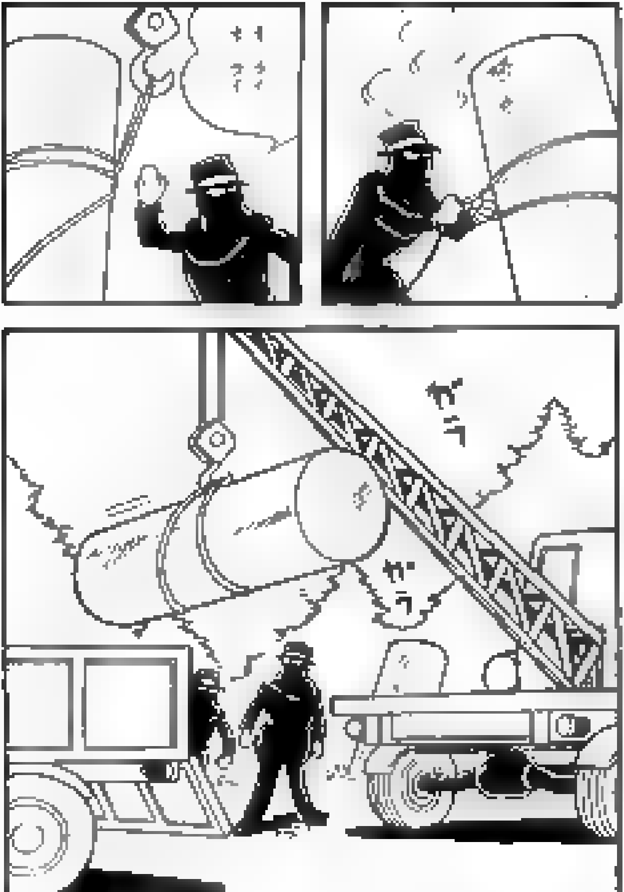
時間は
午前０時五分前です
そうか
ちょうど

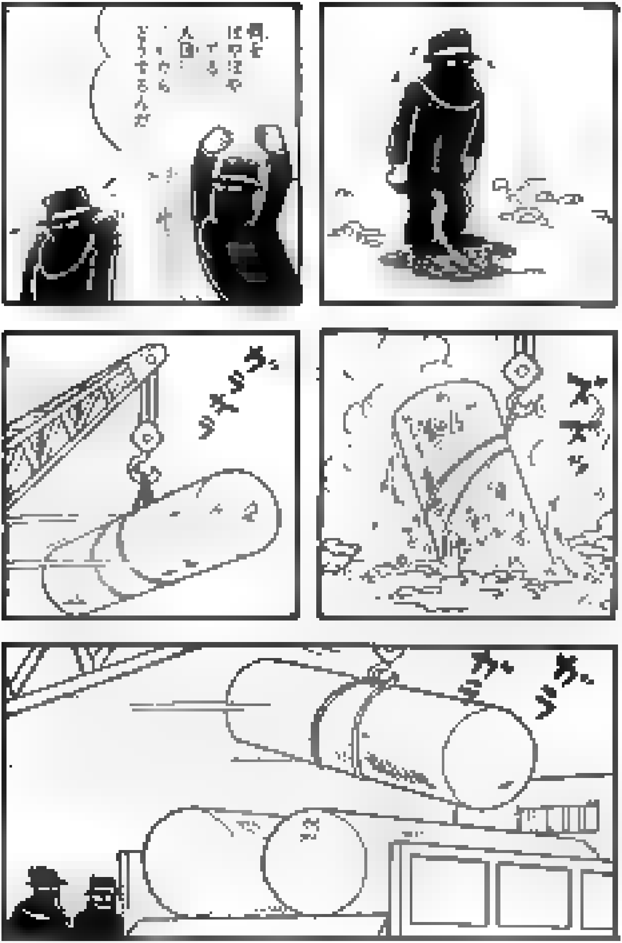


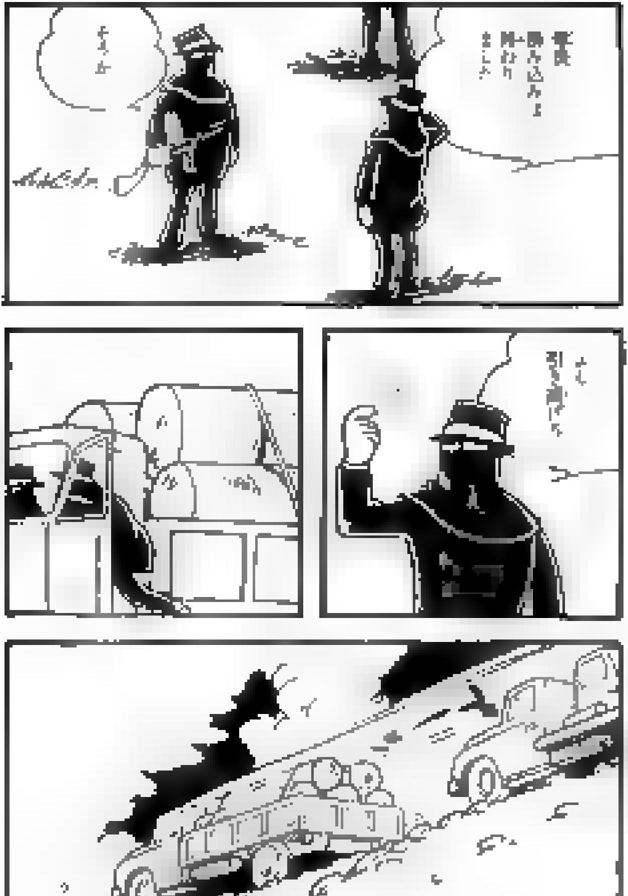

?
あれです

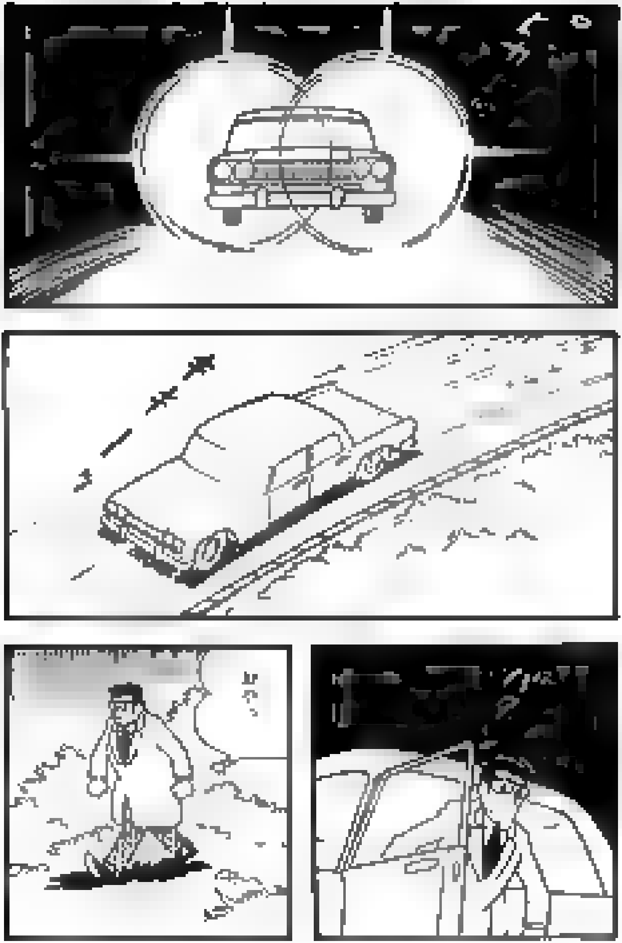

あっ

それっ
急げ


ガラ
ガラ


何をぼやぼやしてる
人目…
どうするんだ


警部
積み込み
終わりました
よし
引き揚げろ

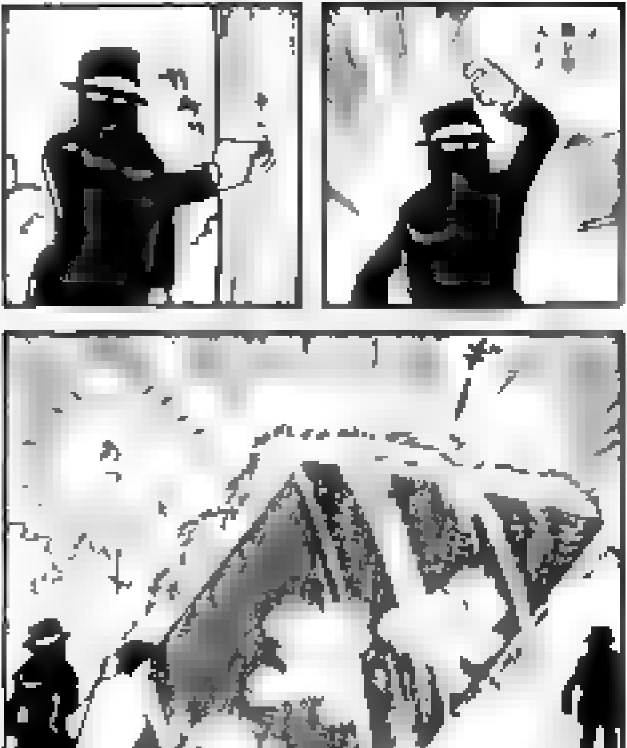


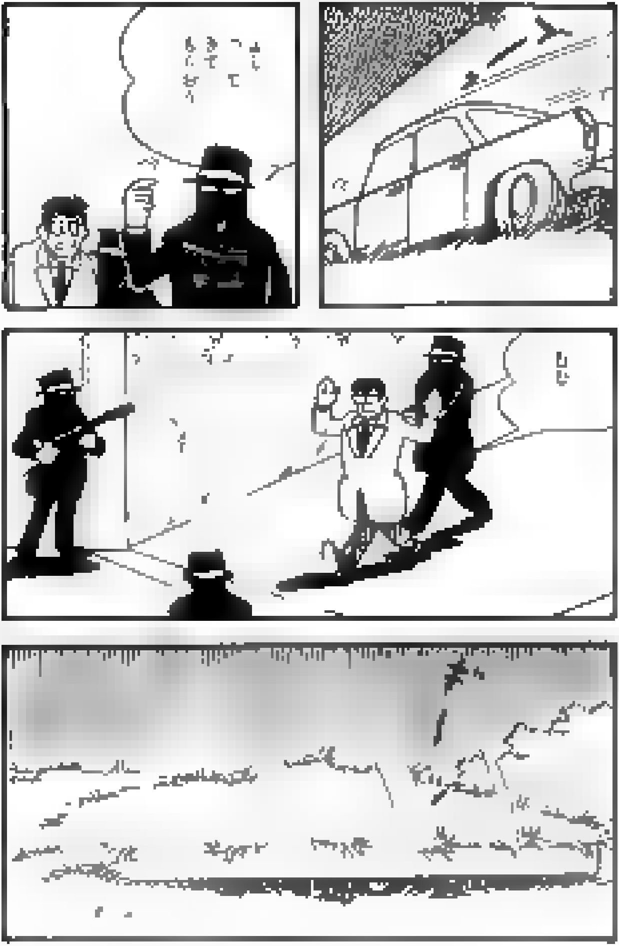
ブーーッ
おや…
むむ

あっ

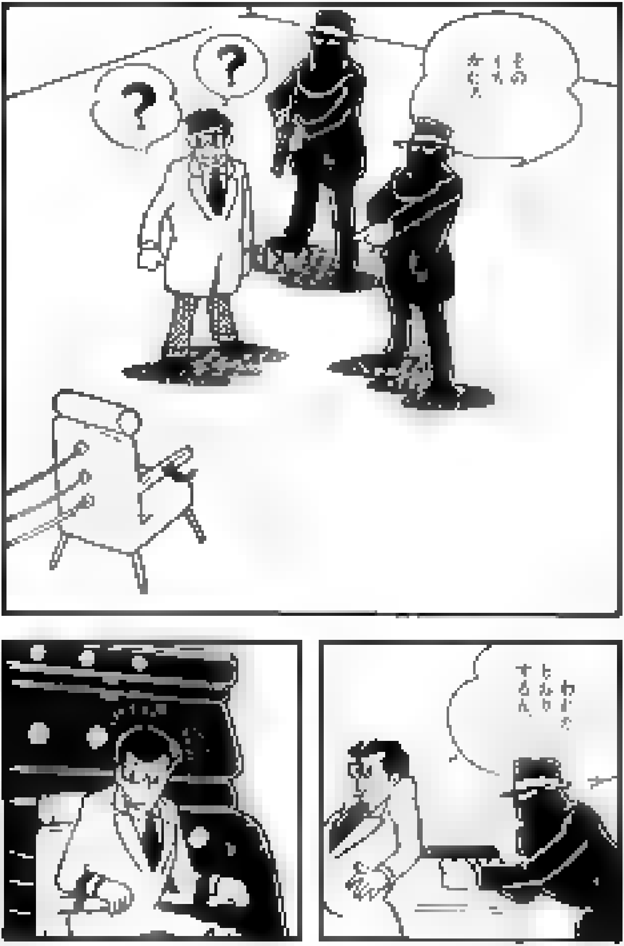
？
それはこちらで聞きたいことだ
お前は何者だ
きさまたちは
そ、それは

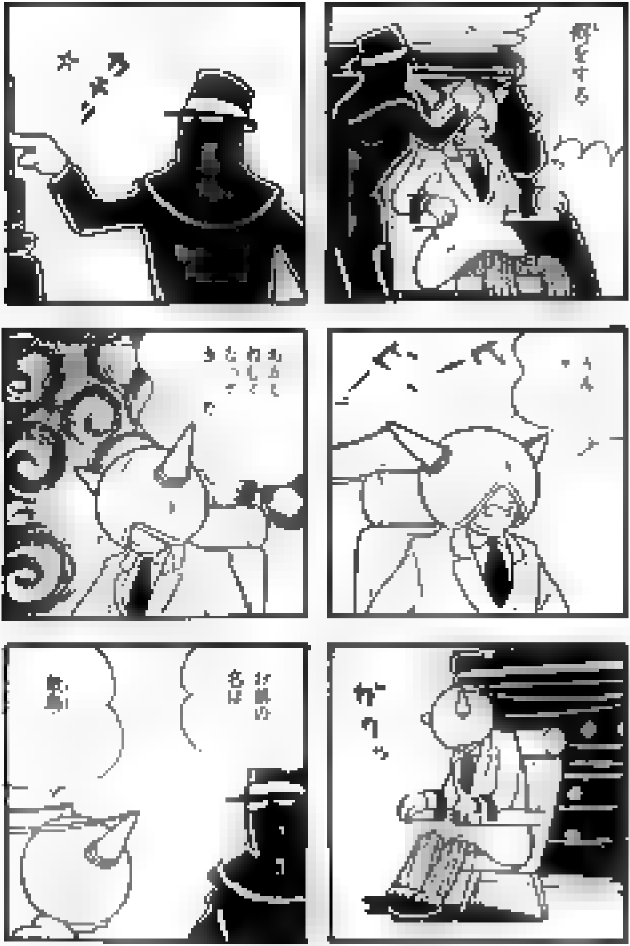
あ、何をするんだ
むむ




よし

よし
お前たちは
お前は


ものいれおらん
わしだとおりするん。


何をする
お前の名は
ガタッ

よし 正太郎と
はっ
わかり ました

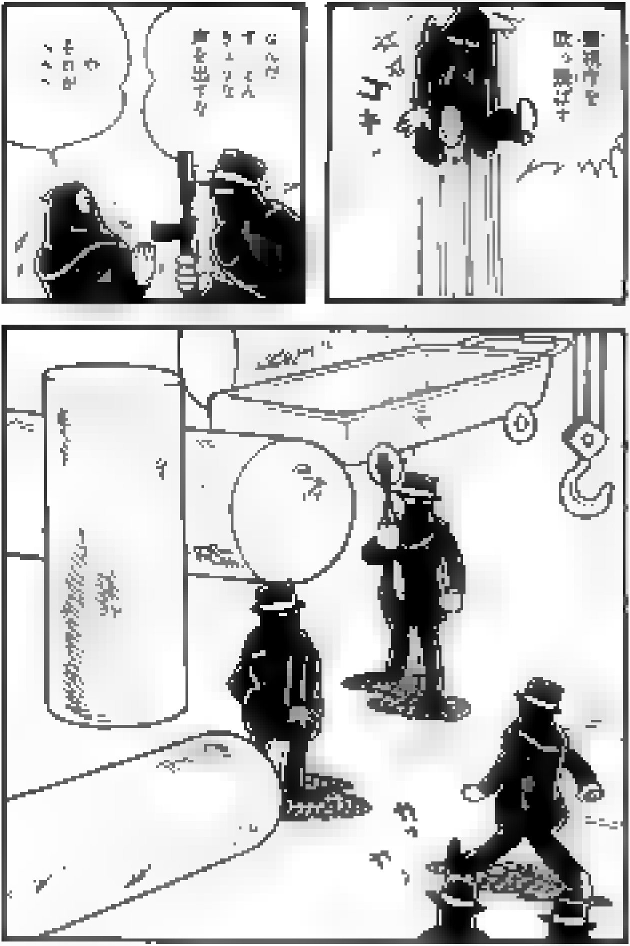
ん
少年

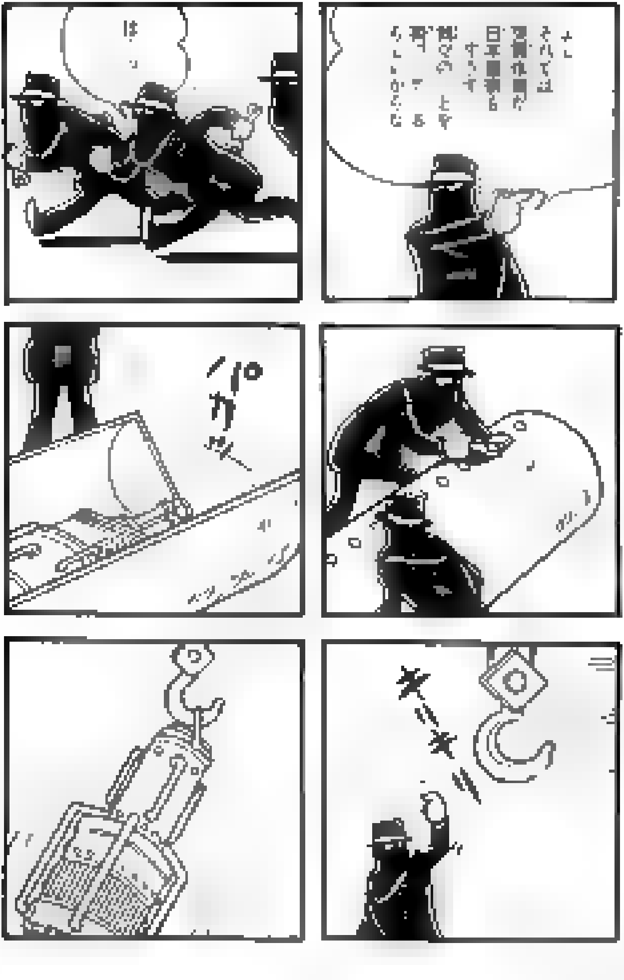
ちく〜
来るん!
あっ 正太郎くん
あっ 敷島博士

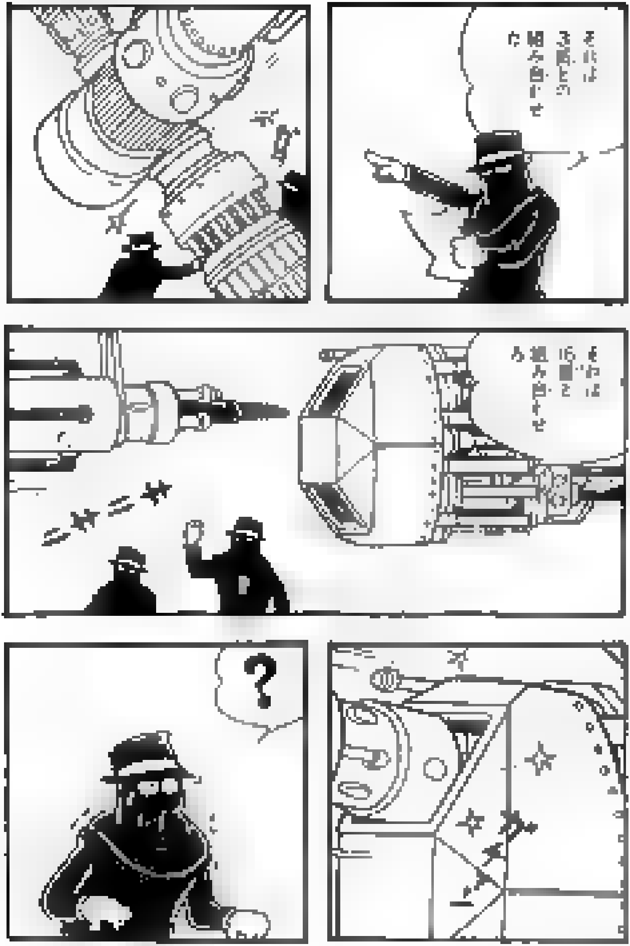
やあ

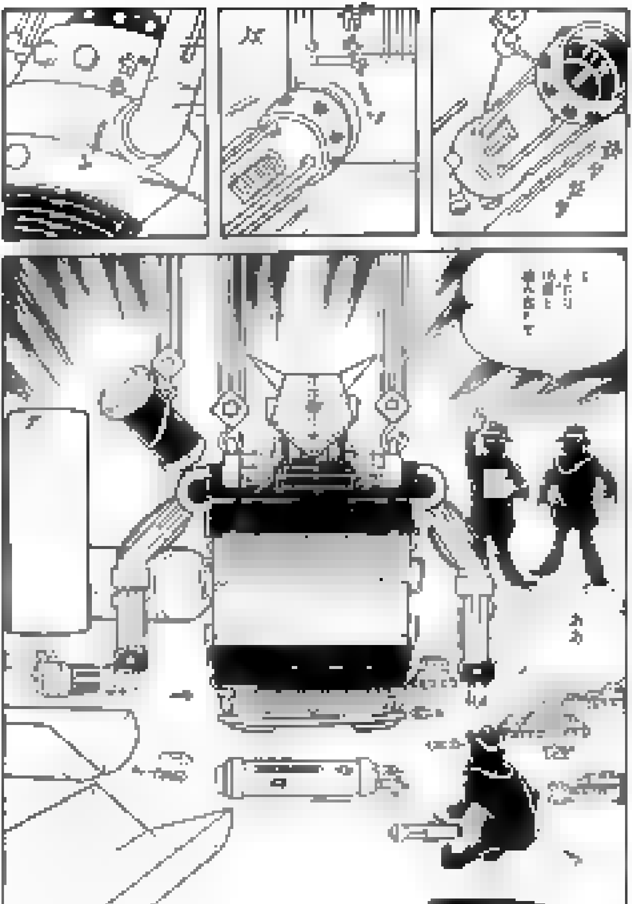
わからん
うーむ

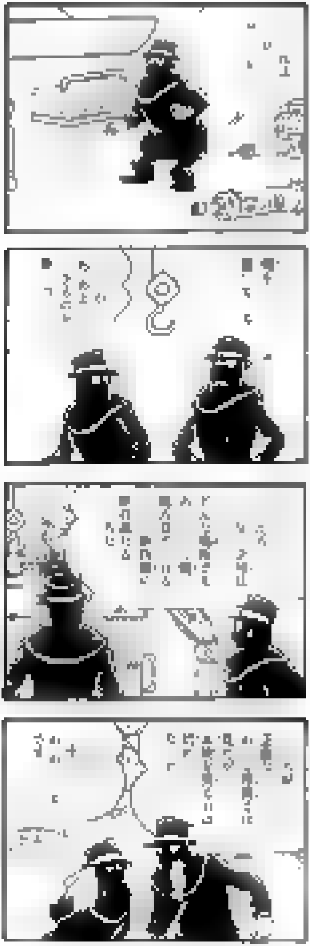
ガラ ガラ


警棒を取り出す
声を出すな

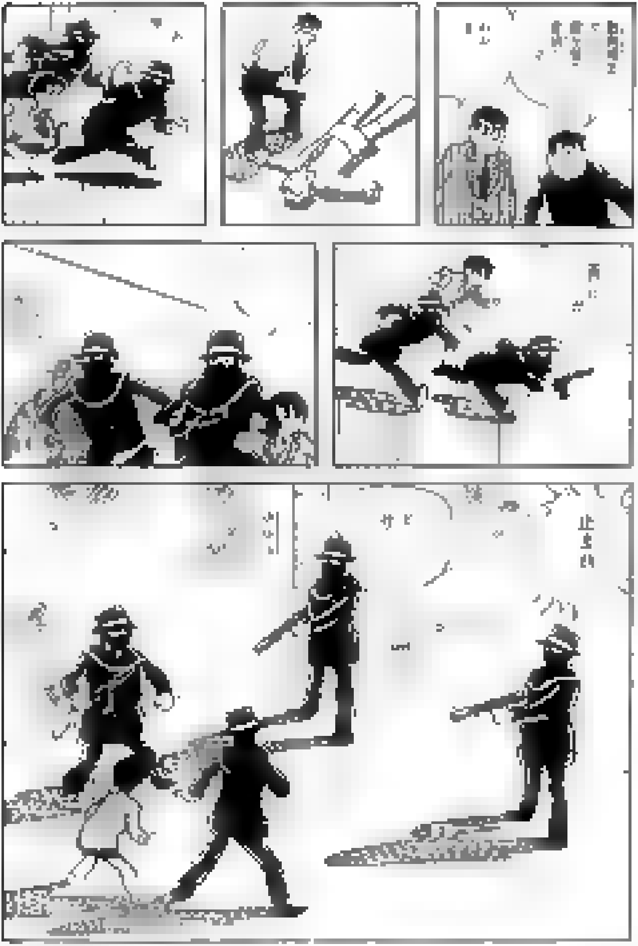

は…
よし
それでは
らしいからな
パカッ


それは3階との組み合わせか
それは16階と組み合わせる
?

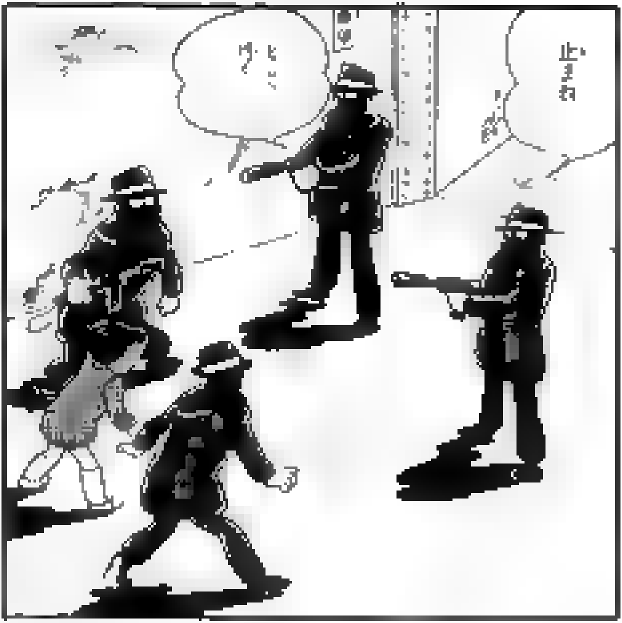




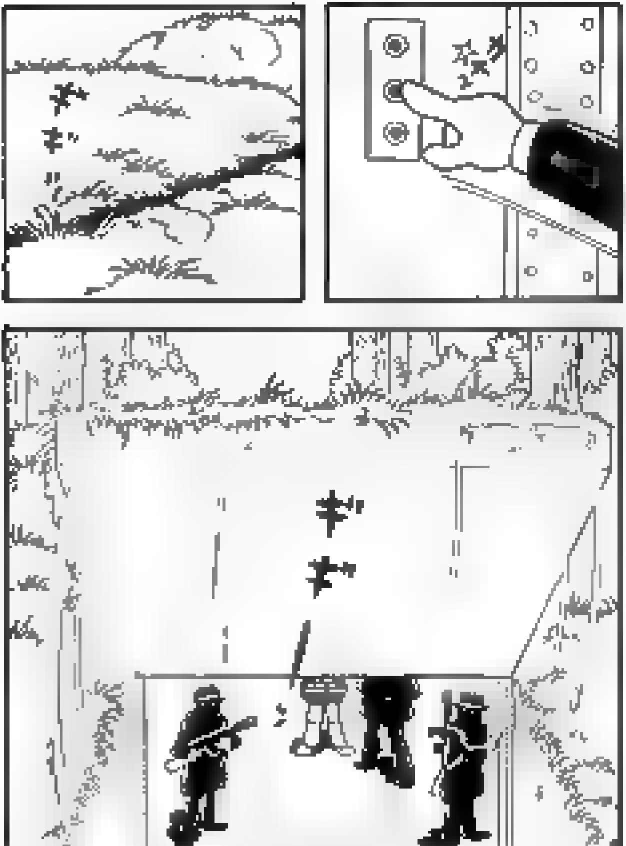
フアーイ

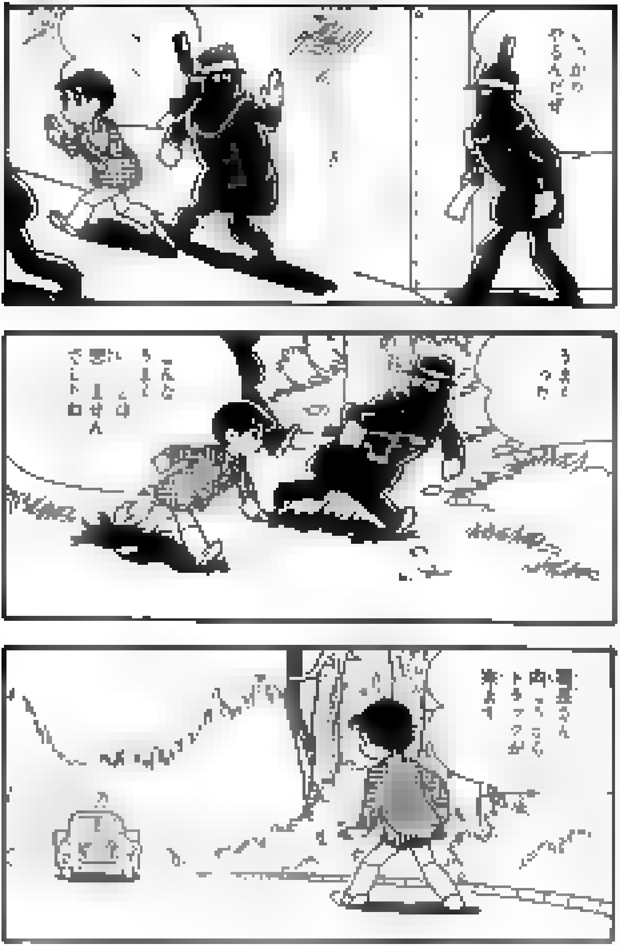

止まれ

脱出

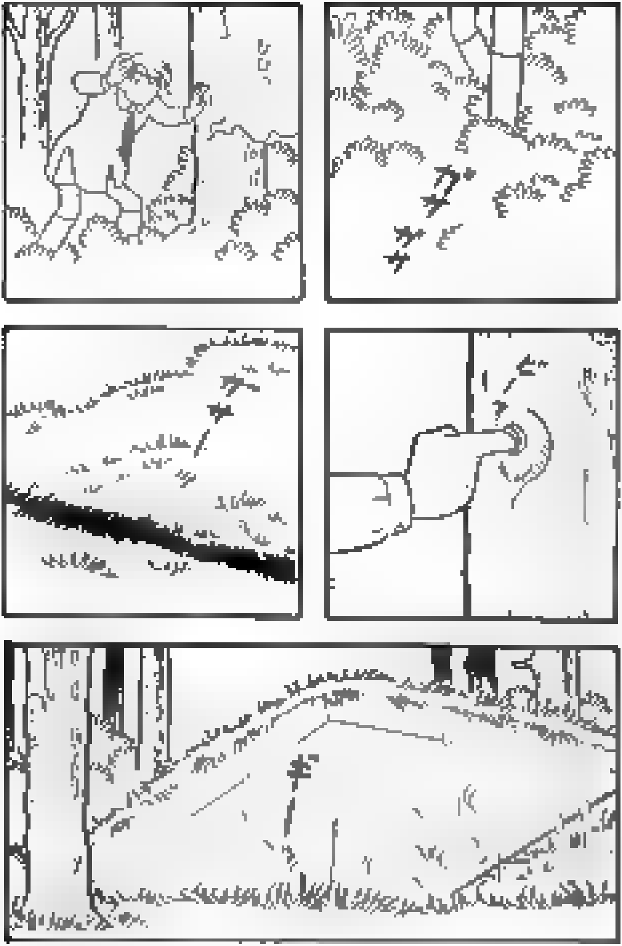


どうした 何を もたもたしてる
それが あ あの！
や 実は この少年の 仲間がまだ 外にいる んだ
なにっ
ふん まだ仲間が いたのか
それなら そうと 早く いえば
そうそう それで 警察が この少年を おとりに 誘おうと しとるんだ




やらんだぜ
署長さん
トラックが
来ます

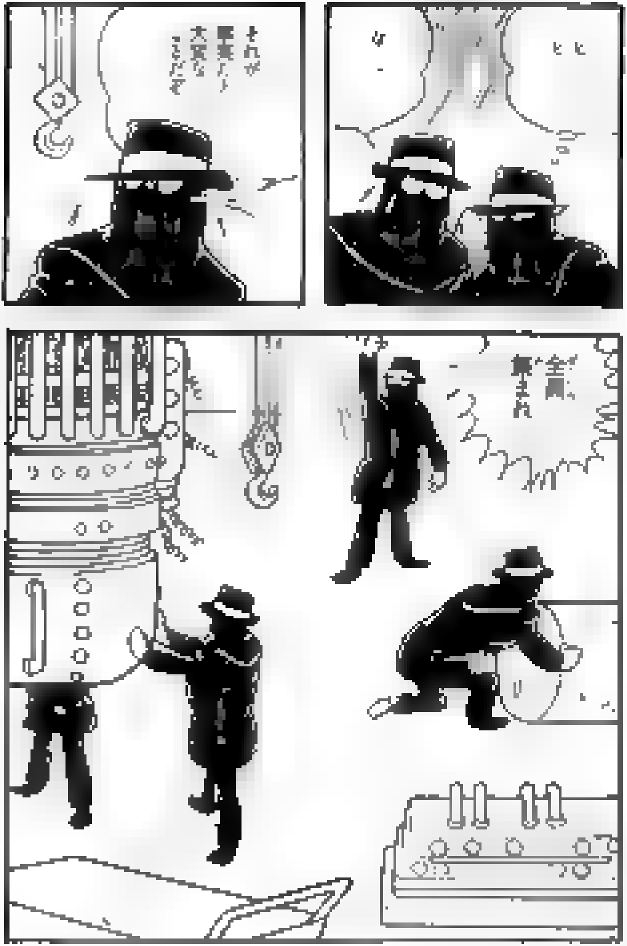
止まれ
よし 乗せて もらおう
ひや 海賊っ
海賊じゃ ない 警察の車だ



スターの
あ!?
よし
ようだ
なんだ
すると
化けたのか

こいつは
大変だ
すぐ隊長に
知・らせて
る

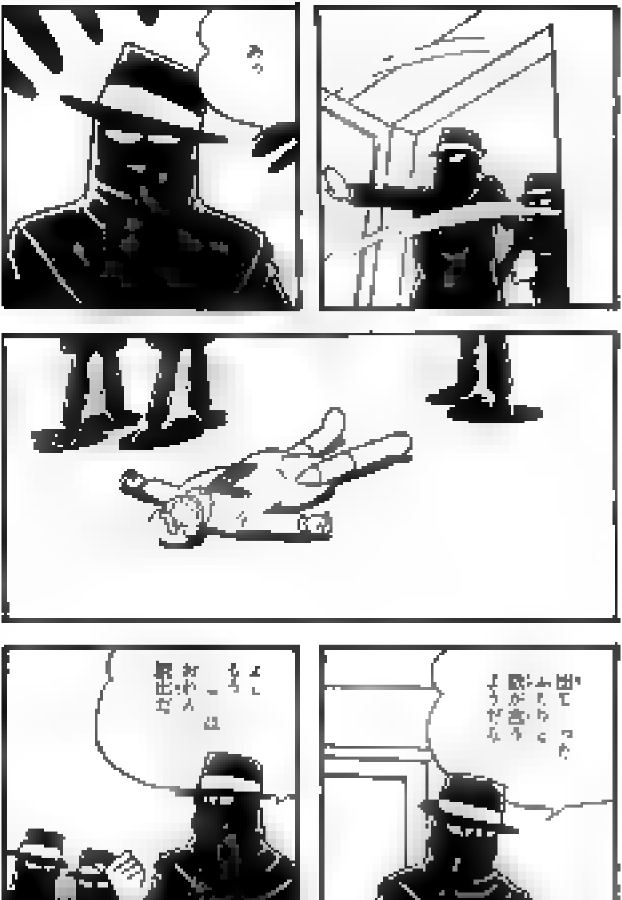
?
隊長

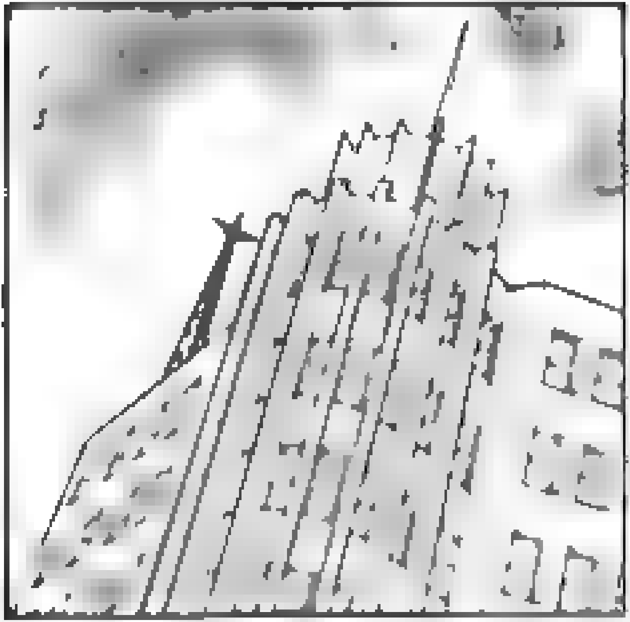
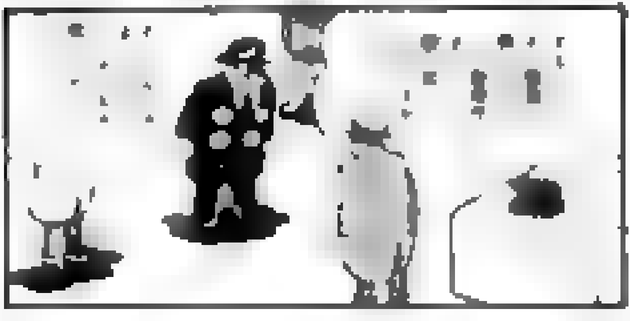

とと
な
それが重要だ！大変なことだぞ
全員！集まれ

サ・ 入ッで 知らせが よると の中: 電:話がも もうだ
金:庫: マスタを それッ

なにっ
さきほど
ふたりの助手が
捕らえた
少年を連れて

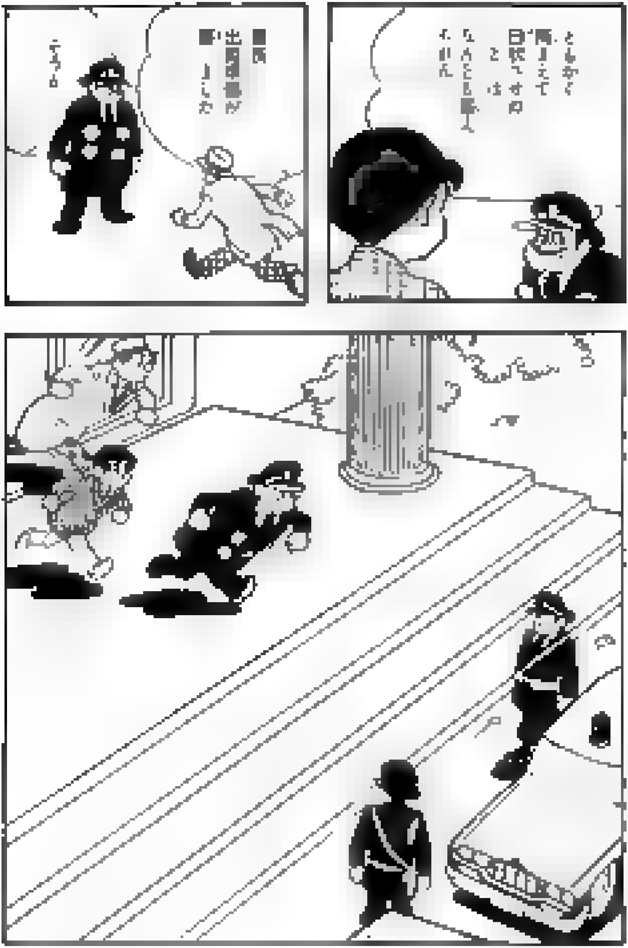
なぜ出したんだ
出しました
まさか
ませんでした
ばかっ

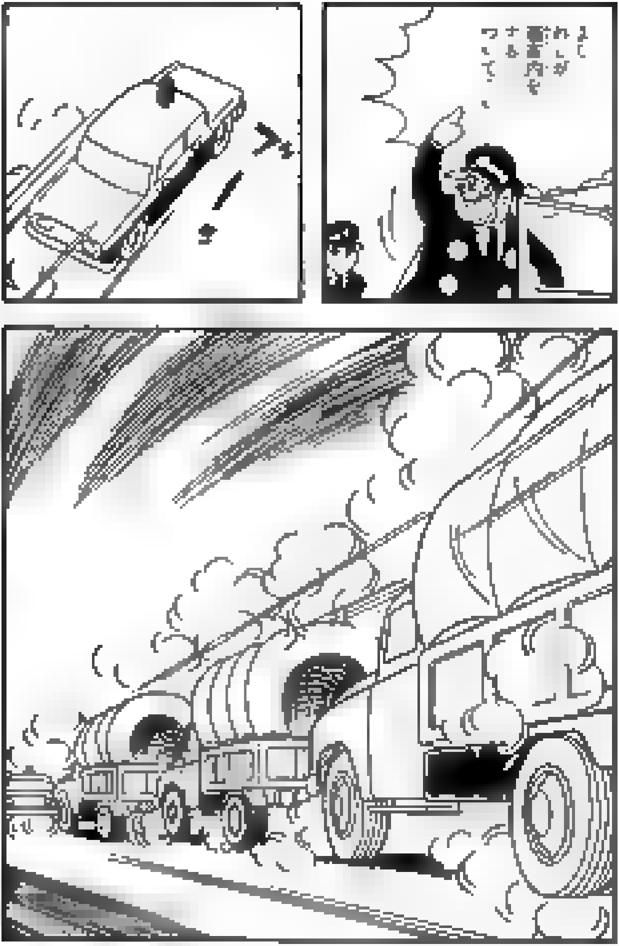

あっ
よし
ようだな

ともかく その前に その男たちを調べなくちゃならん
わかりました すぐ手配をします
いやあ まったく うまく時に逃げ出せたものよ
もう少し遅れていれば ここは あの ひどい男とやつらに めちゃめちゃに されてただろう

うむ
おそらくはな


とにかく

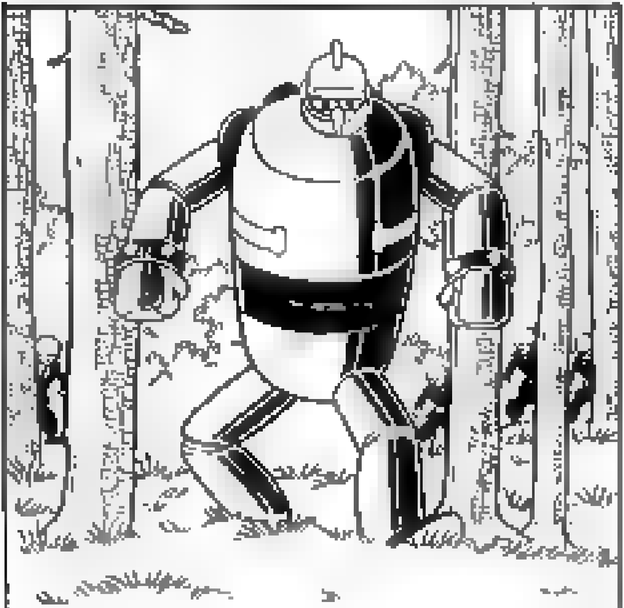

わしが署内を

ブウブウ
ブウ
ロボットは
組み立て
まだだろう

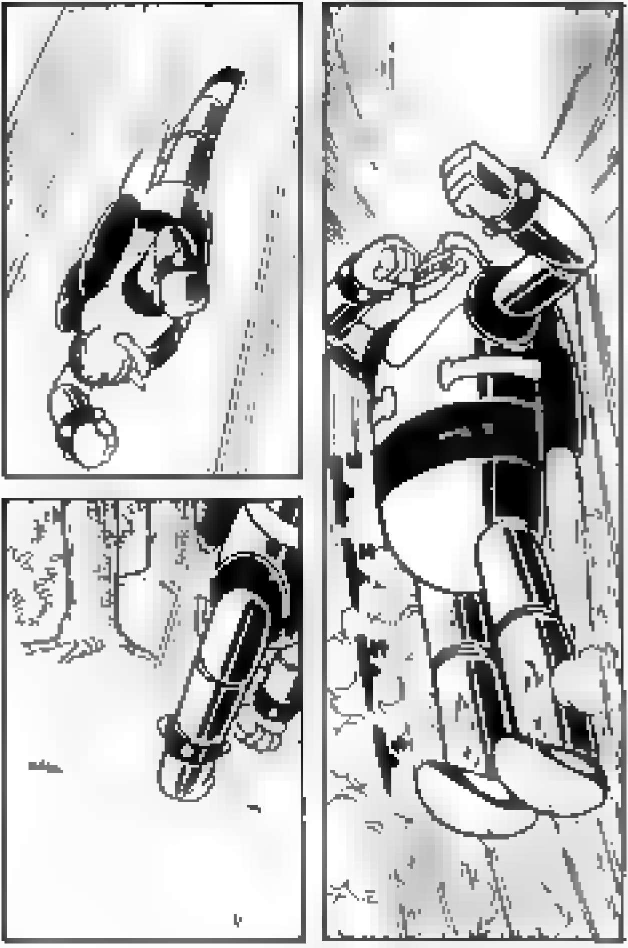
その向こうだ

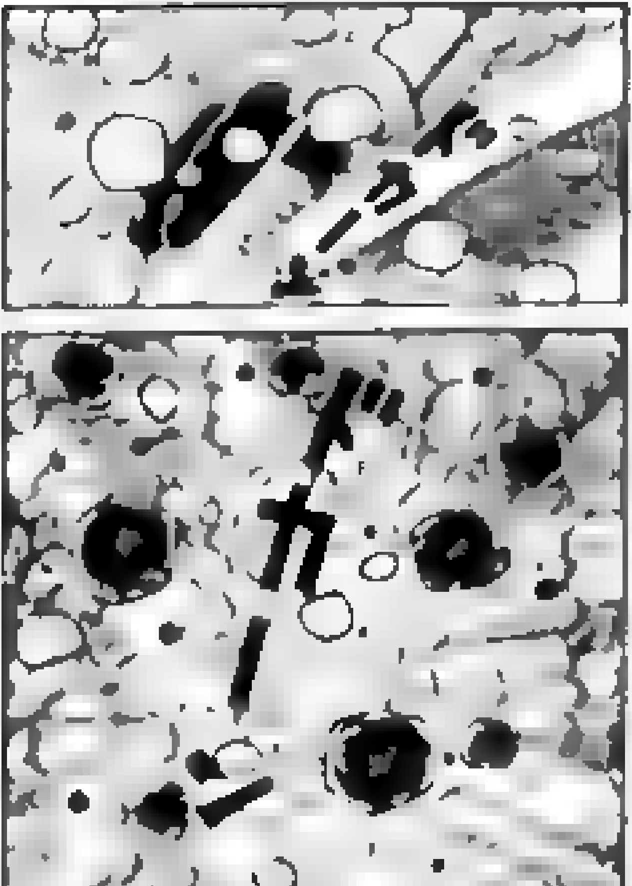
よし
ありましたな
うん
あった

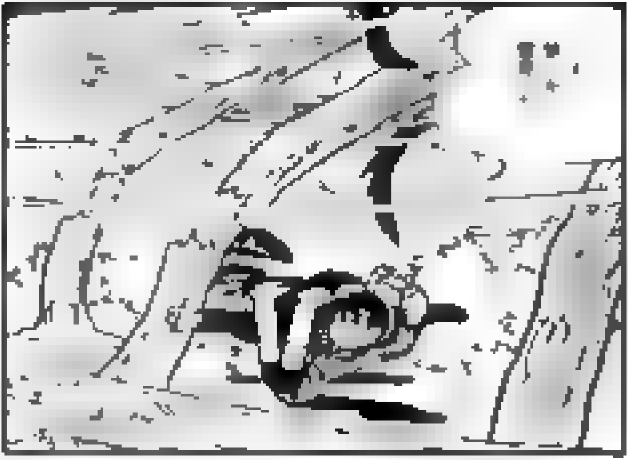
あれへ
もう一度押してみましょう

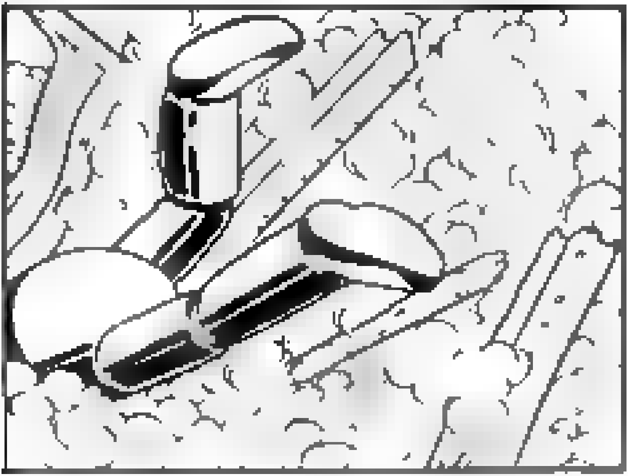


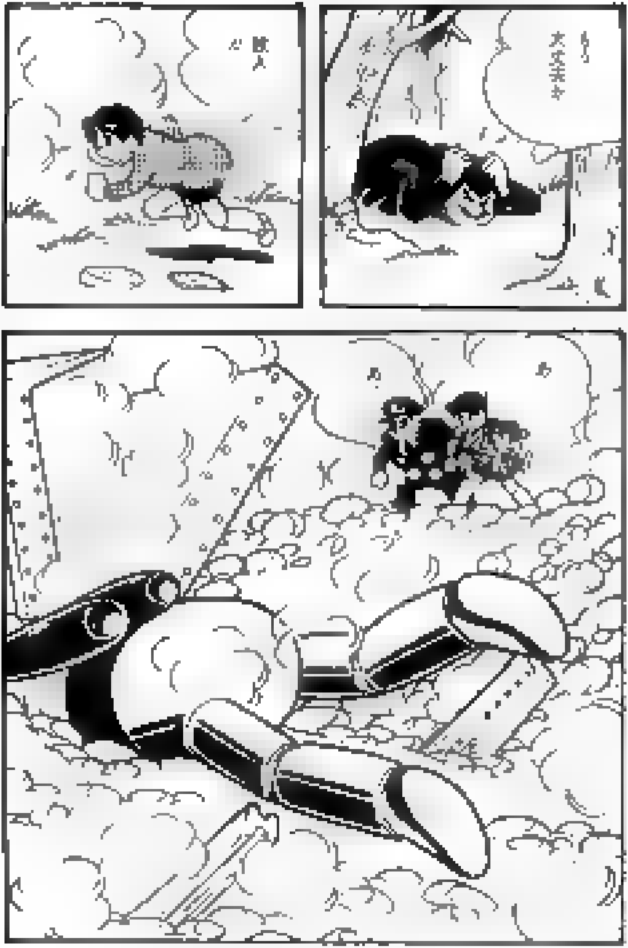
正太郎くん
そうですね
さあ 啓人 行けっ



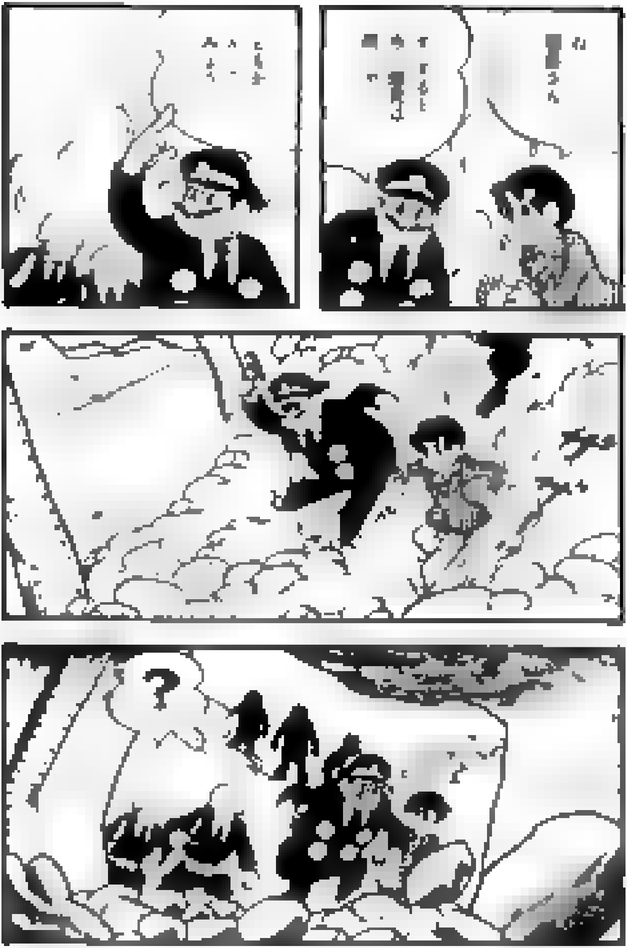


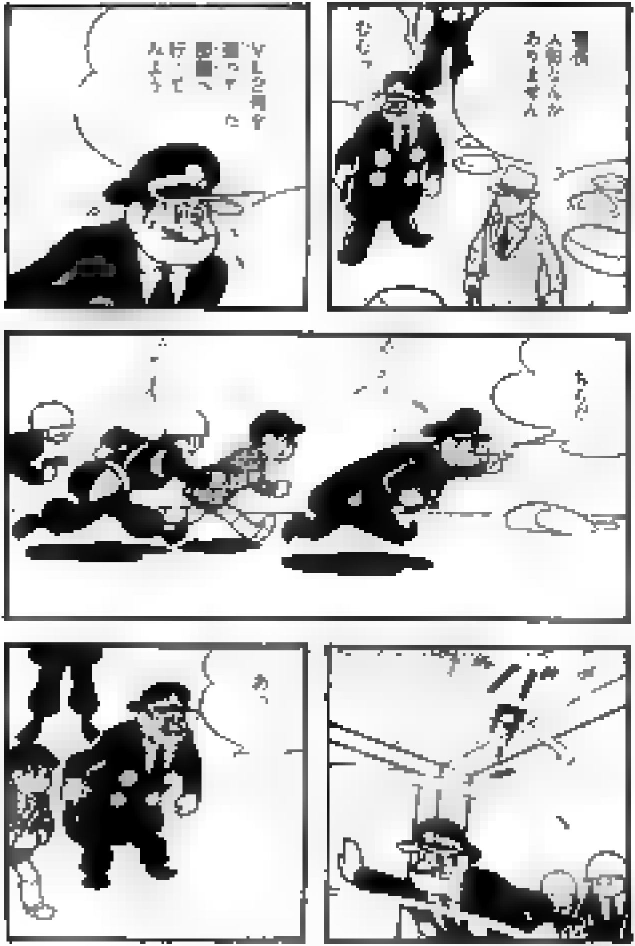





り
大丈夫か

ビビビビ
ガクッ



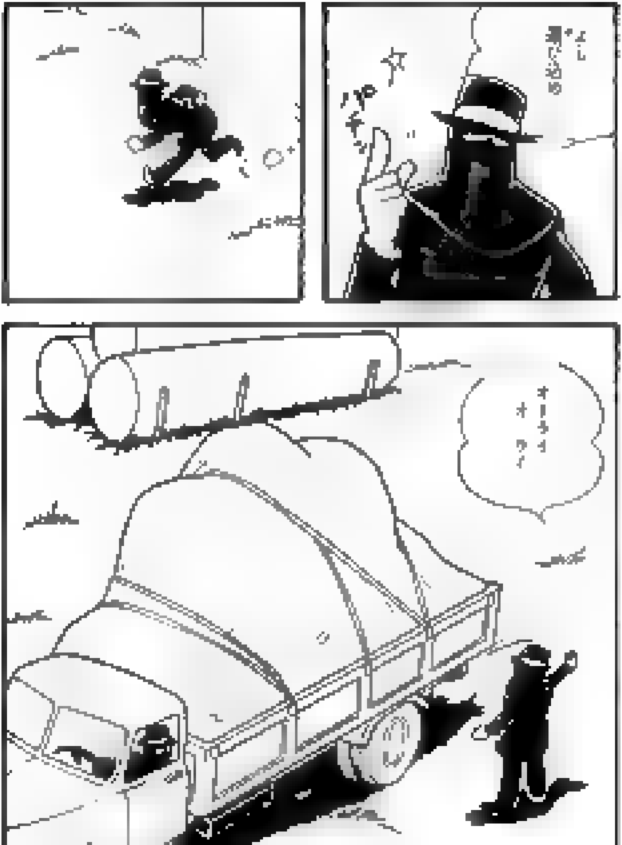

むむっ
あっ

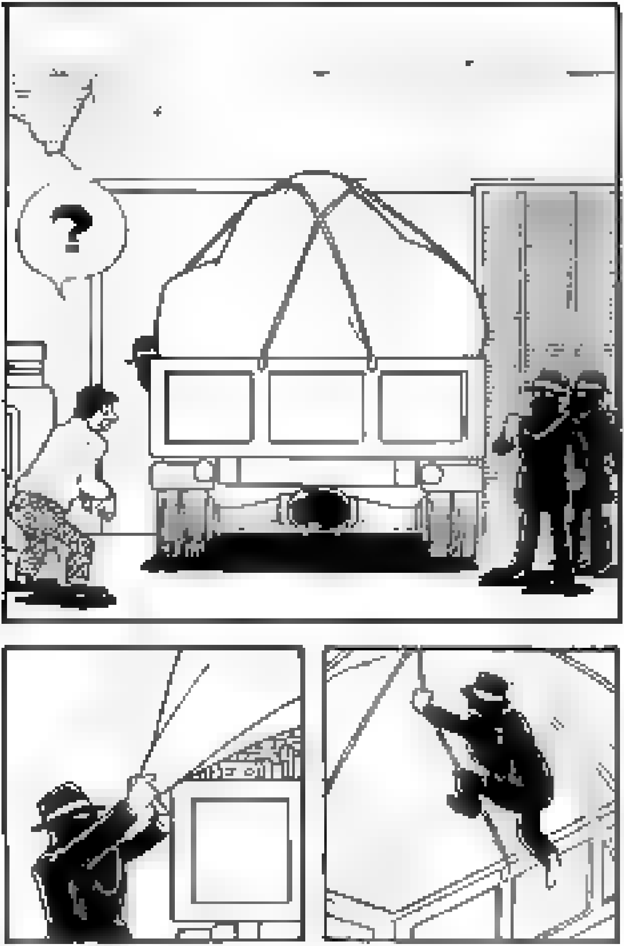
何も
ありません
また
それじゃ

さあ

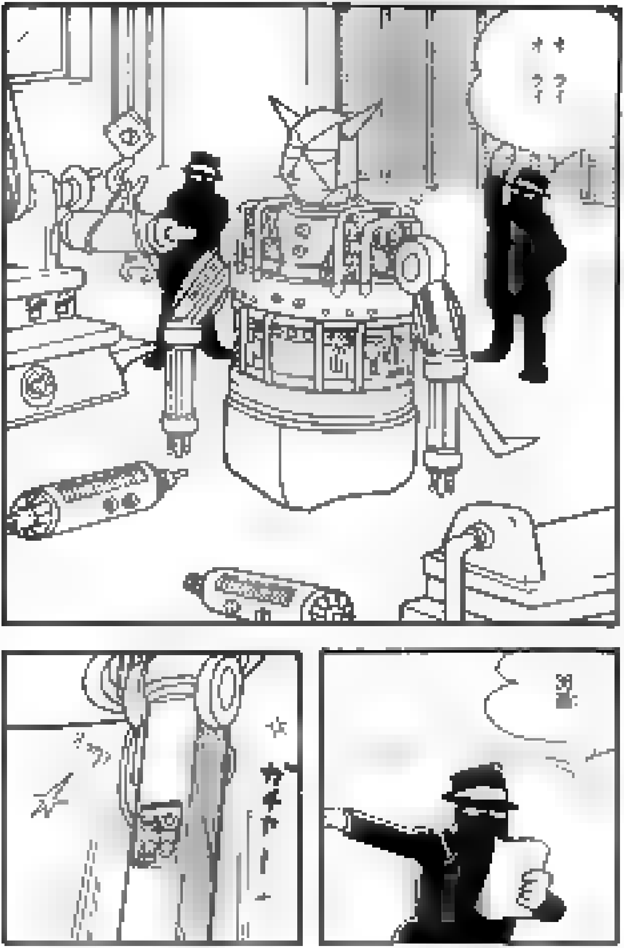
ど…どんな
用なんです
今日一日
の工場を

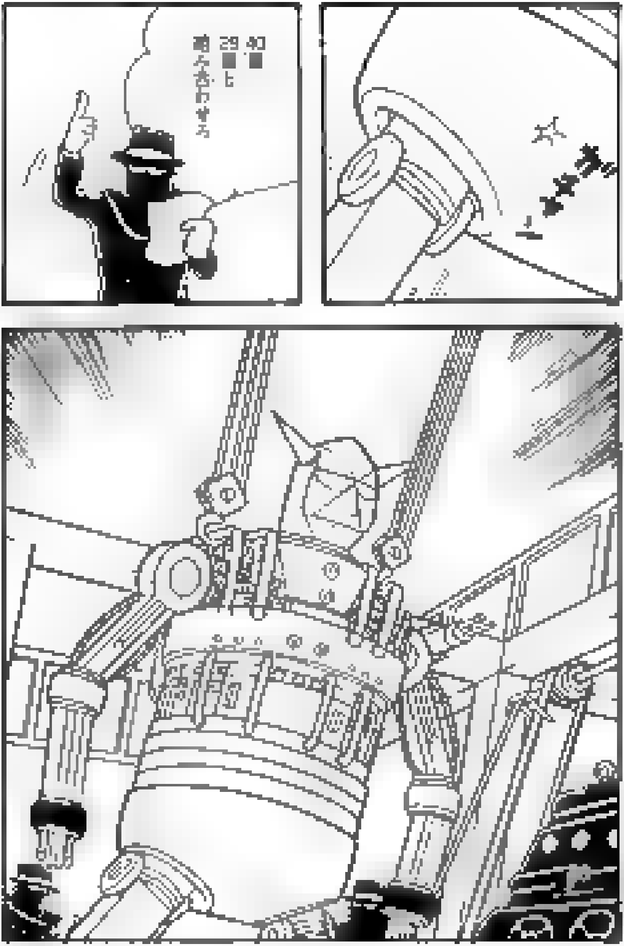
もちろん


よし
閉じ込め
オーライ
オーライ



日本は


ォ？ォ？
ガチャー

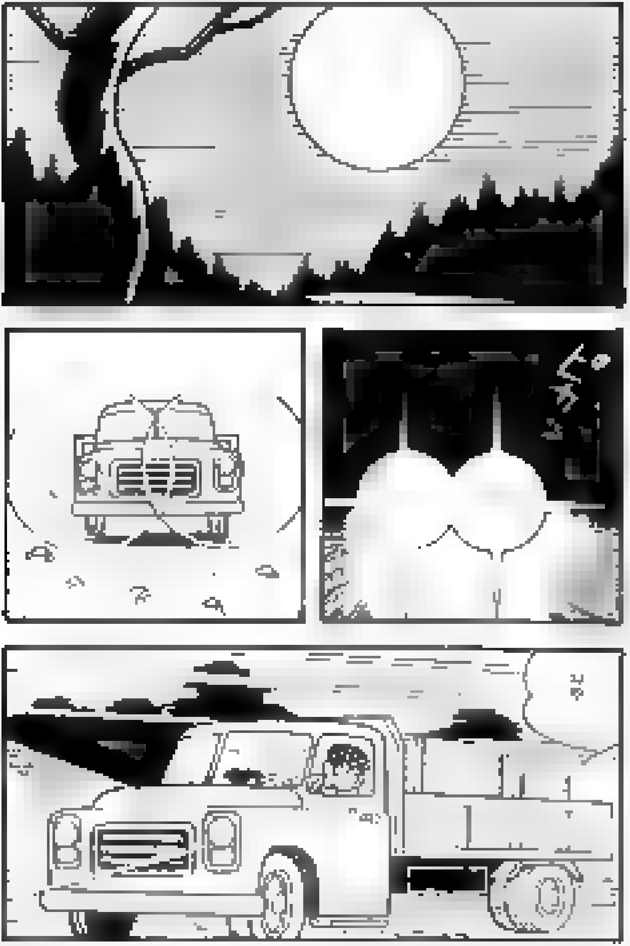

40■、29■と噛み合わせろ

だめです

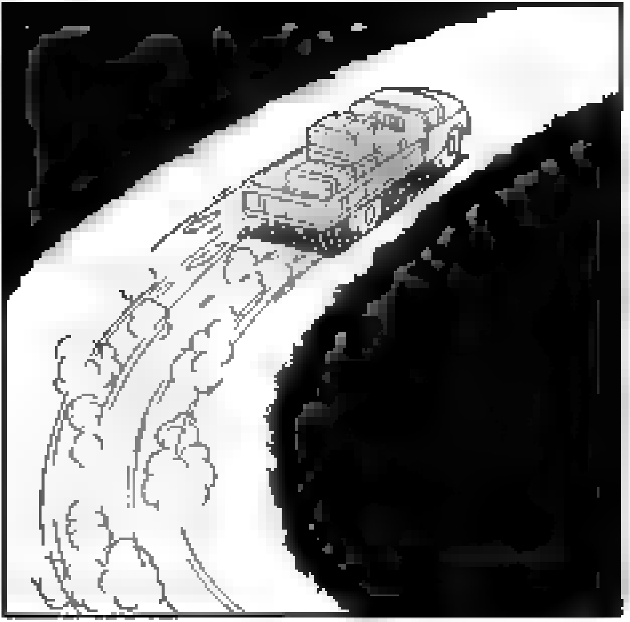
は
は
それから
わからん

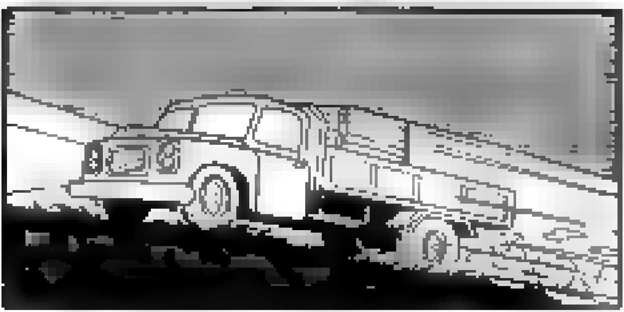
おやっ
あっ
それは
なんです
これは
ちょっと
やったんだ
ならかも
ですぞ

ロボットのような
精巧なものは
んな小さな
部品の一部でも
なと動きが
狂ってる
そうだと
あの女かいな
そうなんです



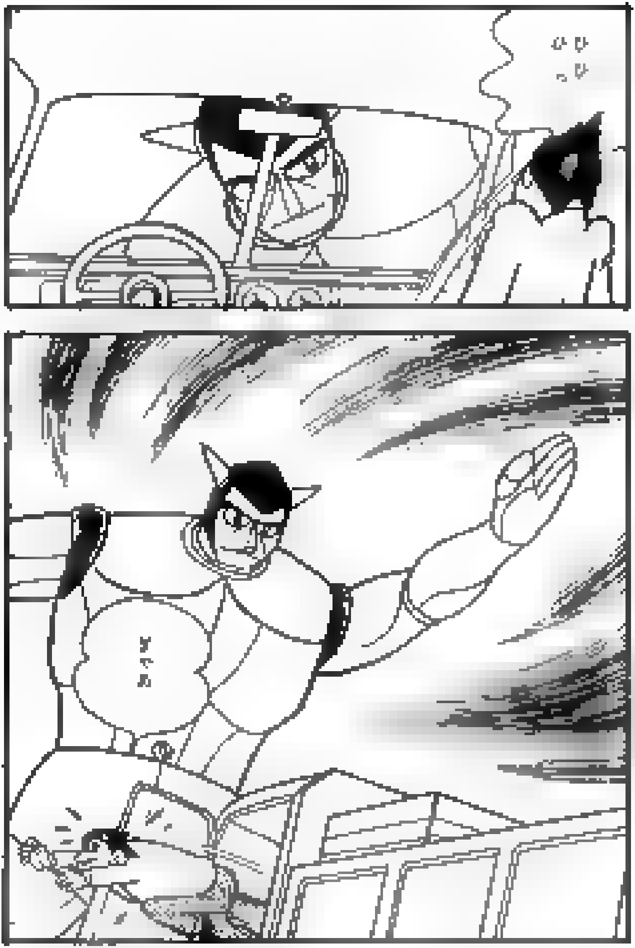
うん
あれっ?
ウッ

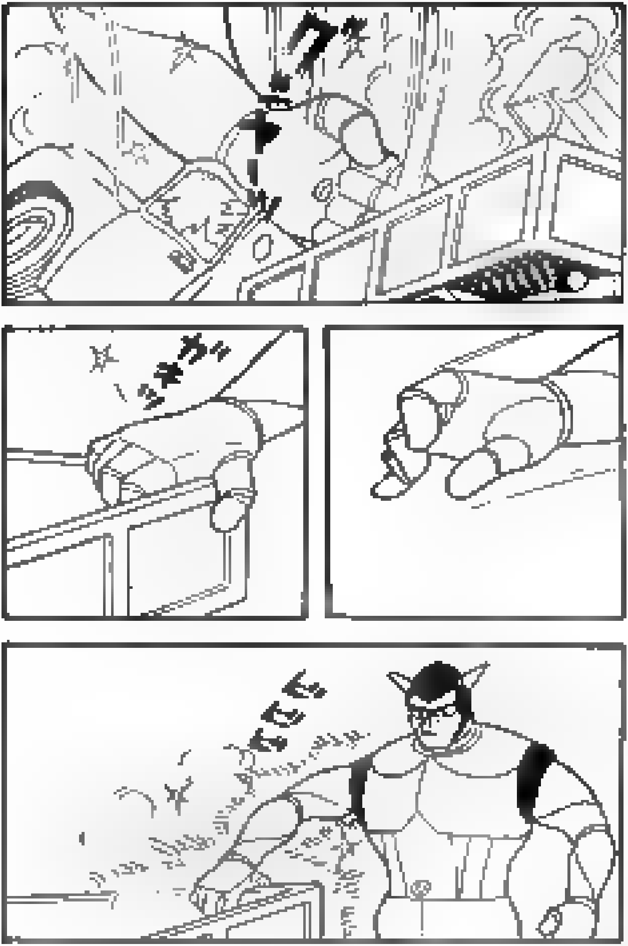


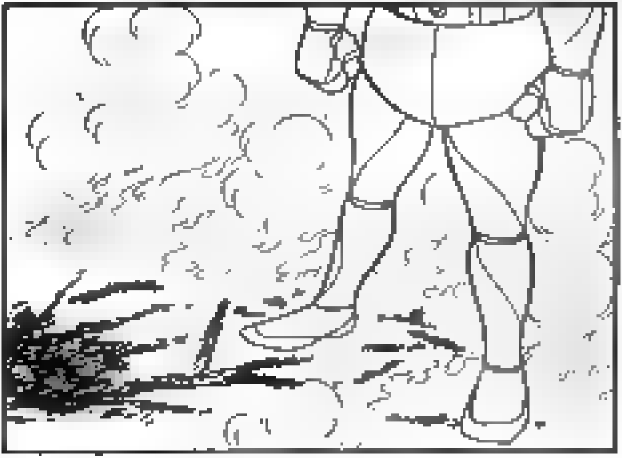


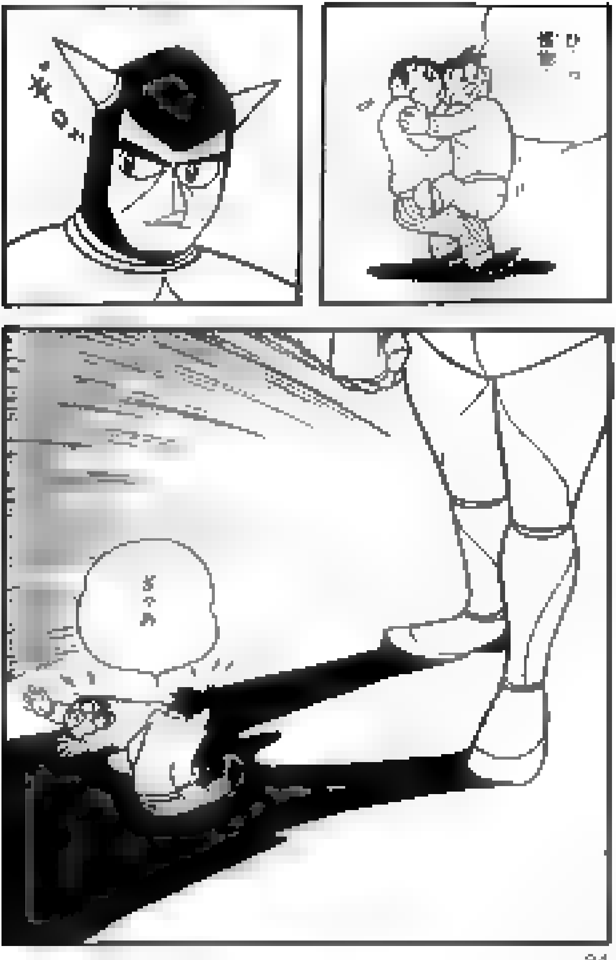
うわっ
わお
起きろ
警備だ
でで
でたあ

ムニャ
ムニャ
また
寝ぼけてる
んだろう
寝ぼけてるか
どうか
顔を見ろ
ナん
ムニャ
何を
そんなに
ガタガタ
してるんだ



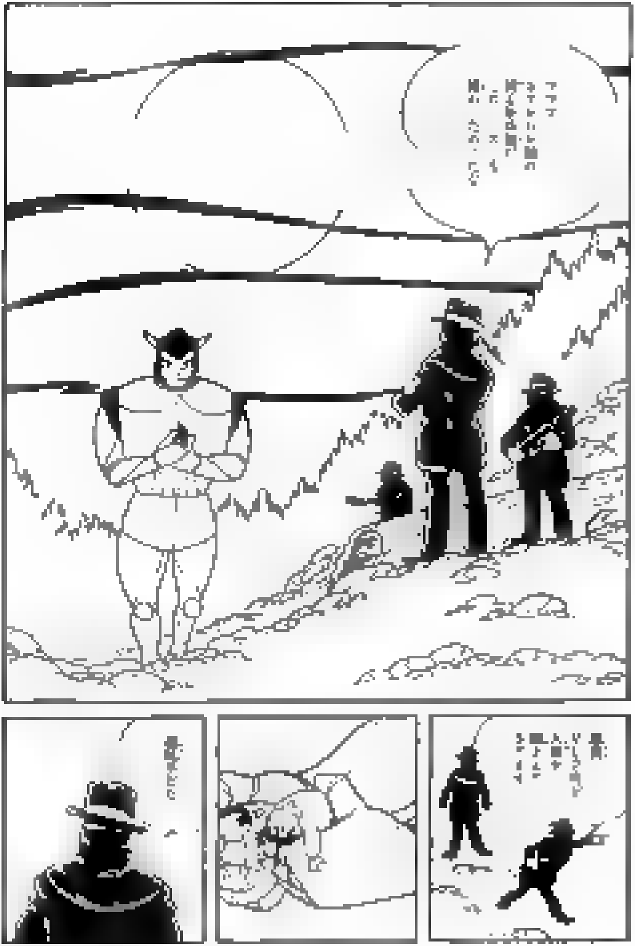


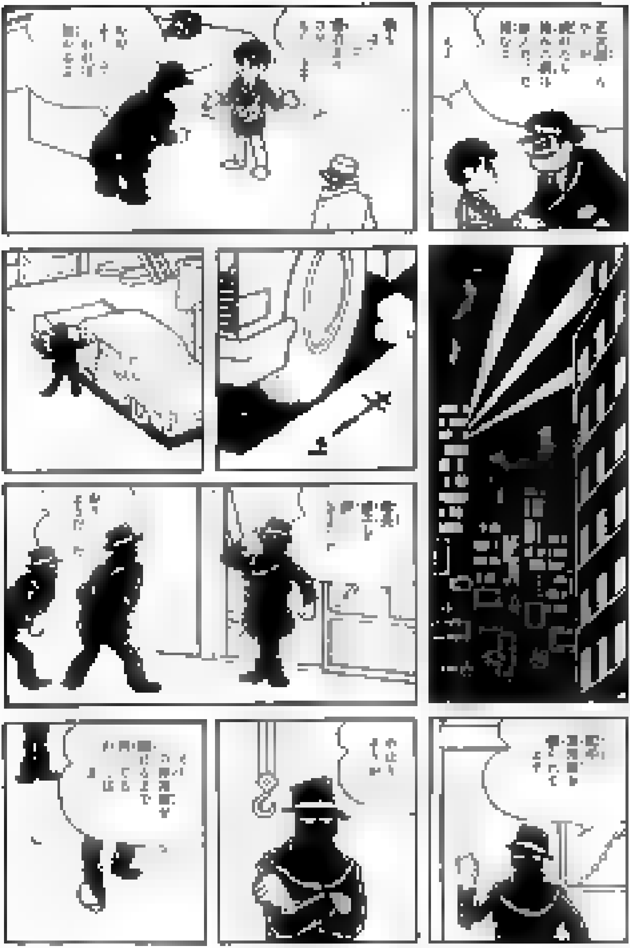


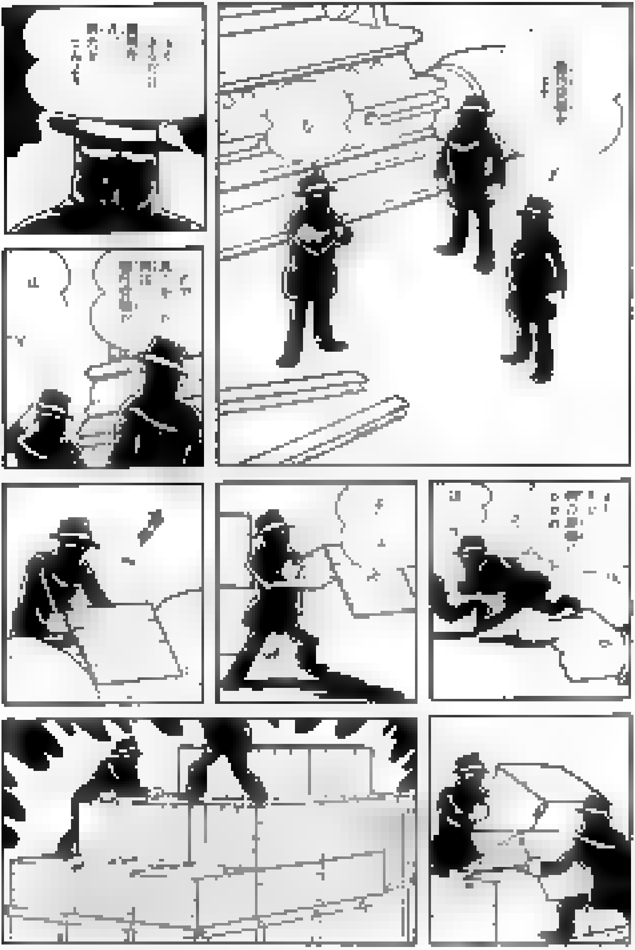

ギロッ
ひっ

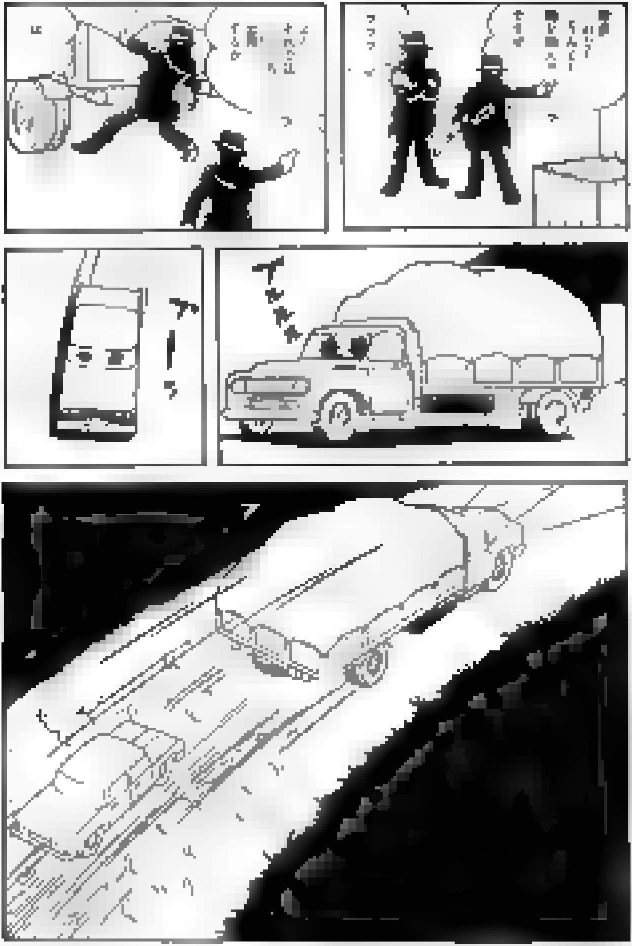
グルルル

ボキッ
ボキ

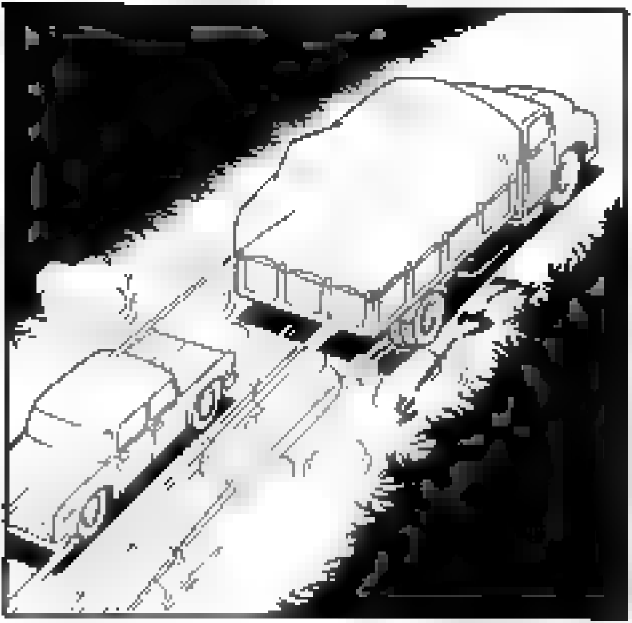


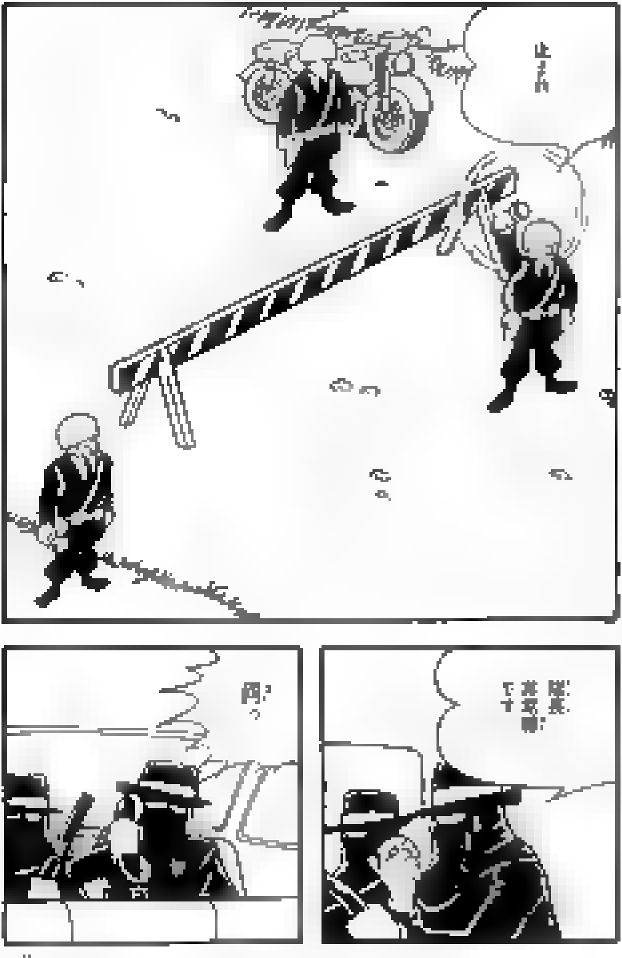






強行突破



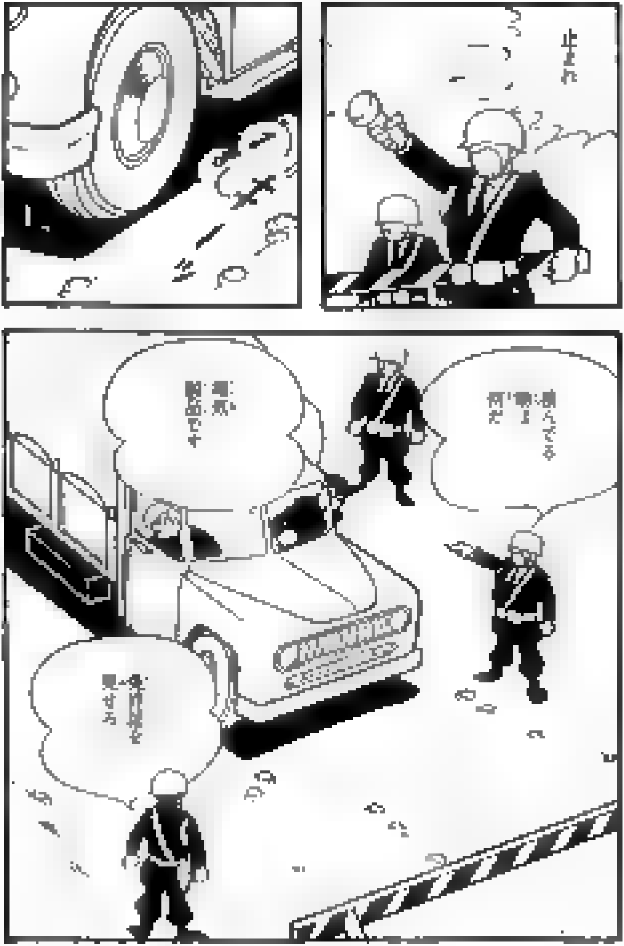

止まれ
何？
隊長、非常線です

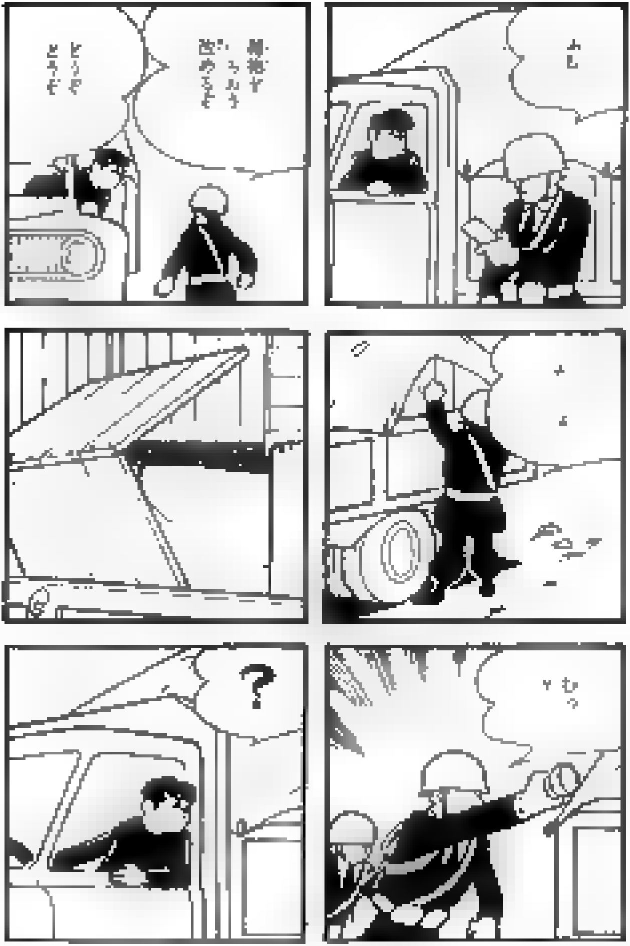
よし
そのまま走れ
もし
みつかる
ようなら
手はずの
とおり
強行突破
するんだ
ガチャリ
ブルルル

うむ

この調子だと
だな
うむ
ガタ
ガタ

おっ
ピカ


止まれ
積んでる物は何だ
電気製品です
書類を見せろ


ん
荷物を ちょっと 改めさせて
どうぞ どうぞ
？
ヤむっ

しまった

うっ
うわっ
逃げろ

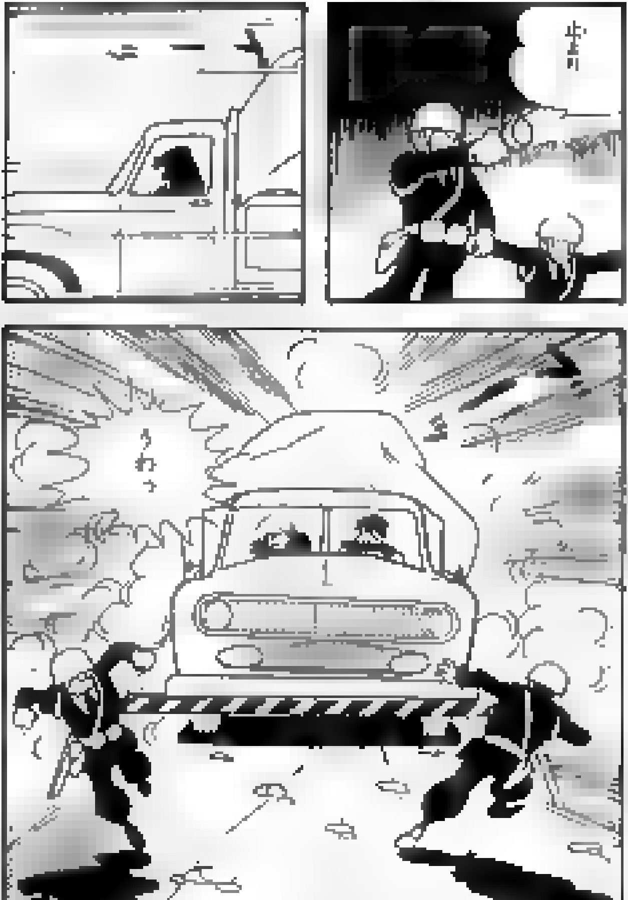
もしもし
司令塔・司令塔・
こちらは

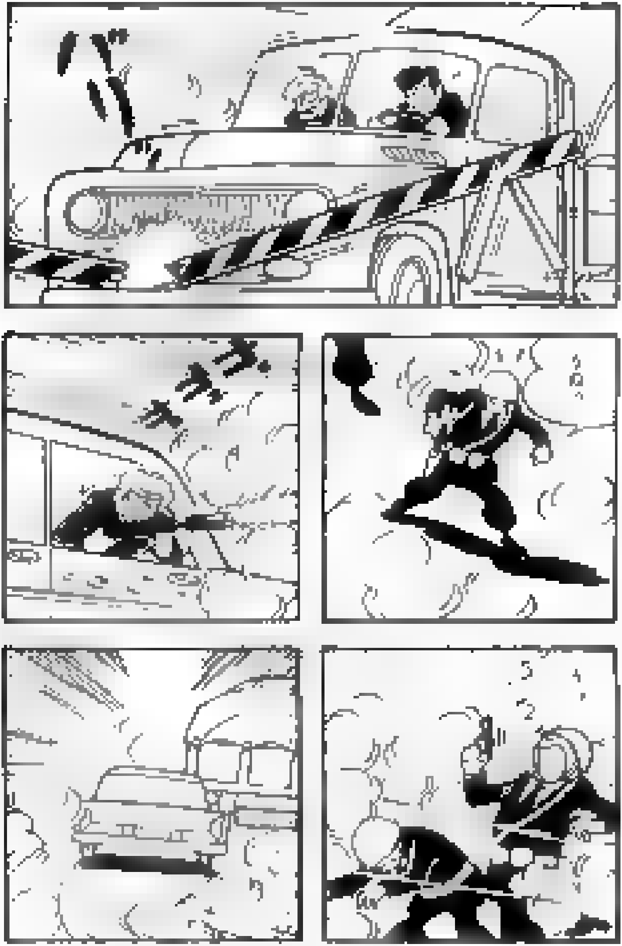
VL 2号

新乃井炭鉱が何者かによって爆破されました
なにっ
電話が途中で切れ今のところそれ以上詳しいことはわかりません
パトカーが急行してますので詳しいことはすぐわかると思います
むむっ

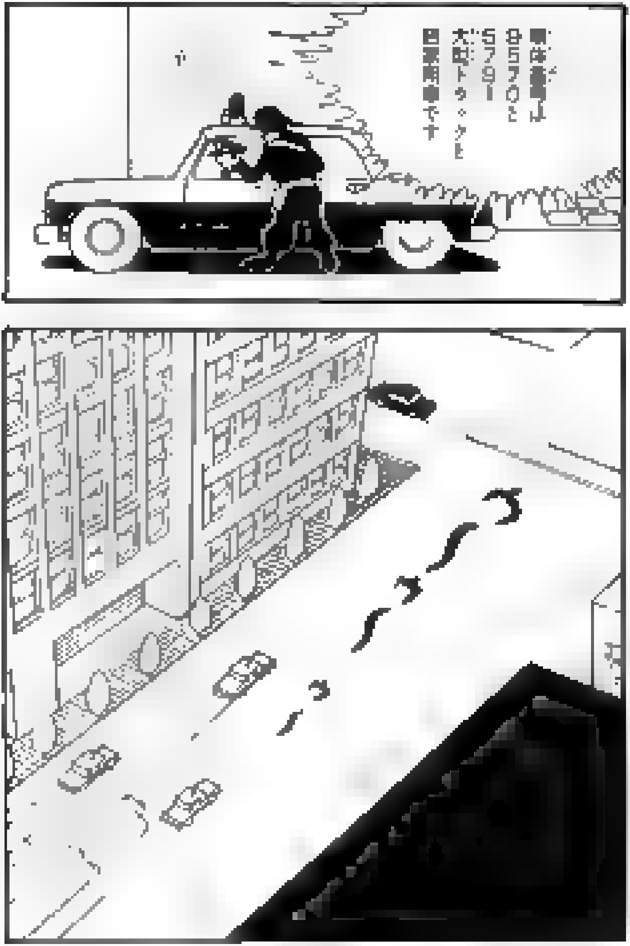
鉄人を いつでも 動かせる ように して おきます
正太郎くん どうしても 眠れないの かね わん
ええ
キーッ
ブーッ
警部 どうやら 前方に また駐車場が あるようです
むひっ

地図を見せろ
警視庁まで
あと十五キロか


うわっ

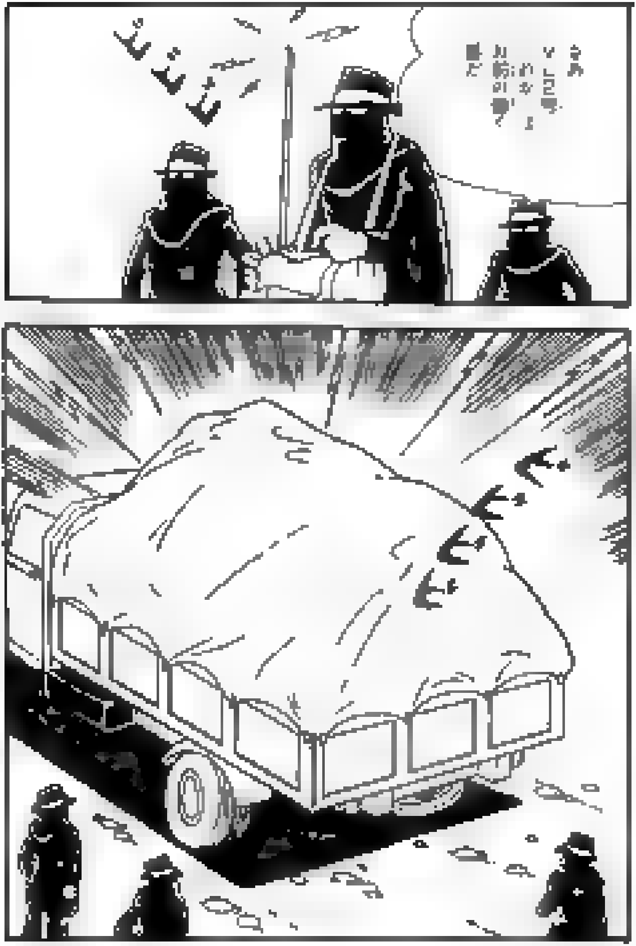


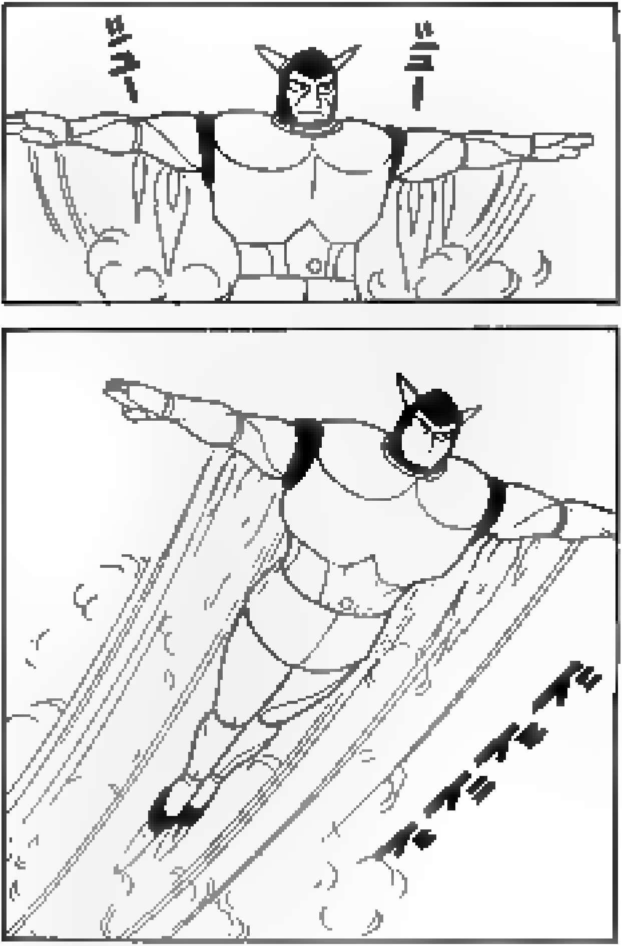
もしもし
司令部司令部
火星より？？と
自家用車
第二非常線が
突破され
ました
車体番号は
8570と
5787です
こちら司令部
こちら司令部
第八非常線が
突破された
近くのパトカーは
直ちに急行せよ


車体番号は
8570と
5791
大型トラックと
四菱商事です

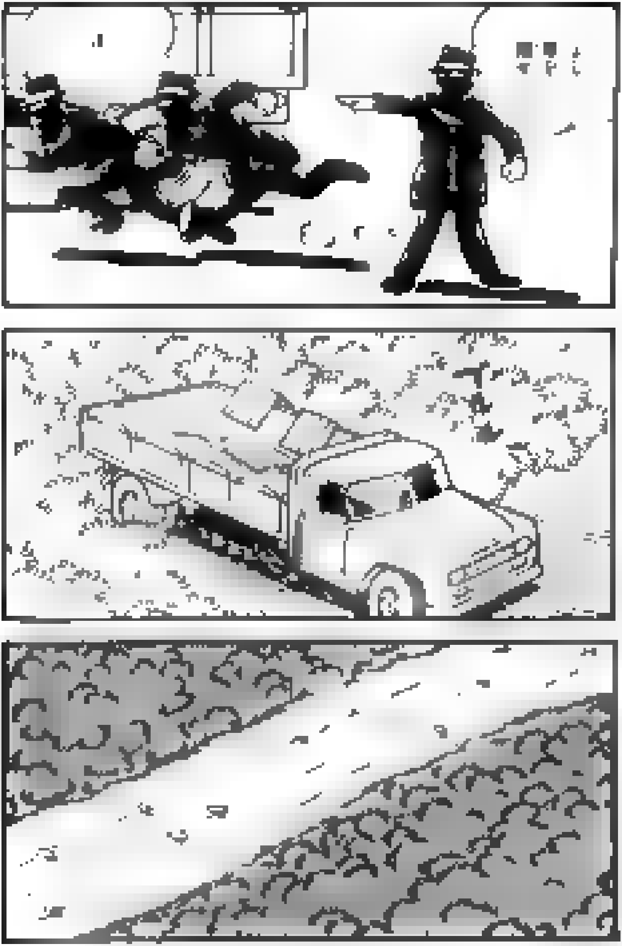
正太郎くん
また
やり方が
やはり
うむ
そうかも
しれん

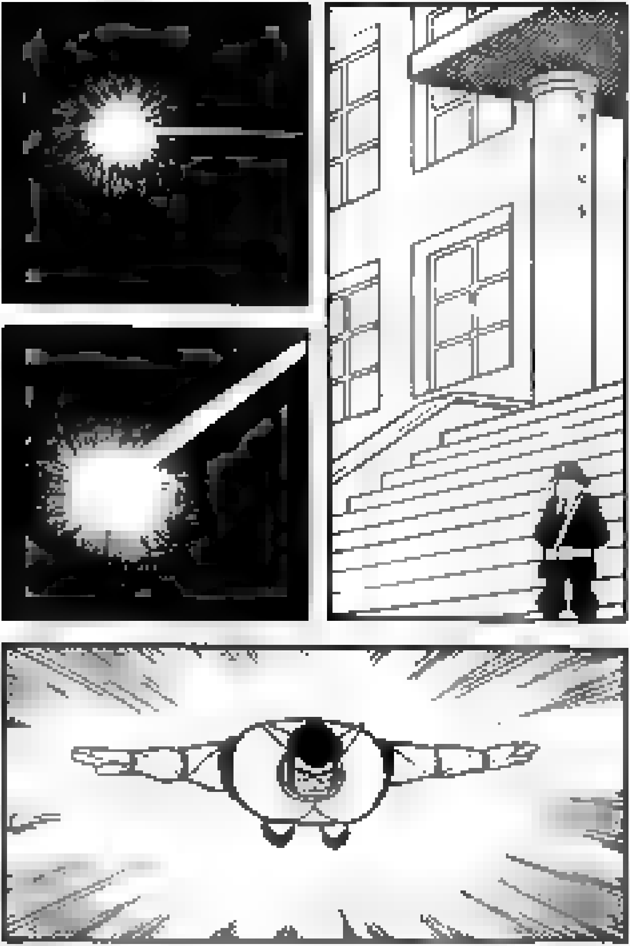
それでは
うむ
あと十キロ
これでよ

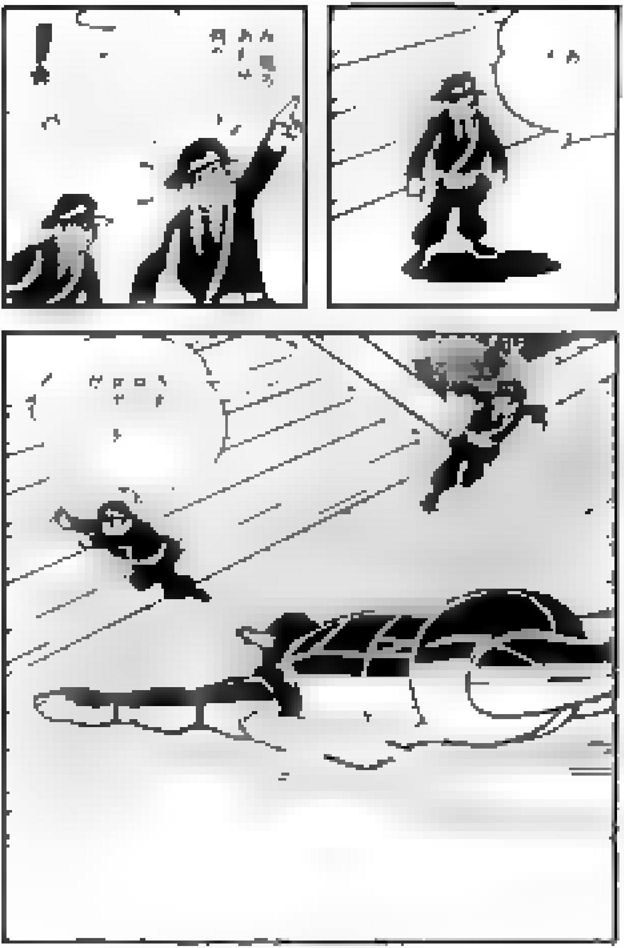

ピピピ
さみ
ソレ2号、
わかよ
お前の番？
勝だ
ピピピピ

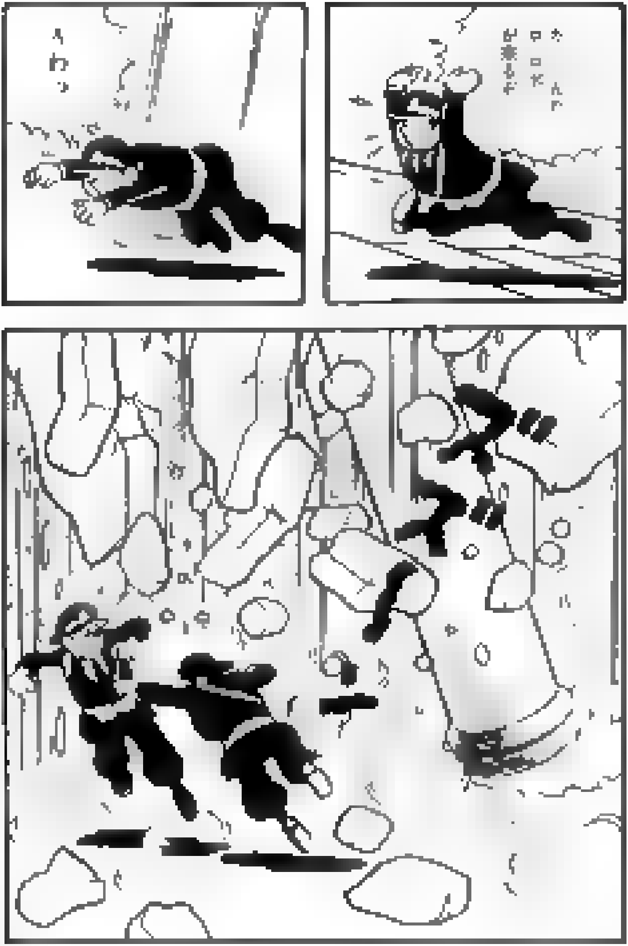

ドドドド

行った



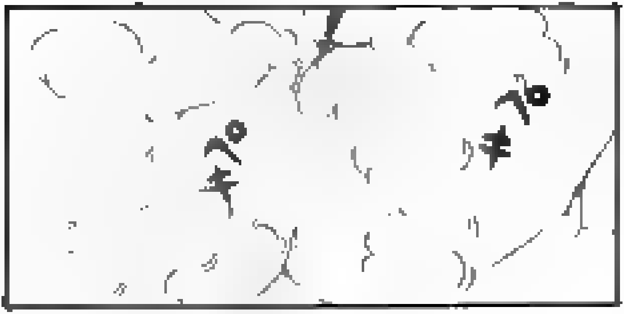





へわっ

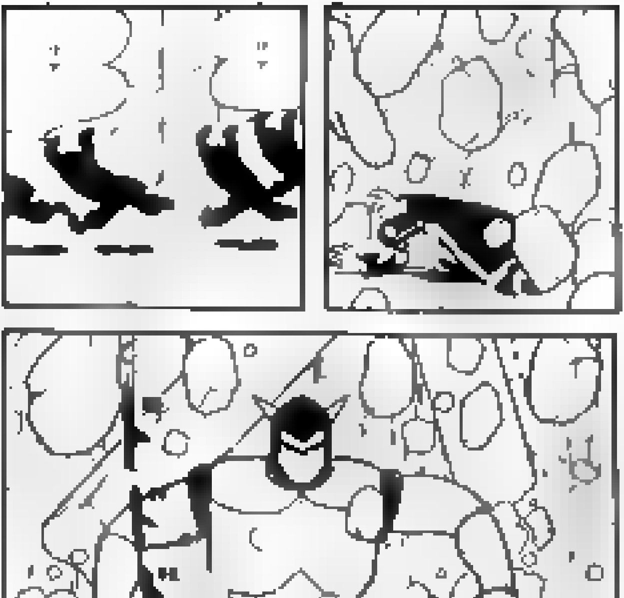
うわっ
と
どうしたんじゃ
あ
なにっ

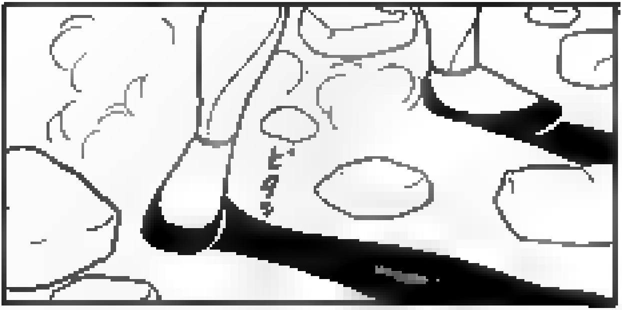
正太郎くん
鉄人だ
鉄人ぜ
鉄人
離して

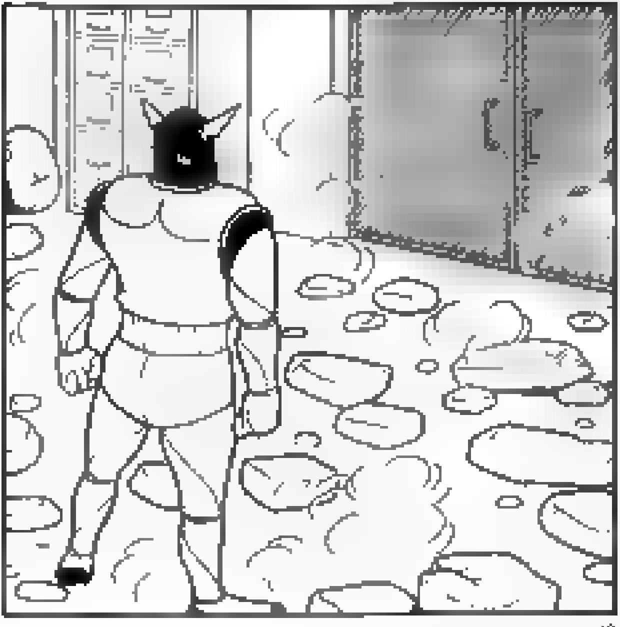


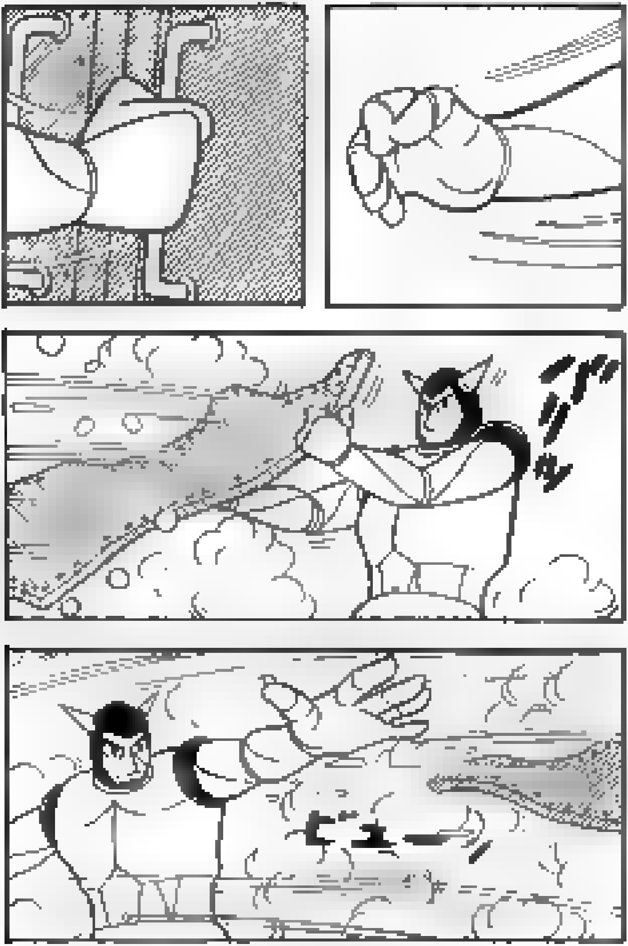
ホペ
ホペ

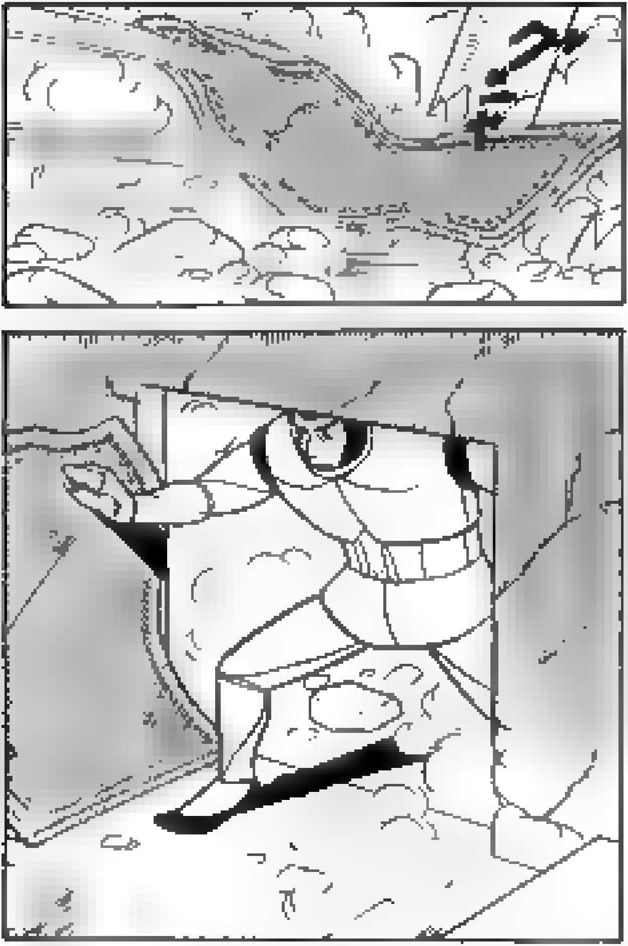
ガツガ

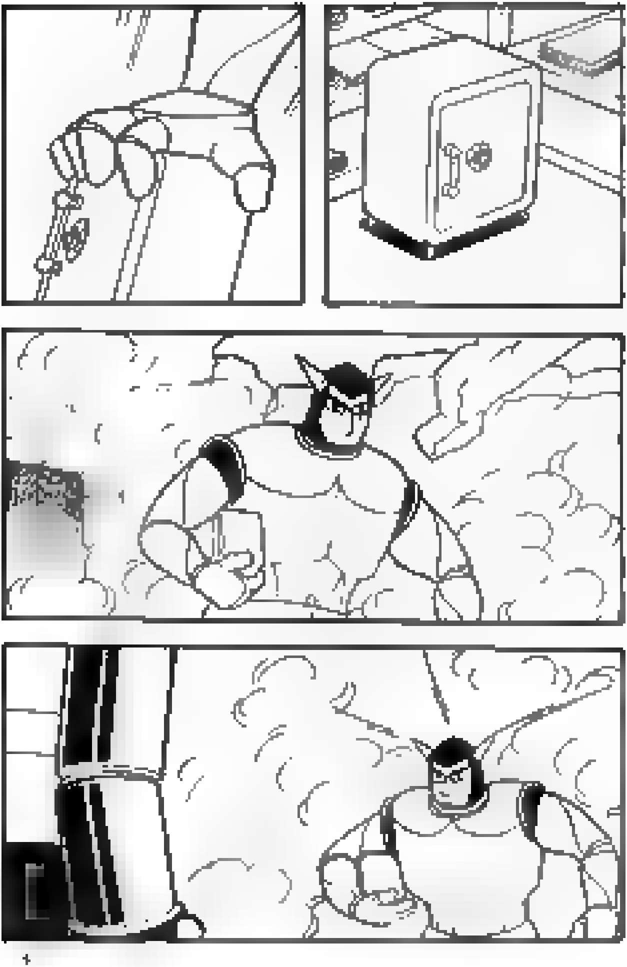

ガラガラ


ピタッ

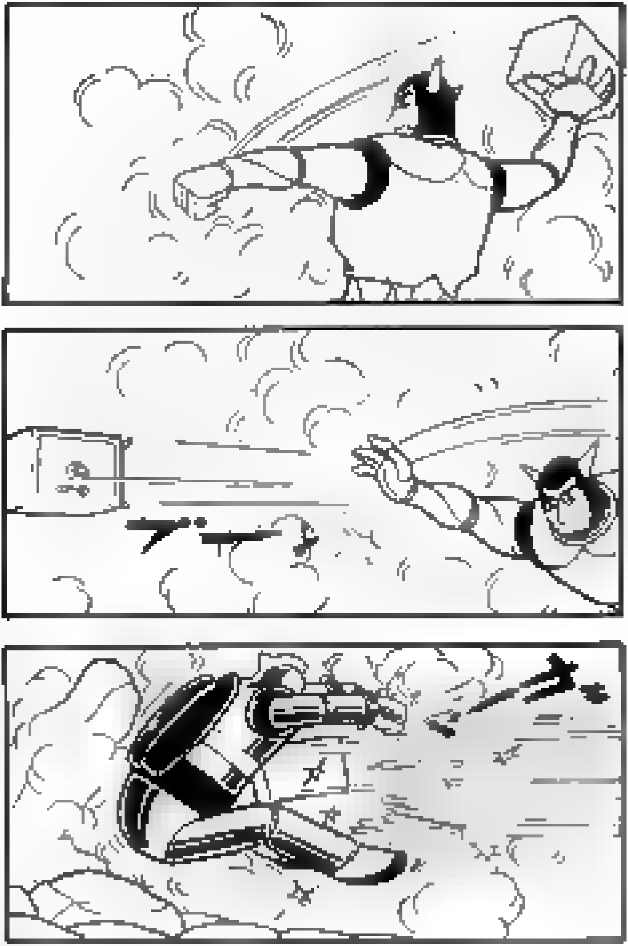



ビュー

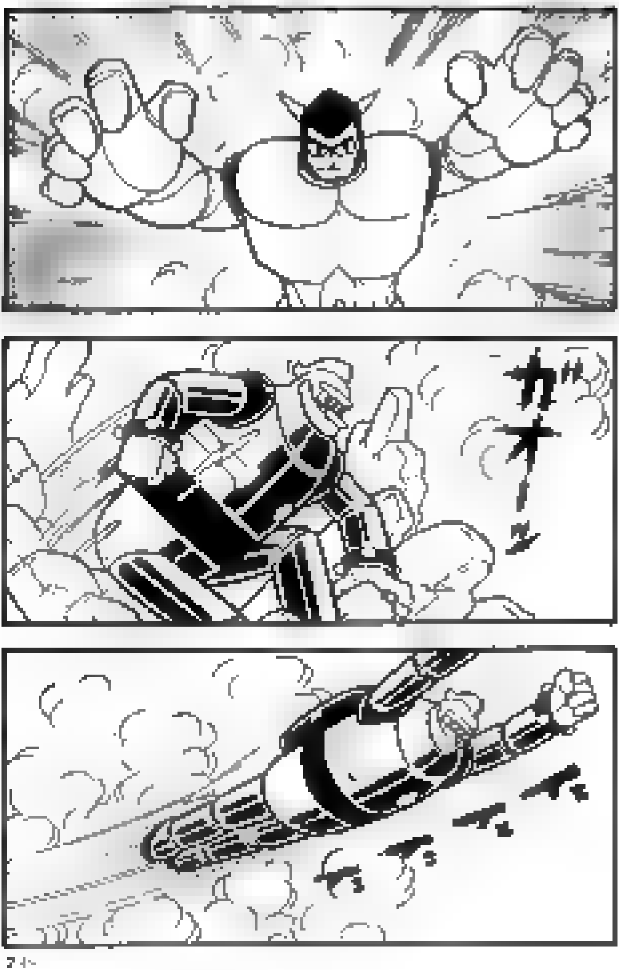


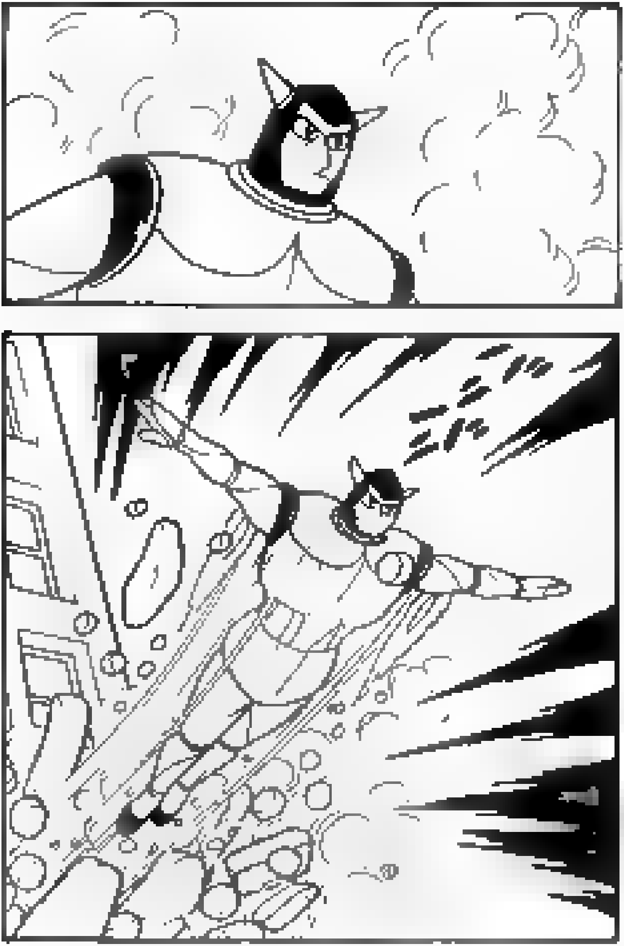


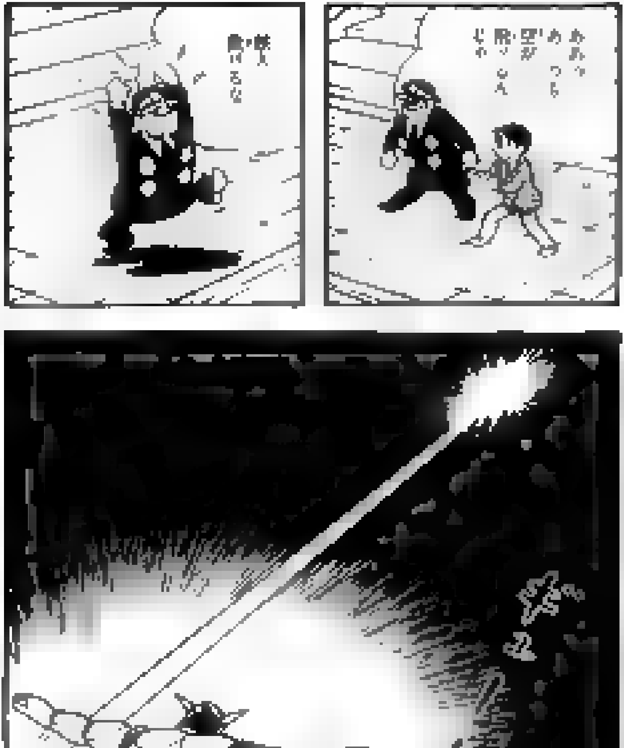
鉄人
あアだ
あアを
取り押さえろ
ガオーッ

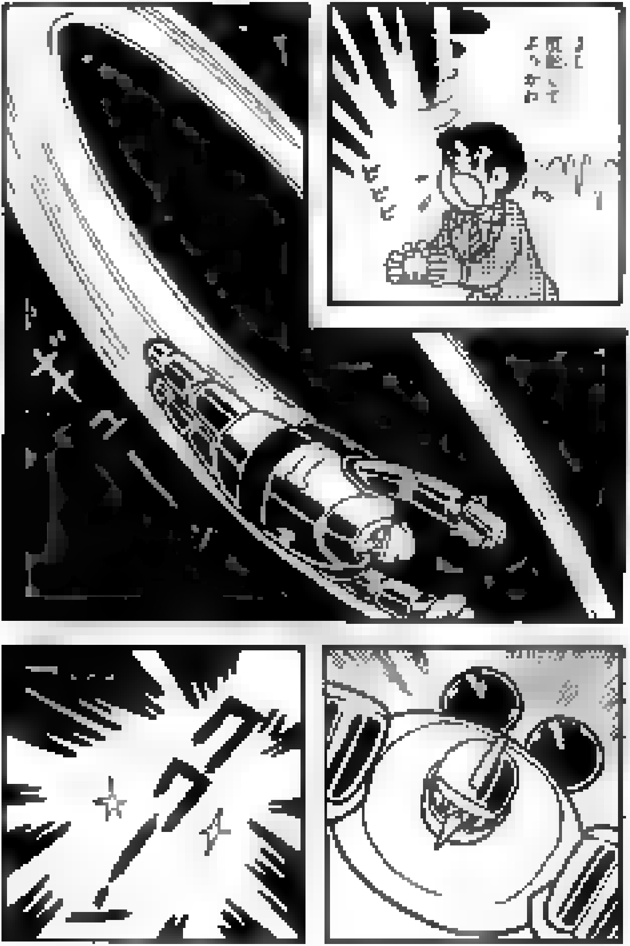


正太郎くん
外だ


ガキーン





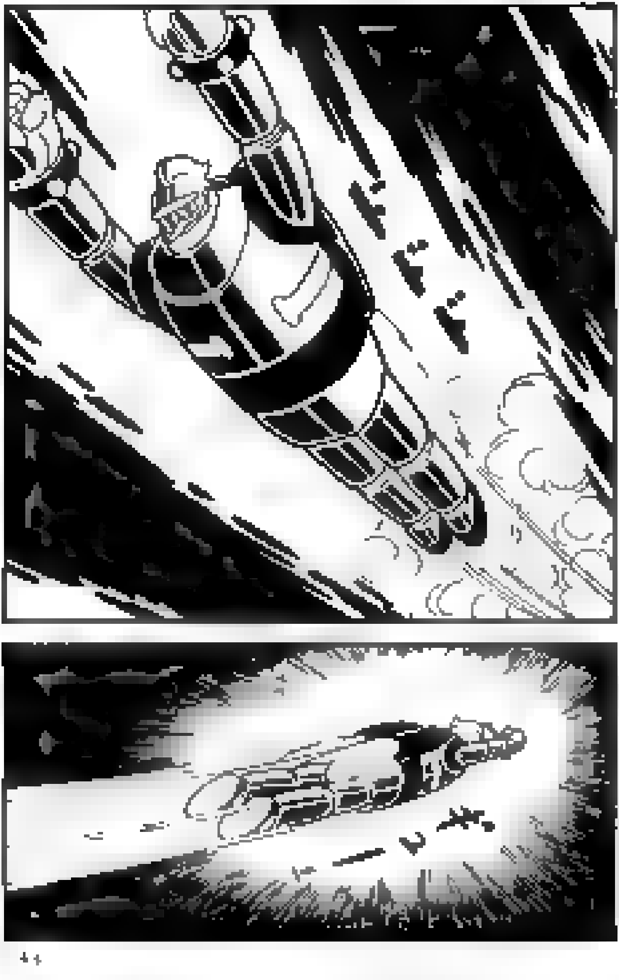


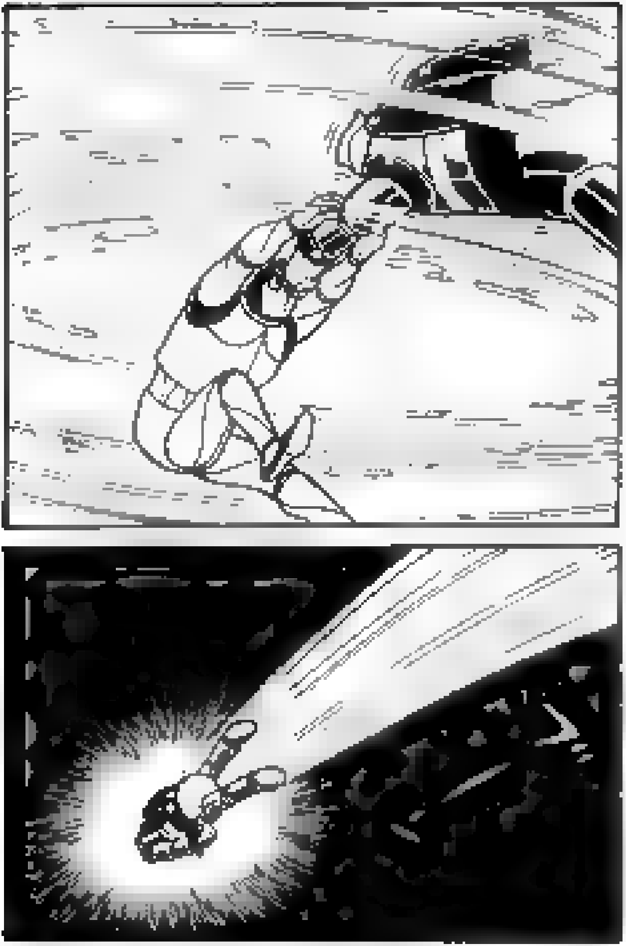
ああっ
やつめ 平気だ
よし もう一度だ

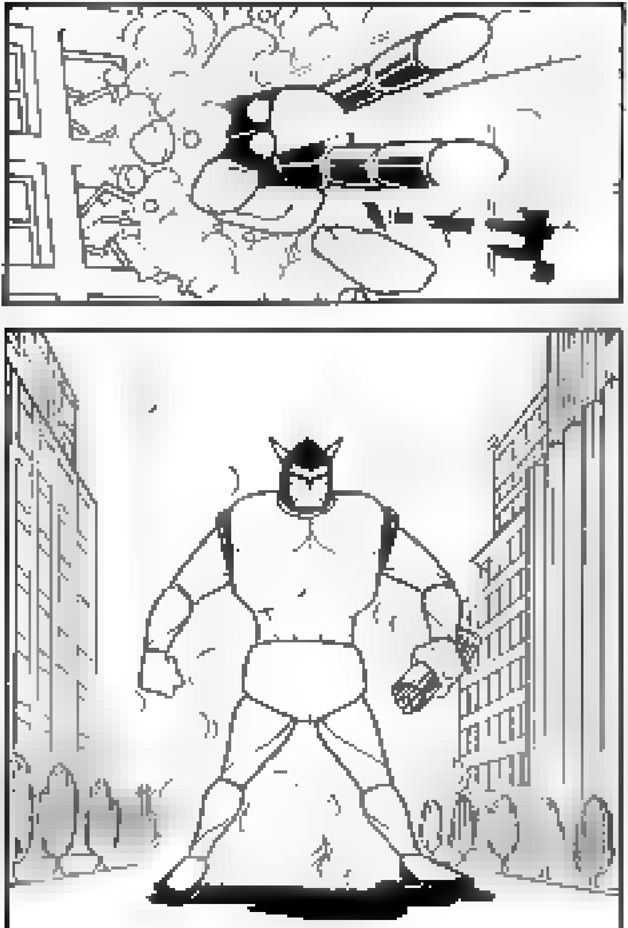
ガキ

ガウッ

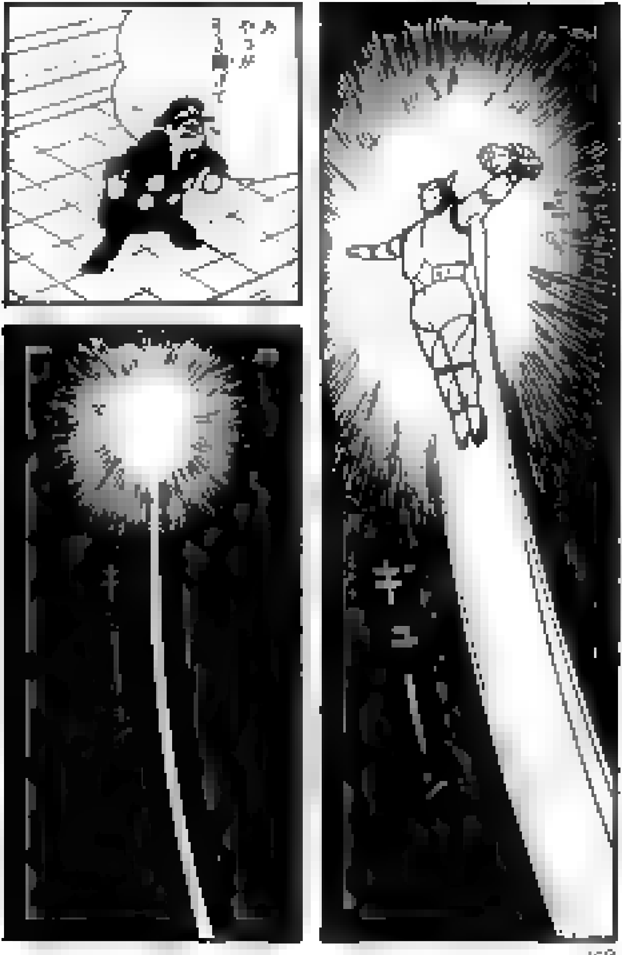
わあっ
ゴオーッ

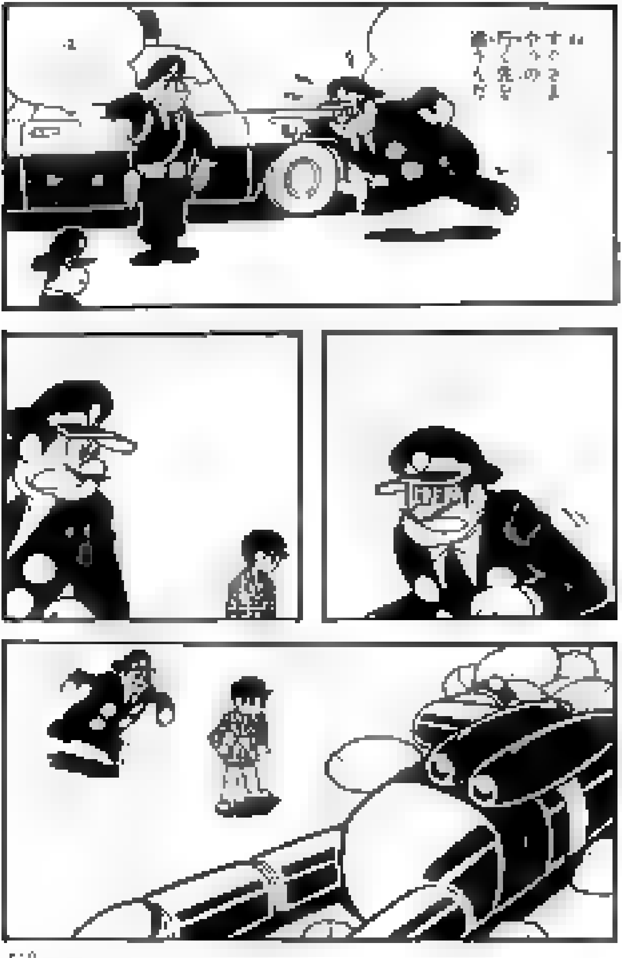




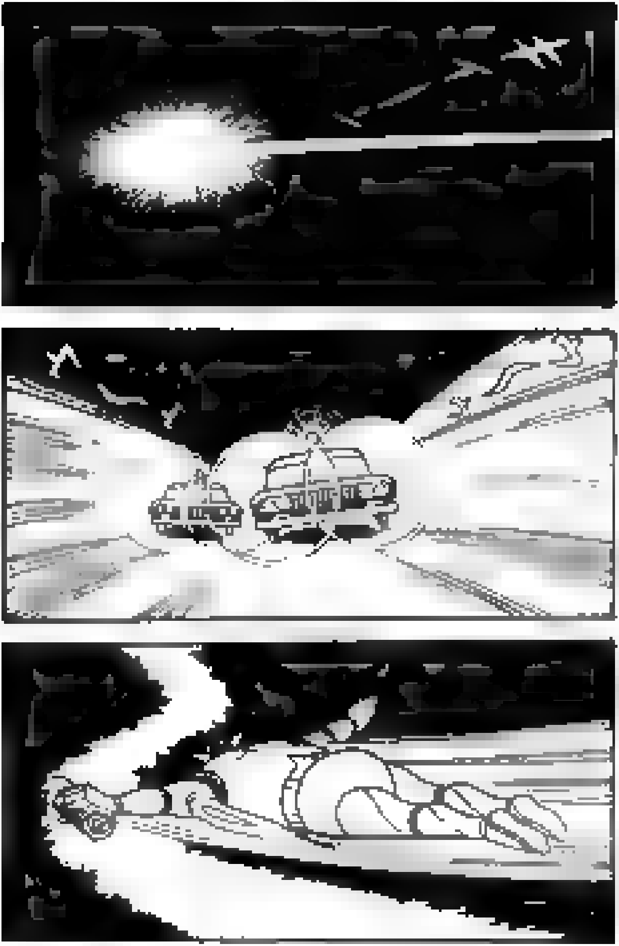


正太郎くん
鉄人の腕をもぎとられちまったぞ
わあわ
あわ
ゴー



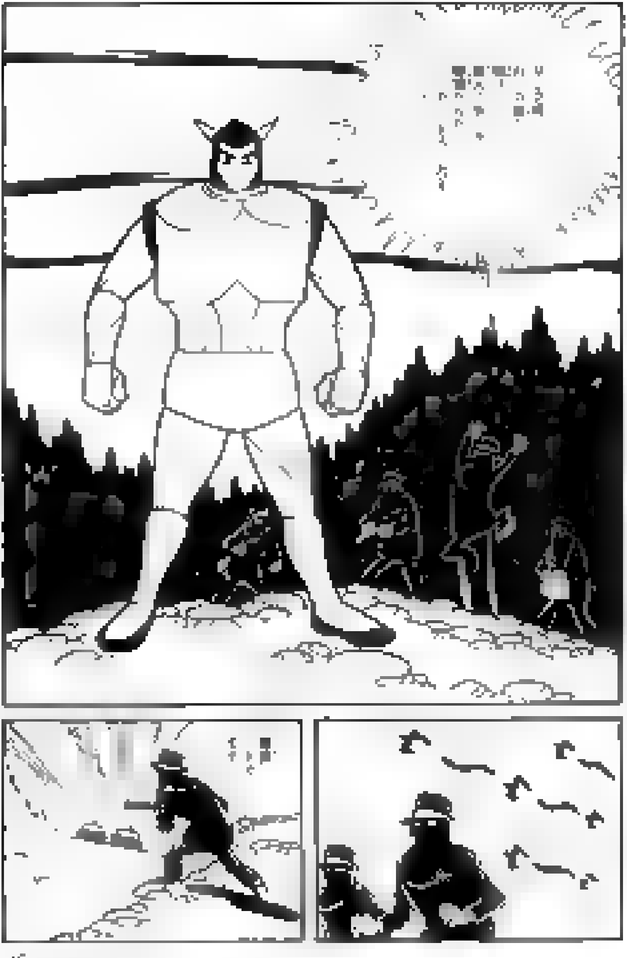


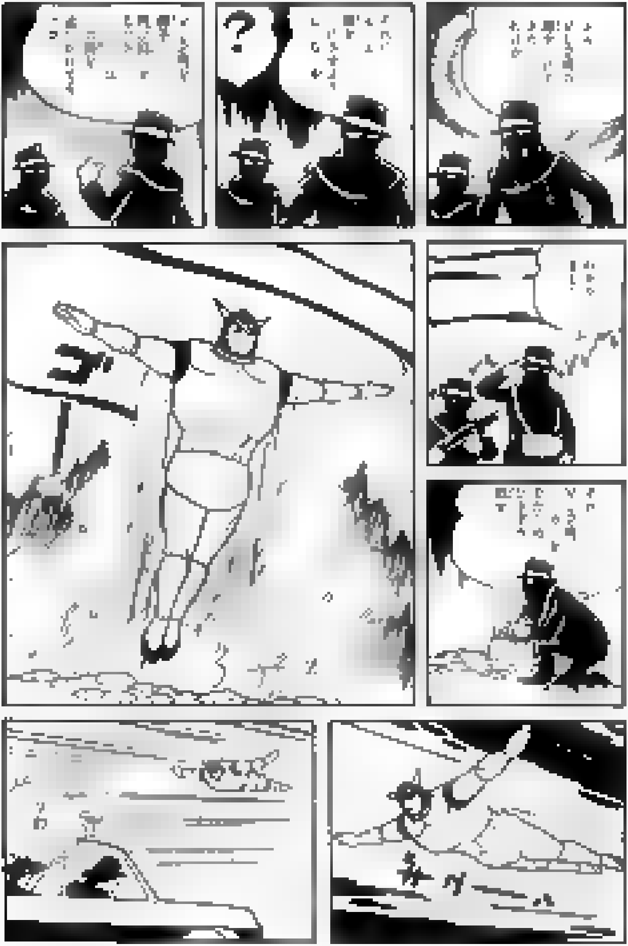
正太の母さん
ええ
車掌さん
あのロボット
でしょうか
知らずに
ええ

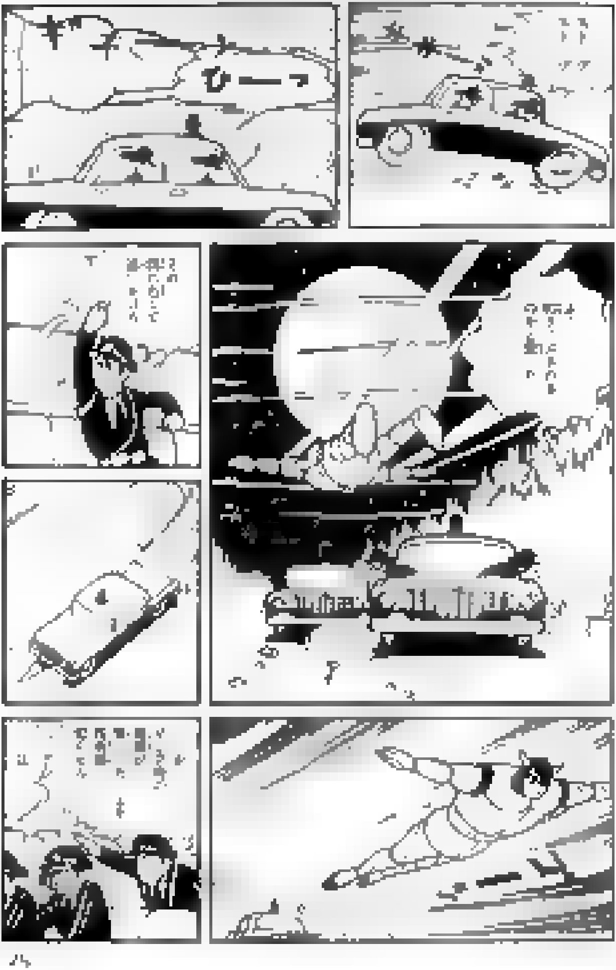


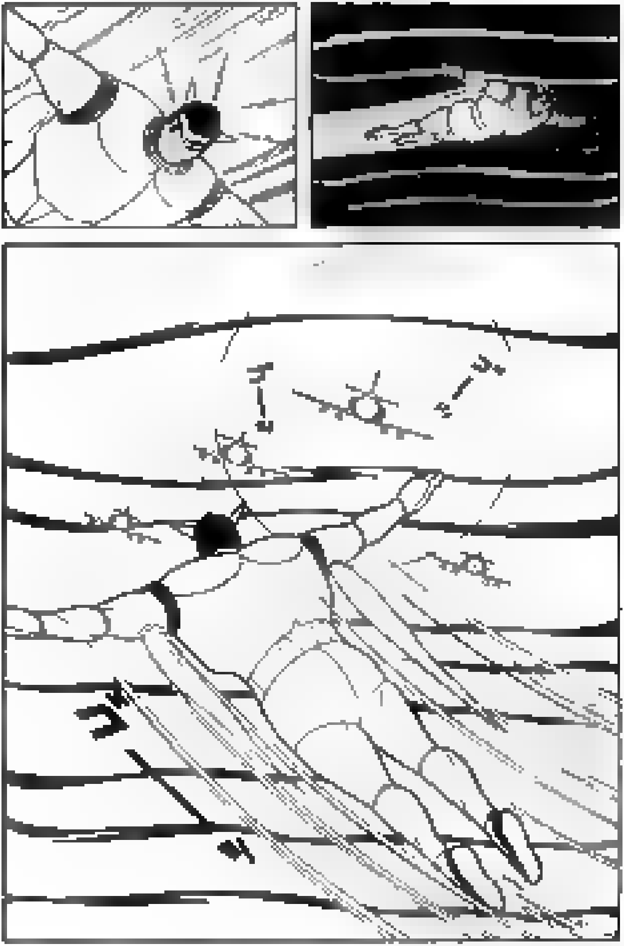
ドドドド

?
隊長
何も持って





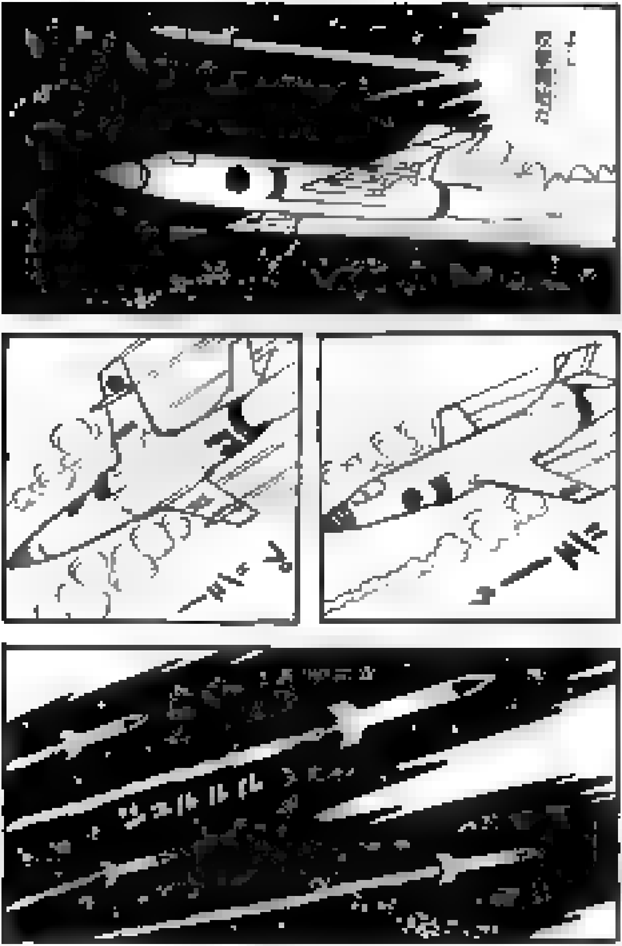

ひーっ

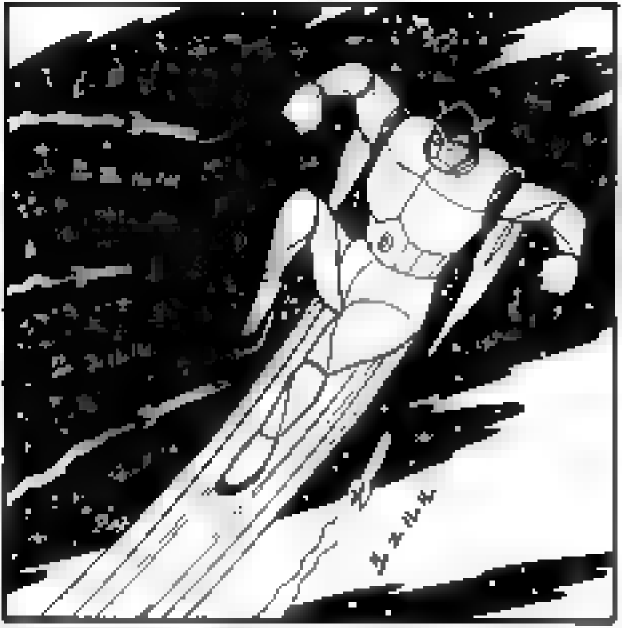


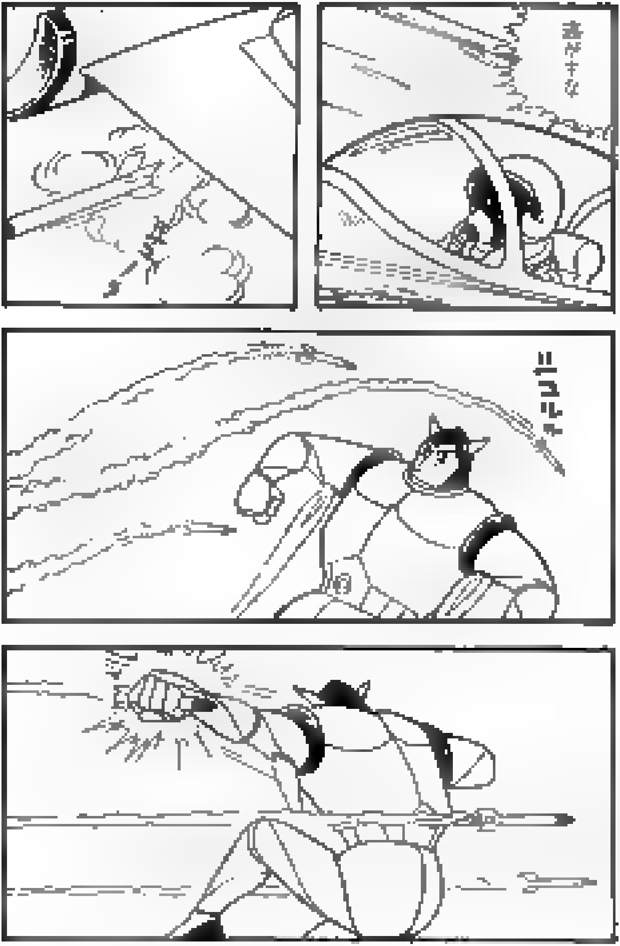
追　踪

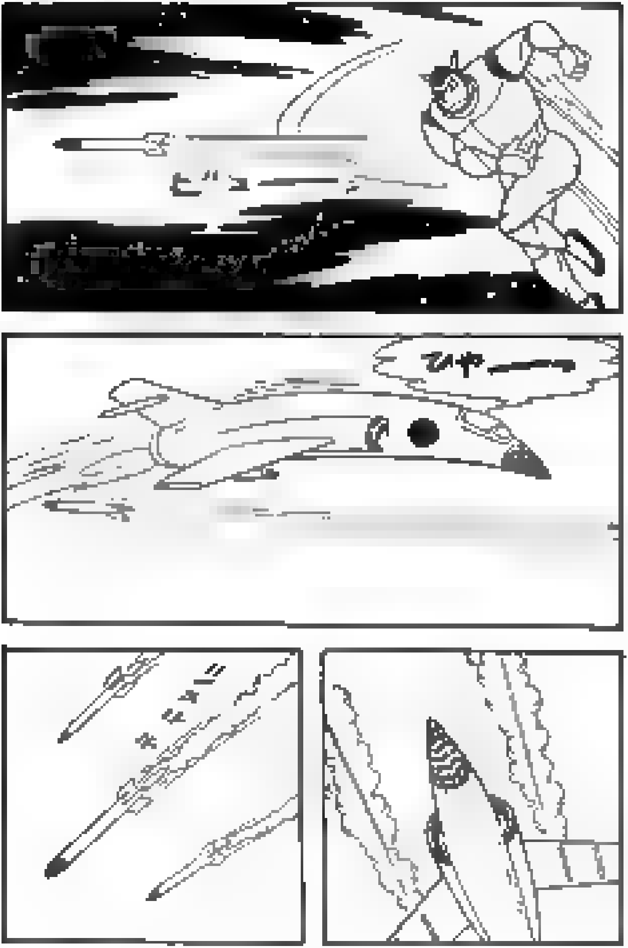
あれだ
攻撃を
開始します
待てっ
人家の
攻撃を開始
するんだ
それまでは

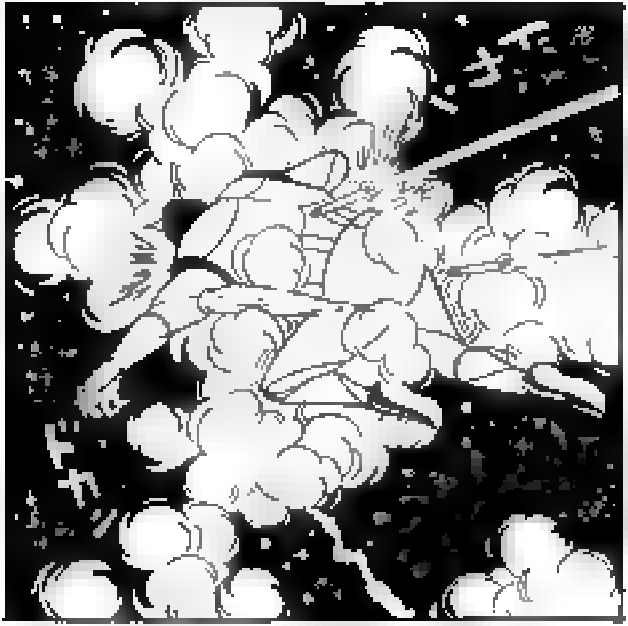
艦長!

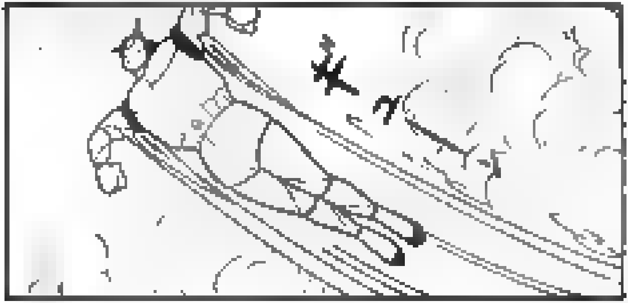




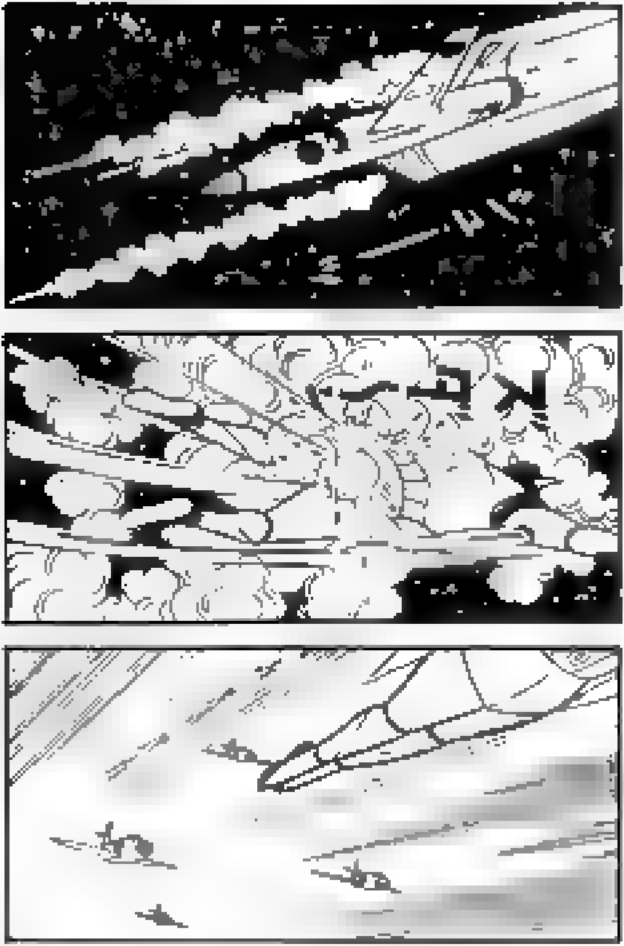

素早いな
ギュルッ


ビュー
ひゅー

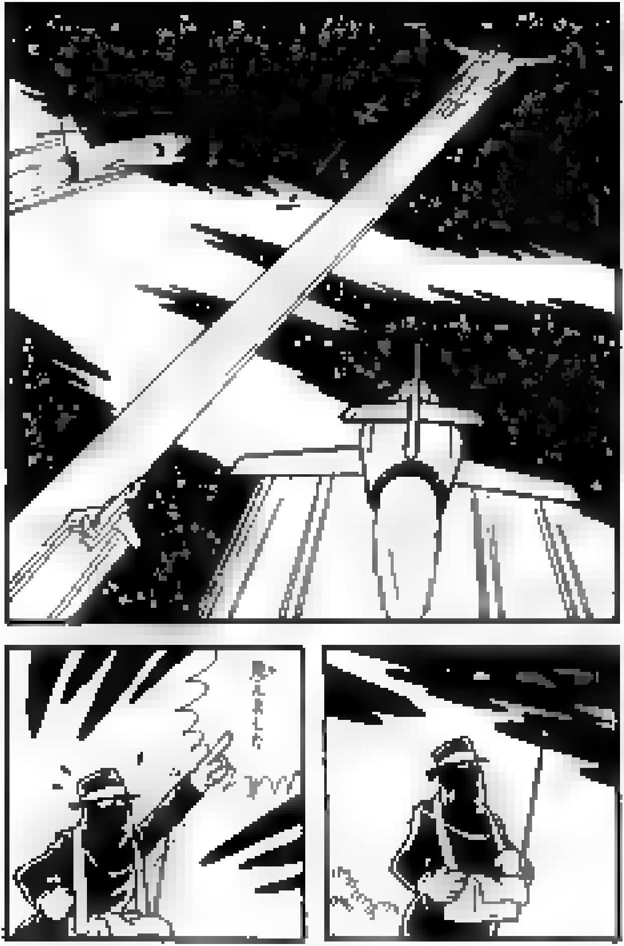




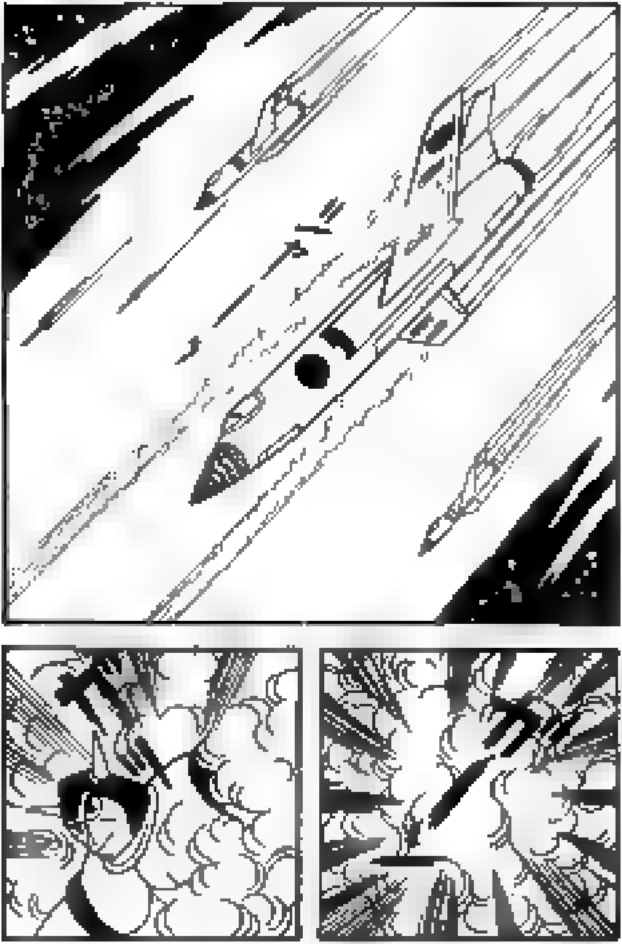
あっ あのロボットの 飛行が おかしく なりました
よし 追撃ちを かけろ



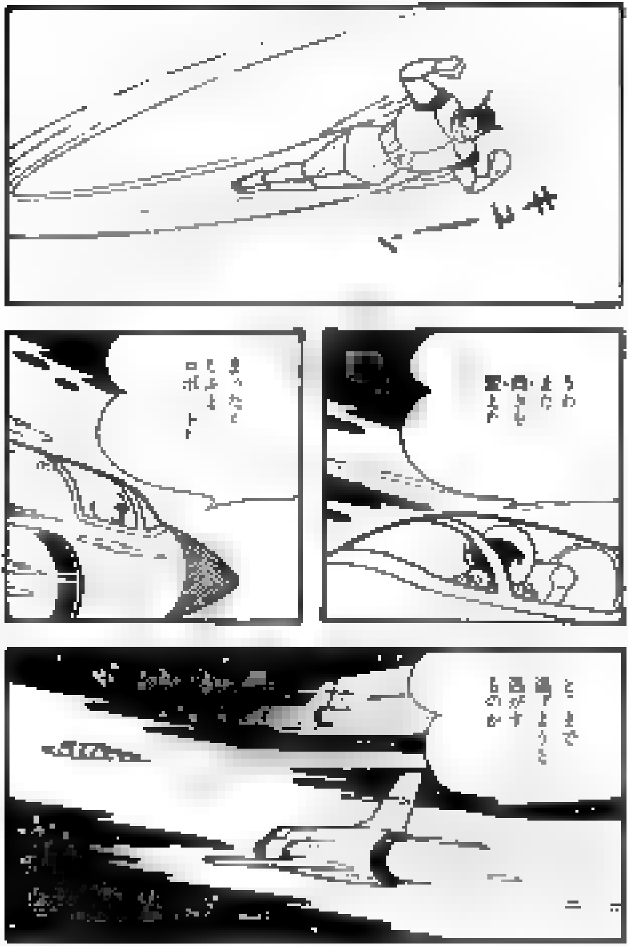
様子が
変です
むむ
はっ


見えました

出てきたか
あっ



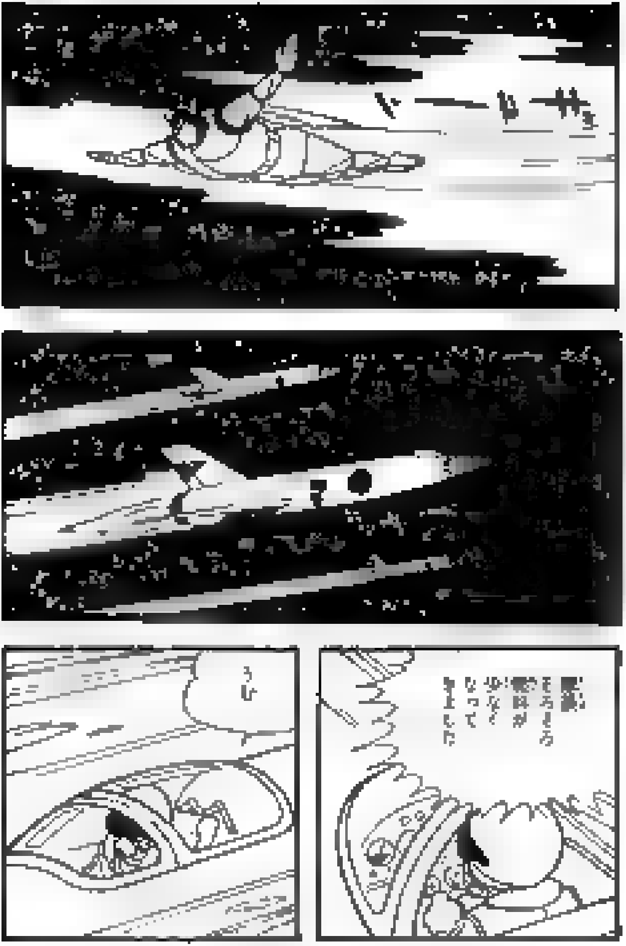
うむ
よし 今度は
ほうが よさそうだ
ジェット機を
はっ

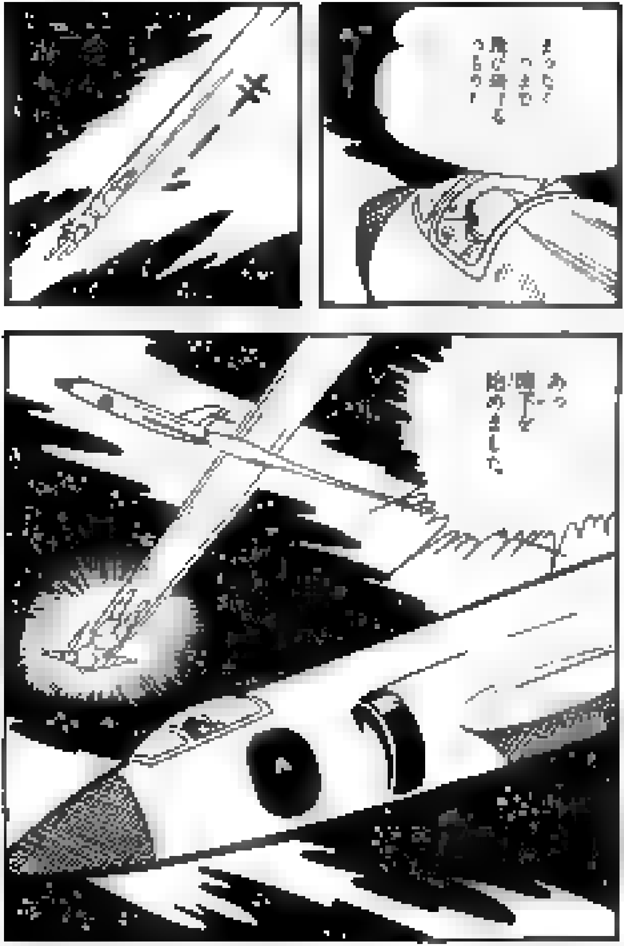

ロボット
うわ
また
どこまで

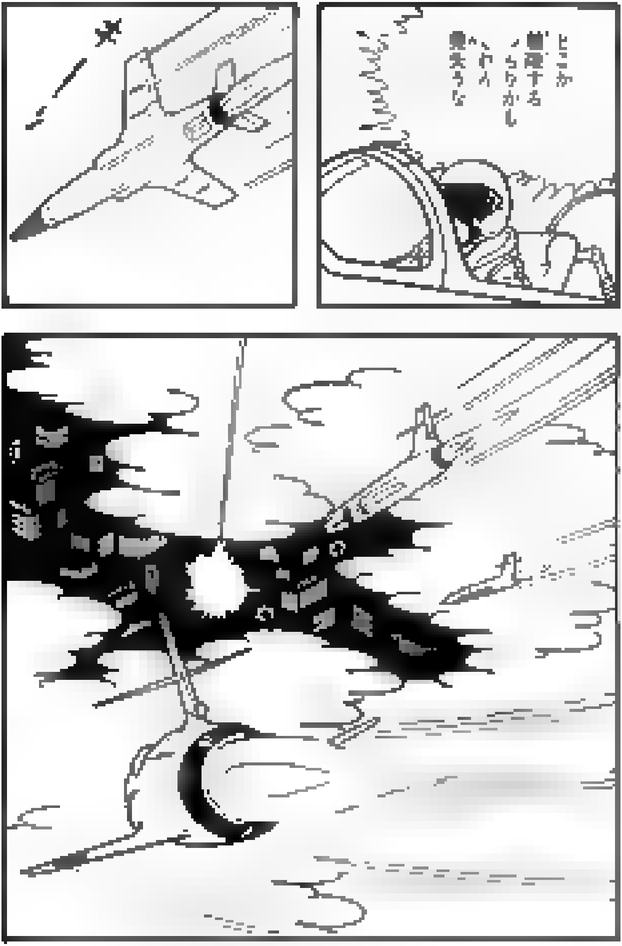
よし
車を出せ

動き出すぞ
はッ

匠太郎くん 見てみたまえ やつは 方向なんて また でたらめに 飛び回って いるんだ
いったい いつまで あの 勝手を しとるんで しょう
わからん
まあ 人家に 被害のない だけ 助かって るって いうわけか
今度は 南側に 移動しよ
ふむ

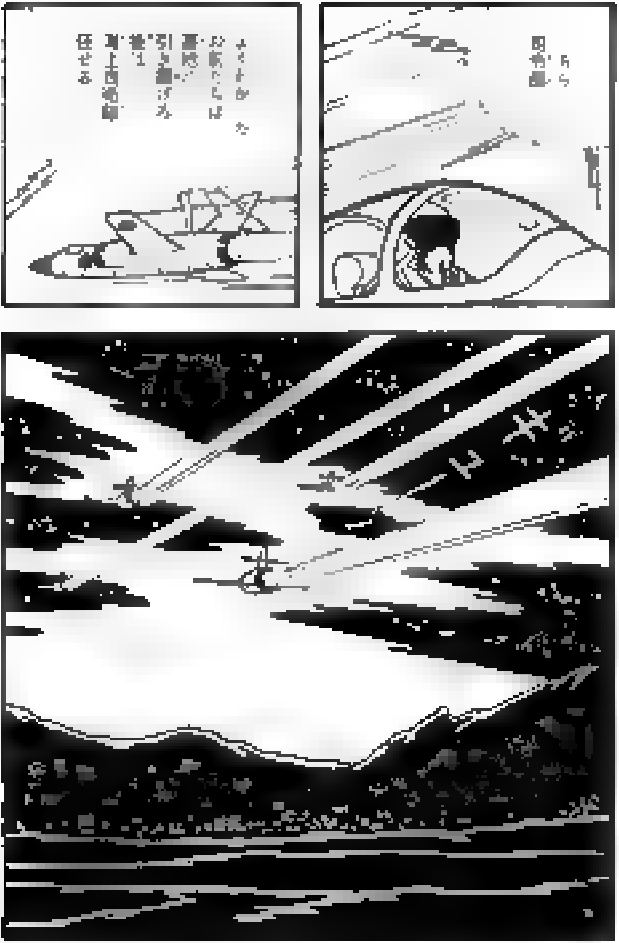

そろそろ
燃料が
少なく
なって
きました


まったく! いつまで 飛び続ける つもり!
あっ 降下を 始めました


どこか
着陸する

キーン
ザブン
ああッ

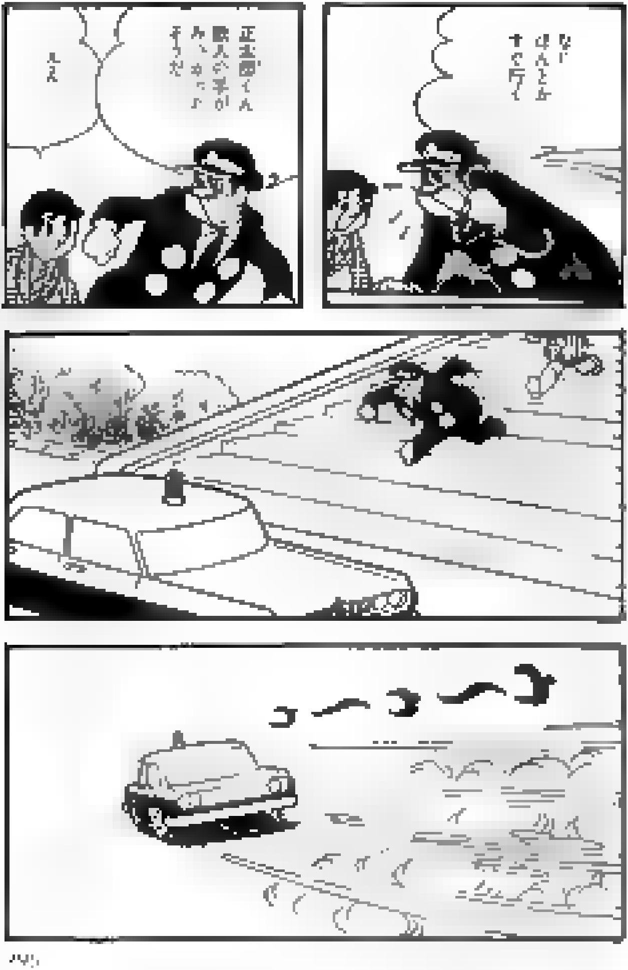
隊長、あのロボットは 海へ 逃げてしまいました
むっ
もう計器の 目には 見えん
それに 燃料も少なく なってきたしな
司令部へ 司令部へ こちら ○○ 帰還
V-2号は 海中へ逃亡 しました もう 計器の 目には 見えません
それに 燃料も 残り少なく なりました


うう
お前たちは
引き揚げろ
任せる

軌　　　道

正太郎くん どうやら 寄付くれて しまった ようだな
ええ
さも あの ひらき戸は まだ開かれ ませよ
うむ それは わかってる
あの鍵を 取る ことができ なかったん だからな
も が 鍵じゃ と破れる ものか な

今度狙ったらどうやって防げばのかわからん
罪を作るのはそう簡単にはいかん

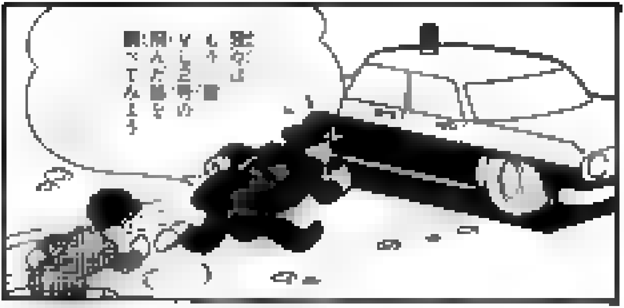

なー
ほんとか
すぐ行く
正太郎くん
犯人の手が
そうだ
ええ

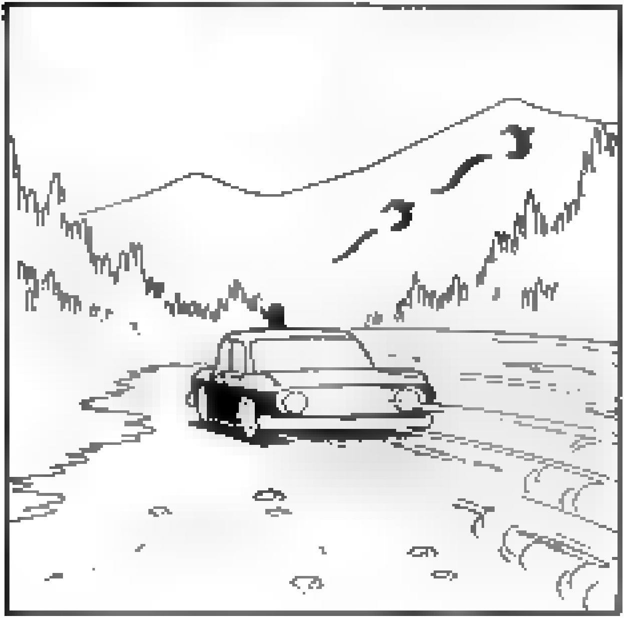
でも
正太郎くん
よかったなあ
これで
鉄人の秘密は
解けるぞ
ええ

ダッ

ふむ…それはどういうことだ
ふむ…

正太郎くん なかなか いい
きっと 何か 理由があるに 違いないんだ





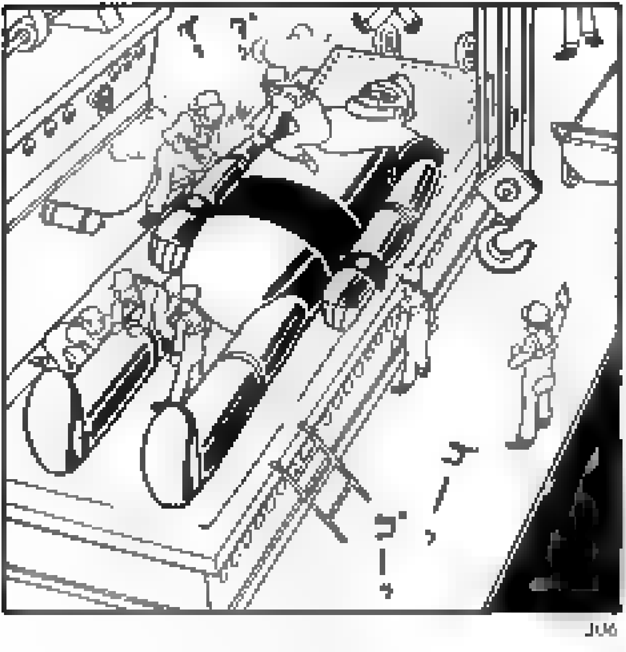
や
VL2号の
開発した
所だ
ですよ

えっ
警部さんおもしろいこと、気づきましたよ
見てください Yし2号は あの速度ーつ 十キロ以上は 出んで いません。

こ から
こ までが
オキロ山ですね
これで
円を
描きますよ
オキロ山内を
シグザッ
たんです
現れてからも

あっ
たちは
以内の
どこか
るんですよ
やあ
しよう
人の
行ってきますよ

あやしい町工場



そうか
そうか
ひょっとすると
ええ

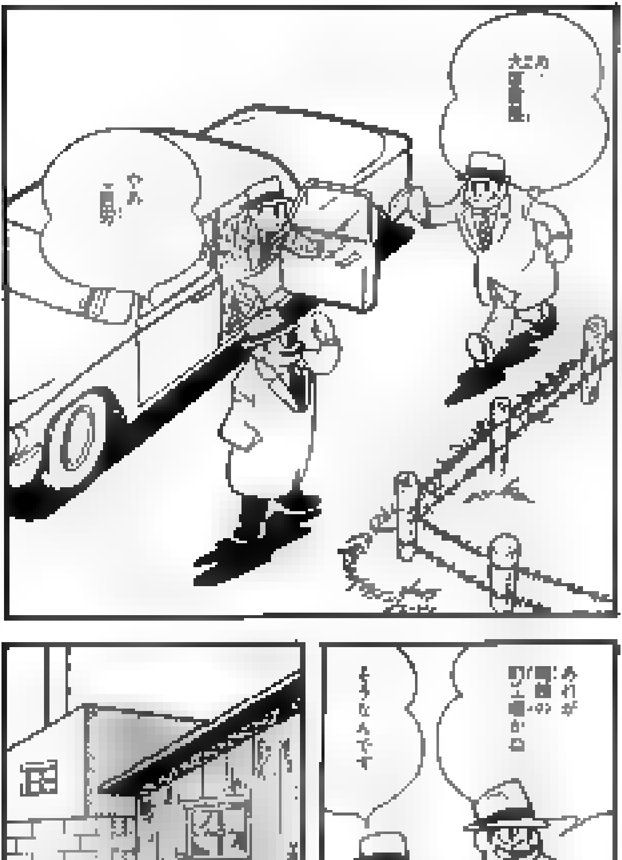
はっ
やつらめ
みえるな

もしもし
よし
すぐ行く
ありましたか
それが
休んでる
あるそうだ

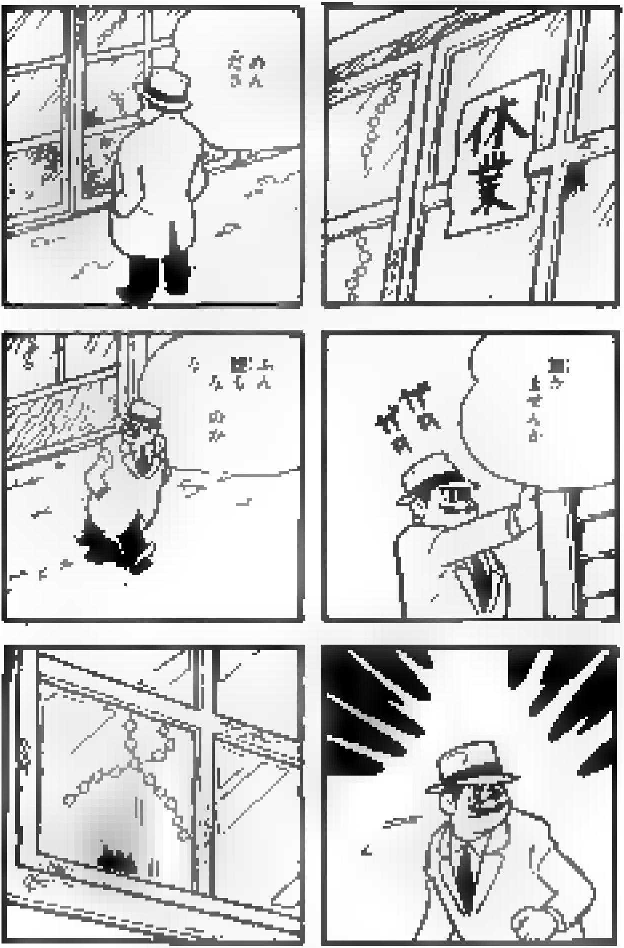
うむ
ともかく すぐ 行って みよう
ええ

どうしゃ
わしも
なかなかの
紳士
じゃろう
はっ
ダッ
タクシーを
ええ

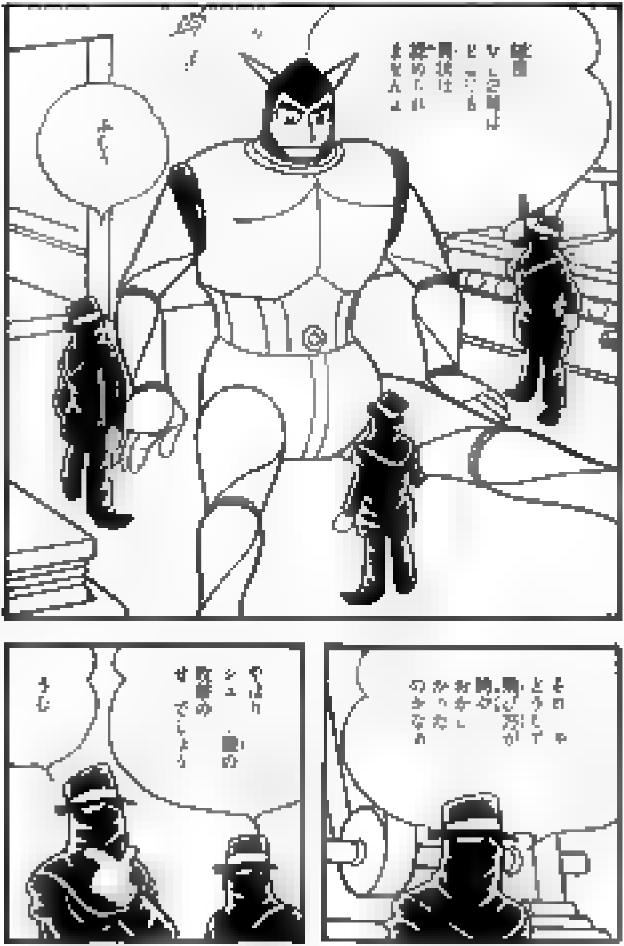
よし
ここだ
止めてくれ


あれが
そうなんです

ひとつ
ません
よし
みよう
お前たちは
はっ


休業

あきらめて
引き
返したようです
そうか



うむ

よし お前たちは 見張りを 続けろ
わかり ました
変わったことがあったら すぐ 知らせろ

もう ほとんど できあがり ですね
うむ
みつかった おかげで こんなに
できたんだよ
もしもし
ああ

ふんふん
そうですか
鉄人も
あと三十分も
あれば完全に
直ります
わかりました
何か
あったんですか
新しい
工場を
みつけた
そうなんだ
えっ
工場の地図を
もらってそこに
乗り込む
そうだが
VL2号が
いるかも
しれんので
鉄人を連れて
いきたいと
いうんだ
そうですか
それじゃ
作戦を
考えましょう
もう
きみのする事は
ないよ
それより
いつでも
出発できる
ように準備
したまえ
ええ

第23巻につづく

eBOOKで
快適読書生活

http://www.ebookjapan.jp

電子書籍版

鉄人28号
原作完全版

22

横山 光輝
© 光プロダクション／潮出版社
Original 潮出版社

Digital Distributor
eBOOK Initiative Japan Co.,Ltd.
http://www.ebookjapan.jp